

中央果実協会調査資料 No. 245

平成29年度
主要果実産地における流通の実態把握調査
報告書

平成30年3月

公益財団法人 中央果実協会

はしがき

平成27年4月に公表された果樹農業振興基本方針に即して、都道府県の果樹農業振興計画や果樹産地構造改革計画が策定され、また平成28年度からは果樹農業好循環形成総合対策事業が実施されています。

他方、近年、従来果実流通の太宗を占めてきた卸売市場流通のほか、市場を経由しないいわゆる市場外流通など多様な流通ルートが増加していると言われています。

そこで、今後の効率的な流通のあり方や農業所得向上方策の検討に資するため、代表的な果実であるうんしゅうみかんとりんごの主要産地における流通経路の把握に努める本調査を実施することとしました。本調査では、検討会を開催して有識者による助言を受けつつ、果樹産地の集荷段階、中継ぎ段階、分荷段階における様々な集出荷主体を対象に聞き取り調査を実施し、結果を取りまとめました。現地調査及びとりまとめは、一般財団法人農林統計協会に委託して実施しました。

これらの調査結果については、地域の果樹関係者に広く提供し、果樹農業振興に関する各種計画の策定及び果樹対策の推進に資することとしています。

本調査の実施にご尽力いただきました方々に、深く感謝申し上げるとともに、本調査結果が、様々な場面で活用され、今後我が国果樹産業の発展に少しでもお役にたてれば幸いと考えます。

公益財団法人 中央果実協会
理事長 弦間 洋

目 次

はしがき

○調査の概要	1
○調査結果の要旨	3

(調査結果の解説)

I 主要果樹産地における流通の実態把握調査結果の解説

1 各流通機関ごとの特徴	5
(1) 農協	5
(2) 卸売市場・産地集荷市場	6
(3) 出荷組合	8
(4) 集出荷業者	9
(5) 加工業者	11
(6) 大規模生産者	11
(7) 小売業者	12

II 果実の選果状況

(1) 農協	13
(2) 大規模生産者	14
(参考) 2015年農林業センサス農産物の出荷先(果樹中心地域の出荷先)	17

III まとめ

1 特徴ある集出荷形態	18
2 直売の発展	19

IV 調査結果資料

資料 1 流通イメージ(調査データ)	23
資料 2 流通機関別流通イメージ(調査データ)	29
資料 3 選果実施状況一覧表	71
資料 4 農産物売上1位の出荷先別経営体数(2015年農林業センサス)	75
資料 5 平成28産都道府県別の結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量	79
資料 6 主要果実産地における流通の実態把握調査結果データシート	81
資料 7 主要果実産地における流通の実態把握調査票	93

調査の概要

1 目的

今後の効率的な流通のあり方、農業所得向上のため、代表的な果実(りんご、みかん)の主要産地における集荷段階、中継ぎ段階、分荷段階に至る多様な果実流通経路別・取り扱い業者等別の実態を定量的に把握するなど流通経路別の解析に努め流通構造の解明を実施する。

これらの調査結果については、地域の果樹関係者に広く提供し、果樹農業振興に関する各種計画の策定及び果樹対策の推進に資するものとする。

2 内容

(1) 検討委員会

中央果実協会が学識経験者からなる委員会を開催し、調査対象の選定、調査方法・内容の検討、調査結果の分析取りまとめを行った。

1) 検討委員会の構成、運営

検討委員会は、次の委員により構成

徳田 博美 三重大学大学院生物資源学研究科 教授（座長）

成田 拓未 弘前大学農学生命科学部 准教授

長谷川啓哉 東北農業研究センター 上級研究員

宮井 浩志 四国大学地域教育・連携センター 准教授

2) 検討事項

・主要果実産地における流通の実態把握調査の設計

農協、卸売市場、集出荷団体、加工業、小売、生産者等調査対象

調査項目、調査票の設計

・調査結果分析・検討

3) 開催期日

第1回 平成29年8月4日

調査内容の検討

第2回 平成30年1月26日

調査結果の整理・とりまとめ

(2) 主要果実産地における流通の実態把握調査

(調査対象県)

青森県 弘前地域

長野県 長野地域

静岡県 静岡、浜松地域
和歌山県 有田川地域
愛媛県 八幡浜地域
熊本県 熊本地域

(調査対象)

調査対象県内に所在する下記事業所について情報収集し、有意に選定した。

農協
卸売市場（産地集荷市場）
出荷組合
集出荷業者
加工業者
大規模生産者
小売業者

(調査方法)

調査に協力して頂いた事業所に対し、調査員が聞き取りを行う方法で実施した。

(調査対象数)

青森 15 (農協 3、産地集荷市場 1、集出荷業者 3、卸売市場 1、小売 1、
産地直売所 1、加工業者 2、出荷組合 1、生産者 2)
長野 14 (農協 1、集出荷業者 3、出荷組合 1、卸売市場 2、産地直売 1、
加工業者 1、生産者 5)
静岡 11 (農協 2、集出荷業者 1、卸売市場 1、産地直売所 1、小売 1、
加工業者 1、生産者 4)
和歌山 16 (農協 1、集出荷業者 4、出荷組合 1、卸売市場 2、産地直売所 1、
小売 1、加工業者 1、生産者 5)
愛媛 11 (農協 1、集出荷業者 1、出荷組合 1、卸売市場 1、産地直売所 1、
小売 1 加工業者 1、生産者 4)
熊本 14 (農協 1、集出荷業者 3、卸売市場 2、産地直売所 1、小売 1、
加工業者 1、生産者 5)

上記のほか、各県県レベルの農協系統組織（経済連、果実連）と青森県の商協連に対し、県内の対象果実の流通状況に関する聞き取り調査を行った。

調査結果の要旨

1 流通経路（調査結果）（資料1）

この流通経路図（資料1）は調査に協力して頂いた団体、企業、生産者についての事例的な調査結果に基づいて作成した資料2を統合したものであり、調査対象県または調査対象地区全体における実際の流通経路とは必ずしも一致しないことがある。また、流通量を推計することが困難であるため、「流通イメージ」では各機関間の矢印は調査結果の流通量に基づき3種類の太さで表現している。

① 農協

生産者から入荷した果実の7割程度を県外卸売市場に出荷している。その他、りんごは輸出向け、産直・直販など、また、みかんでも多様な出荷先を開拓している。

② 卸売市場、産地集荷市場

青森県では産地集荷市場という一般的な卸売市場（消費地市場）とは別の産地における卸売市場という性格を持った市場が形成されている。

卸売市場の入荷先は主に農協ではあるが、和歌山県、愛媛県、熊本県では生産者からの直接入荷も多く見られた。一方、産地集荷市場は出荷組合（産地集荷市場の系列）7割、生産者3割となっている。

出荷先は仲卸が最も多いが、小売業などへ出荷するものも見受けられた。

③ 集出荷業者

果樹産地においては、農協のほか、集出荷業者が農産物を集荷するが多く、農協と集出荷業者が地域における流通主体といえる。地域によっては集出荷業者が農協以上に集荷している場合も見られる。また、専ら加工用に集出荷している業者や、小売や通販が出荷先の主体となっている業者もみられ、多様な形態が存在している。

④ 加工業者

一部の県を除き全般的に農協系統の事業者が多いことから、農協からの入荷が主体であるが、③で述べたように、加工専用に集荷する集出荷業者からの入荷も見られた。

⑤ 大規模生産者

概ね3ha以上の果樹栽培を行っている生産者を対象とした。販売先を開拓している生産者も多く、出荷先は農協、卸売市場、小売、産直・通販等多様であった。一方、全て農協に出荷している生産者も見られた。

2 農協及び大規模生産者の選果状況（資料3）

果実は品種や産地、栽培方法などによって差別化を図りやすいことから、各産地でブランド化をめざしており、加えて、直売やネット販売の進展を背景として各産地の農協、生産者とも高品質の果実の選別を図っている。

（1）農協

選果基準としては「糖度」、「大きさ」、「色・形」それ以外の基準を設けている。「上位品」については「中位品」の1割から3割程度高い価格帯で販売しており、中には倍の価格で販売している例もあった。

上位品の販売先は卸売市場のほかスーパー、デパート等であった。青森県では「上位品」の中から更に選定し輸出に仕向けている。

一方、「下位品」のうち卸売市場や小売へは「中位品」の7割程度の価格帯で出荷し、加工業者へは1割から3割程度の価格帯で出荷している。

（2）大規模生産者

りんご、みかんの大規模生産者のほとんどが選果機を所有して自家選果を行っている。機械は数十万円程度のものから高いものでは400万円のものもあった。選果基準は「大きさ」、「色・形」、「キズ等」であり、中には「糖度」を測定していた生産者がいた。

選果の区分は3程度が多いが20区分で選別している生産者も存在している。

調査結果の解説

I 「主要果樹産地における流通の実態把握」調査結果の解説

1 各流通機関ごとの特徴（資料2）

流通機関毎の特徴を資料2に基づきコメントする。

資料2は本調査で対象とした流通機関を県別、種類別に中央に据え、各機関から見た入出荷先及び入出荷先別の入出荷量を表したものである。

（1）農協

1) りんご

青森県で本調査の対象とした3農協は県を代表するりんご販売農協であることから、りんごの取扱量は14万3千㌧で県全体の出荷量（平成28年作物統計調査結果の「出荷量」をいう。以下同じ）の35%を占めている。

同様に長野県では、本調査で対象とした1農協のりんごの取扱量は、3万1千㌧で県全体の出荷量の25%を占めている。

次に入荷先をみると、青森県、長野県ともその全てが生産者からの入荷となっている。

農協の出荷先をみると、以下のとおり共通点と特徴が見られた。

青森県ではその大部分（77%）は県外卸売市場へ出荷しており、県内卸売市場へはわずかとなっている。次いで、加工場への出荷が12%であった。そのほかには、長野県ではみられない輸出、産直・直販、生協、他農協への出荷など青森県独自の多様な出荷先となっている。

長野県では、青森県と同様にその大部分（67%）は県外卸売市場への出荷となっており、次いで加工場、県内卸売市場への出荷もそれぞれ10%、9%見られた。

また、青森県では小売等への出荷が殆ど見られず市場を経由した取引が主体となっているとみられるのに比べ、長野県では他の県ではみられない小売への出荷が僅かではあるが取り組まれている。

2) みかん

静岡県では、調査対象とした2農協のみかんの取扱量は4万4千㌧で、県全体の出荷量の41%を占めている。

同様に和歌山県では調査対象とした1農協のみかんの取扱量は3万㌧で、県全体の出荷量の21%を占めている。

愛媛県では調査対象とした1農協のみかんの取扱量は3万6千㌧で、県全体の出荷量の32%を占めている。

熊本県では調査対象とした1農協のみかんの取扱量は2万1千㌧で、県全体の出荷量の27%を占めている。

入荷先をみると、4県とも全て生産者からの入荷となっており、有力産地・有力農協への生産出荷の集中が進んでいることが窺われる。

次に、各農協の出荷先をみると4県とも県内外卸売市場への出荷が90%前後となつておあり、和歌山県と熊本県では県外卸売市場への出荷だけで90%以上となつておる。

以上のほかに加工場への出荷、産直・直販等への取組も行われている。

(1) 農協(流通経路別流通量)

単位:%

		青森	長野	静岡	和歌山	愛媛	熊本
入荷先	総量	100	100	100	100	100	100
	県内生産者	100	100	100	100	100	100
出荷先	総量	100	100	100	100	100	100
	県内卸売市場	0	9	10	1	10	1
	県外卸売市場	77	67	78	90	74	99
	加工場、食品製造業	12	10	7	9	12	0
	集出荷業者	0	0	2	0	0	0
	輸出向け	4	0	0	0	0	0
	生協	2	0	0	0	0	0
	産直	2	0	2	0	4	0
	JA	1	0	0	0	0	0
	全農	1	8	0	0	0	0
	県内小売り	0	6	0	0	0	0
	県外小売り	0	0	0	0	0	0
	他県消費者	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0

注) 各県の入・出荷先割合は、ラウンドの関係で計と一致しない場合がある。(以下各表で同じ。)

(2) 卸売市場・産地集荷市場

1) りんご

青森県で本調査の対象とした1卸売市場と1産地集荷市場の取扱数量を見ると卸売市場が1.6千㌧程度であるのに対し、産地集荷市場が9万9千㌧の入荷となっており産地集荷市場の入荷が大部分を占めている。

卸売市場の入荷先をみると、農協39%、出荷組合26%、集出荷業者15%となっており、生産者からの直接入荷も13%見られるなど多様な入荷先となっている。

産地集荷市場(生産地にあって農家、農家出荷組合、農協等から集荷し、加工、流通業者に卸売することを主要な機能とする卸売市場)は産地における卸売市場という性格から入荷先は、出荷組合(産地集荷市場の系列)74%、生産者25%となっている。

長野県で調査対象とした2卸売市場の取扱数量は5千㌧程度となっている。入荷先をみると、半分程度が農協からとなっており、次いで生産者からの直接入荷が18%程

度と続いている。以上のほかに量的には少ないが出荷組合、集出荷業者、県内他卸売市場、仲卸、小売りからの入荷も見られた。

次に、出荷先をみると、青森県の卸売市場の出荷量の43%が県外卸売市場へ出荷されており（全国9か所の卸売市場へ出荷しており、そのうち1つは中央卸売市場（仙台）へ出荷している。）、次いで県内外の小売業者へ28%、仲卸業者へ11%となっている。

一方、調査対象とした産地集荷市場の出荷先をみると、産地における卸売市場的な性格から農家あるいは出荷組合（産地集荷市場の系列）から集荷したもの全量を県内の集出荷業者（買參人）へ出荷している。

長野県の卸売市場の出荷先をみると、出荷量の78%を県内の仲卸、集出荷業者に出荷している。（なお、他の卸売市場への出荷については7%（県内外5か所）あるがすべて地方卸売市場となっている。）

2) みかん

静岡県で調査対象とした1卸売市場のみかんの取扱量を見ると4千㌧程度であった。（なお、県内外の他市場（地方卸売市場）からの入荷も見られた。）

和歌山県で調査対象とした2卸売市場の取扱量は5千㌧程度であった。

愛媛県で調査対象とした1卸売市場の取扱量は2千㌧程度であった。

熊本県で調査対象とした2卸売市場の取扱量は4千㌧程度であった。

入荷先をみると、静岡県では54%を農協から、次いで33%を仲卸業者から入荷しており、生産者からの直接入荷はわずかであった。

一方、和歌山、愛媛、熊本の3県では生産者からの直接入荷はそれぞれ33%、38%、73%と静岡県より高い割合を示している。

また、和歌山県では、歴史的に専門農協を通じた出荷が主であったことから、単協を経由せずに直接県連を通じて系統出荷を行う県内出荷組合からの入荷の割合が45%となっており、静岡県と熊本県では県内外の他市場（地方卸売市場）からの入荷も見られた。

次に、各卸売市場の出荷先をみると愛媛県を除く3県で仲卸業者への出荷が80%を超えており、中でも和歌山県では98%となっている。

一方、愛媛県では仲卸業者への出荷が最も多いものの、その割合は47%と半数を割っており、小売業者、消費者への直接販売がそれぞれ23%、20%を占めている。

(2) 卸売市場(流通経路別流通量)

		単位:%						
		青森 卸売市場	青森 産地集荷市場	長野	静岡	和歌山	愛媛	熊本
入荷先	総量	100	100	100	100	100	100	100
	JA	39	0	54	54	19	38	6
	県内生産者	13	25	17	3	33	37	73
	県外生産者	0	0	1	0	0	1	0
	県内出荷組合	26	74	2	0	45	0	5
	県外出荷組合	0	1	0	0	0	0	0
	県内集出荷業者	15	0	8	1	0	24	0
	県外集出荷業者	0	0	0	0	3	0	2
	県内卸売市場	0	0	0	6	0	0	2
	県外卸売市場	0	0	0	2	0	0	3
出荷先	仲卸業者	0	0	9	33	0	0	7
	その他	0	0	8	0	0	0	0
	総量	100	100	100	100	100	100	100
	県内卸売市場	0	0	3	0	0	0	0
	県外卸売市場	43	0	4	0	0	5	3
	産地集荷市場	0	0	0	0	0	0	0
	集出荷業者	0	100	31	0	0	1	0
	仲卸業者	11	0	47	80	98	47	80
	全農	0	0	0	0	0	5	0
	県内小売り	17	0	14	16	2	23	17
	県外小売り	11	0	1	4	0	0	1
	その他	0	0	0	0	0	20	0

(3) 出荷組合

出荷組合については、産地段階で生産者が自主的に組織しているもの、総合農協、専門農協の下部組織（部会等の名称）など多様なものがあり、地域の実情に応じて多様な形態が存在している。

1) りんご

本調査では、青森県、長野県それぞれ1つの出荷組合を対象とした。いずれの出荷組合も入荷先については全て県内の生産者からとなっている。また、出荷先については、産地集荷市場の系列でない出荷組合が本調査の対象となったことから、産地集荷市場へは出荷せず全て県外の卸売市場への出荷となっており、(2) の卸売市場の入荷先とは一致しない。

2) みかん

本調査では、和歌山県と愛媛県でそれぞれ1つの出荷組合を対象とした。
(静岡県で調査した出荷組合は農協に出荷業務を委託しており、本調査では農協に含めた。熊本県では複数の出荷組合に調査を依頼したが協力が得られなかった。)

調査対象のいずれの出荷組合も入荷先については全て県内の生産者からとなっている。

また、出荷先についてみると、和歌山県の出荷組合では県外(88%)を中心に卸売

市場に出荷しているが、愛媛県の出荷組合は生協を中心に一部加工場への出荷となっている。

(3) 出荷組合(流通経路別流通量) 単位:%

		青森	長野	和歌山	愛媛
入 荷 先	総量	100	100	100	100
	県内生産者	100	100	100	100
出 荷 先	総量	100	100	100	100
	県内卸売市場	-	-	12	-
	県外卸売市場	100	100	88	-
	加工場、食品製造業 生協	-	-	-	20
		-	-	-	80

(4) 集出荷業者

集出荷業者とは産地で生産者などから青果物を集めて出荷する産地仲買人又は産地問屋等をいう。

1) りんご

本調査において青森県では商系業者と商系以外の業者の3業者を調査対象とした。それらの業者の取扱数量（入荷量。本項で以下同じ。）を見ると商系業者が4万3千㌧、商系以外の業者が5千㌧合わせて4万8千㌧であった。同様に長野県では、3集出荷業者を調査し、その取扱数量は1万6千㌧であった。

青森県の集出荷業者の入荷先をみると、取扱数量の大きい商系業者では80%が産地集荷市場からの入荷となっており、次いで他の集出荷業者からの20%となっている。また、商系以外の集出荷業者では96%が産地集荷市場からの入荷となっている。

一方、青森県に比べ比較的取扱数量の少ない長野県の集出荷業者の入荷先をみると、殆どを生産者から入荷しており8割を超えている。

次に出荷先をみると、青森県の集出荷業者では県外卸売市場への出荷が67%、県外の小売業者、消費者への直売がそれぞれ12%と県外出荷比率が高くなっている。

また、青森県のみで取り組まれている輸出については、農協より高い出荷比率となっている。

長野県の集出荷業者の出荷先をみると、農協から入荷したもの全量を加工用に出荷している集出荷業者も見られ、69%が加工用、30%が県内外の卸売市場への出荷となっており、加工場・食品製造業への出荷比率が高く、加工向けの集出荷業者の色合いが強くなっている、青森県とは異なった傾向を示している。

2) みかん

本調査で対象とした静岡県の1集出荷業者の取扱数量は4千㌧であった。

和歌山県では4集出荷業者の取扱量は2千㌧であった。

愛媛県では1集出荷業者の取扱量は400㌧であった。

熊本県では3集出荷業者の取扱量は4千㌧であった。

次に入荷先をみると、静岡県では全てを県内生産者から、和歌山県、熊本県ではそれぞれ66%、89%が県内生産者からの入荷となっている。

一方、愛媛県では生産者からの入荷はほとんど無く、95%を県内卸売市場から入荷している。

次に集出荷業者の出荷先をみると、静岡県では県外小売業者へ95%、和歌山県では県外卸売市場へ80%、愛媛県では通販へ全てと、集出荷業者によって特徴のある出荷形態となっている。一方、熊本県では県外卸売市場、県外小売業者へそれぞれ48%、34%の出荷となっている。

(4)集出荷業者(流通経路別流通量)

単位:%

		青森計	青森(商系)	青森(商系以外)	長野	静岡	和歌山	愛媛	熊本
入 荷 先	総量	100	100	100	100	100	100	100	100
	JA	0	0	0	11	0	32	0	4
	県内生産者	0	0	4	83	100	66	5	89
	県外生産者	0	0	0	0	0	0	0	0
	県内出荷組合	0	0	0	2	0	0	0	0
	県内集出荷業者	18	20	0	0	0	2	0	0
	産地集荷市場	82	80	96	0	0	0	0	0
出 荷 先	県内卸売市場	0	0	0	3	0	0	95	7
	総量	100	100	100	100	100	100	100	100
	県内卸売市場	0	0	0	15	0	0	0	3
	県外卸売市場	70	67	92	15	0	80	0	48
	産地集荷市場	0	0	0	0	0	0	0	0
	加工場、食品製造業	0	0	0	69	5	11	0	3
	仲卸業者	0	0	1	0	0	0	0	0
	輸出向け	11	12	0	0	0	0	0	0
	生協	0	0	0	0	0	2	0	0
	産直	0	0	0	0	0	6	0	0
	通販	1	0	7	0	0	0	100	0
	県内小売り	0	0	0	0	0	1	0	0
	県外小売り	11	12	0	0	95	1	0	34
	他県消費者	8	9	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	12

(5) 加工業者

1) りんご

本調査で対象とした青森県2つ、長野県1つの加工業者について、原料となる果実の入荷先をみると、農協系列の大手搾汁メーカーのある青森県では農協からの入荷が49%を占めているのに対し、長野県では、加工向けの色合いの強い集出荷業者から殆どを調達しており、その割合は74%（うち県外が9%）を占めている。

また、青森県で調査対象とした集出荷業者からは加工向けの出荷が無いにもかかわらず、加工業者では県内集出荷業者からの入荷が5割程度あるのは、加工製品を取り扱う集出荷業者と取り扱わない業者というような機能分化がなされているからであろう。

2) みかん

本調査で対象とした静岡県、和歌山県、愛媛県及び熊本県の各1加工業者の入荷先は、全て農協となっている。

これは、オレンジ果汁の輸入自由化による加工原料と果汁の価格低迷から、みかん主産県では加工原料の集荷と搾汁が農協系統の加工場に集約されているからとみられる。

(5) 加工業者(流通経路別流通量)

		単位:%					
		青森	長野	静岡	和歌山	愛媛	熊本
入荷先	総量	100	100	100	100	100	100
	JA	49	17	100	100	100	100
	県内生産者	1	0	0	0	0	0
	県内集出荷業者	49	74	0	0	0	0
	県外集出荷業者	1	9	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	0

(6) 大規模生産者

本調査においては果樹栽培面積が概ね3ha以上の生産者を対象とした。

1) りんご

本調査の対象とした青森県の2つの大規模生産者についてその出荷先をみると、県内卸売市場28%、県内小売業者24%、産直・通販24%、農協20%と分散しており、多様な出荷形態が見られた。

特に、卸売市場、農協、産地集荷市場という委託販売的な出荷先比率が5割を超えており青森に対し、長野県の5つの大規模生産者の出荷先は、産直・通販が36%、小売業者が23%（うち県内が18%）、他県消費者への直販が11%、さらには、加工場、生協、外食等直接取引の比率が高くなっており、多くの販路を確保していることが分かる。

2) みかん

静岡県で本調査の対象とした4つの大規模生産者の出荷先をみると、農協が89%を占めている。

和歌山県の5つの大規模生産者の出荷先は全て農協となっている。

愛媛県の4つの大規模生産者では、その出荷先は小売業者が66%(うち県外が61%)、農協と県内卸売市場とともに14%となっており、農協への出荷割合が他の3県に比べ低くなっている。

熊本県の5つの大規模生産者の出荷先は、農協が86%、県内外の卸売市場が9%となっている。

本調査結果をみると、僅かながら生産者が自ら販売活動を行う事例もみられるが、農協、小売業者等への出荷が大部分を占めており、大規模生産者においても生産に特化していることがわかる。

(6) 大規模生産者(流通経路別流通常量)

		単位:%					
		青森	長野	静岡	和歌山	愛媛	熊本
出荷先	総量	100	100	100	100	100	100
	県内卸売市場	28	0	0	0	14	5
	県外卸売市場	0	0	0	0	0	4
	卸売市場	0	0	1	0	0	0
	产地集荷市場	4	0	0	0	0	0
	加工場、食品製造業	1	7	0	0	2	0
	集出荷業者	0	5	2	0	0	4
	生協	0	5	0	0	0	0
	産直	16	21	0	0	0	1
	通販	8	15	3	0	2	0
	JA	20	10	89	100	14	86
	県内小売り	24	18	5	0	5	0
	県外小売り	0	5	0	0	61	0
	他県消費者	0	11	0	0	0	0
	その他	0	2(外食)	0	0	3	0

(7) 小売業者

1) りんご

本調査で対象とした青森県2つ、長野県1つの小売業者の入荷先は、青森県では農協が68%、仲卸業者が29%となっており、長野県では100%生産者からの入荷となっている。

2) みかん

本調査で対象とした静岡県、和歌山県、愛媛県及び熊本県の各 2 つの小売業者の入荷先をみると、静岡県、愛媛県では県内卸売市場からの入荷が最も多く、それぞれ 65%、68% となっており、和歌山県と熊本県では仲卸業者からの入荷が最も多く、それぞれ 75%、65% となっている。

また、生産者からの直接仕入れも行われており、熊本では 35%、和歌山、静岡、愛媛ではそれぞれ 18%、12%、6% となっている。

なお、愛媛県では小売業者のうち 1 つが農協直営ということもあり、2 社合計のうち農協からの仕入れが 22% と高くなっている。

(7) 小売業者(流通経路別流通量)

		単位:%					
		青森	長野	静岡	和歌山	愛媛	熊本
入荷先	総量	100	100	100	100	100	100
	JA	68	0	0	7	22	0
	県内生産者	3	100	12	16	6	35
	県内出荷組合	0	0	0	2	0	0
	県内集出荷業者	0	0	14	0	0	0
	県内卸売市場	0	0	65	0	68	0
	県外卸売市場	0	0	9	0	1	0
	仲卸業者	29	0	0	75	1	65
その他		0	0	0	0	3	0

II 果実の選果状況（資料 3）

果実は品種や産地、栽培方法などによって差別化を図りやすく、また直売やネット販売による直販の動きも進んでおり、各産地は生産・販売の両面からブランド化をめざしているものと思われる。こうした背景から、各産地の農協、生産者には、良いものをより高く売れるように品種・栽培方法の改良とともに高品質のものを選別する厳選出荷が求められており、銘柄産地では農協直営選果場を中心に普及が進んだ光センサーを活用した生産・出荷がおこなわれている。これら選果の実態について調査した。

(1) 農協

調査対象とした 9 農協全てで選果を実施していた。選果基準としては「糖度」、「大きさ」、「色・形」それ以外の基準を設けている。

次に価格を見ると、選果された「上位品」については中位品の 1 割から 3 割程度高い価格帯で販売しており、中には倍の価格で販売しているところもあった。

「上位品」の販売先は卸売市場が中心であるが、静岡県、和歌山県ではスーパー・量販店、デパートへの販売がみられ、さらに青森県では「上位品」の中から更に選定し輸出に仕向けているものもあった。

一方、「下位品」のうち卸売市場や小売向けは「中位品」の 7 割程度の価格帯で出

荷し、加工業者へは1割から3割程度の価格帯で出荷している。

(1) 農協における選果実施状況

	青森		長野		静岡		和歌山		愛媛		熊本	
農協	1 B	2 C	3 D	4 F	5 H	6 I	7 K	8 M	9 N			
選別を行っている	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
糖度	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
大きさ	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
色、形	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
その他	○	○	○	○	病害虫		○	キズ	○			
行っていない												
上位品	価格(中位品=100)	150程度	115~130	120~130	120~150	135		200	120程度	120		
	主な仕向先											
	卸売市場	東京、大阪	○	○	○	○	○	○	○	○(関東)		
	スーパー、量販店					○						
	デパート						○					
	生協											
	輸出	○										
下位品	価格(中位品=100)	50程度	10~30	70程度		80程度		10	80程度	80		
	主な仕向先											
	卸売市場			○	○	○		○	○(全国)			
	スーパー、量販店					○						
	デパート											
	生協											
	輸出											
直売所	直売所	○										
	加工業者	○	主に県内	○			○	○				
	ネット販売											
	自社小売											

(2) 大規模生産者

調査対象とした 25 大規模生産者のうち 24 大規模生産者で選果を実施していた。

近年は出荷先として農協のみならず、大規模生産者を中心にネット販売等にも取り組んでおり、そのような生産者の選果の状況について調査した。

1) りんご

7 生産者全てで選果機を所有して選果を行っていた。機械は高いものでは 350 万円のものもあった。選果基準は「大きさ」、「色・形」、「キズ等」であり、中には「糖度」を測定していた生産者がいた。

選果の区分は3から8区分であった。

また、青森・長野ともに選果区分数が少ない（5 区分以下）生産者では、多様な出荷先となっており、5 区分以上の生産者では比較的限られた出荷先となっていることが分かる。

なお、選果基準に糖度を用いる生産者がいる一方、一般のリンゴ選果では主要な色、形による選果を行っていない生産者もいる。

(2) 大規模生産者の選果状況(りんご)

	青森	長野					
	1	2	3	4	5	6	7
自家選果の有無	有	有	有	有	有	有	有
自家選果の方法							
収穫時	○		○				○
収穫後手選	○		○				
収穫後機械選		○	○	○	○	○	○
生産者	選果時間						
の	時間(分)	1分	60分	10分	5分	5分	3分
み	単位(kg)	20kg	500kg	18kg	18kg	18kg	18kg
選果機価格	不明	350万円	120万	80万	150万	250万	100万
選果基準							
糖度	○						
大きさ	○	○	○	○	○	○	○
色、形	○	○		○	○	○	
キズ等	○	○	○	○	○	○	○
区分数	7	5	4	8	8	3	8
出荷先	100	100	100	100	100	100	100
JA	81	0	9	28	0	12	0
JA以外の集荷業者	0	0	11	0	0	0	0
産地集荷市場	0	5	0	0	0	0	0
出荷比率	卸売市場	0	37	0	0	0	0
	出荷組合	0	0	0	0	0	0
	小売業者	0	32	31	0	39	97
	食品製造業(加工場)	3	0	10	0	5	3
	直売所	0	21	34	38	0	0
	ネット販売	16	5	1	0	93	3
	外食産業	0	0	4	0	0	0
	その他(直接販売等)	0	0	0	34	2	36

2) みかん

18 生産者のうち 17 生産者で選果機を所有して選果を実施していた。機械は高いものでは 400 万円のものもあった。選果基準は「大きさ」、「キズ等」であり、選果の区分は 3 区分程度であったが、中には 20 区分で行っている生産者もいた。

また、選果区分数にかかわらず愛媛・熊本の一部の生産者を除き、農協への出荷が大宗を占めていることが分かる。なお、選果を行っていない 1 生産者の出荷先も全量農協であった。

(2) 大規模生産者の選果状況(みかん)

静岡 和歌山

	8	9	10	11	12	13	14	15	16
自家選果の有無	有	有	有	有	有	有	有	無	有
自家選果の方法									
収穫時	○	○	○						
収穫後手選	○	○	○		○	○			○
収穫後機械選	○	○	○	○			○		
選果時間									
時間(分)	2分	2分	2分	210分	30分	120分	1分		60分
単位(kg)	20kg	20kg	20kg	2000kg	600kg	1000kg	20kg		800kg
選果機価格	60万	60万	40万	30~40万円		25万	42万		150万
選果基準					AQ中央基準				
糖度									
大きさ	○	○	○			○	○		○
色、形	○	○	○	○		○			○
キズ等	○	○	○	○		○	○		○
区分数	2	2	2		6	20	3		3
出荷先	100	100	100	100	100	100	100	100	100
JA	50	93	92	100	100	100	100	100	100
JA以外の集荷業者	0	5	0	0	0	0	0	0	0
産地集荷市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卸売市場	0	3	0	0	0	0	0	0	0
出荷組合	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小売業者	30	0	3	0	0	0	0	0	0
食品製造業(加工場)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直売所	0	0	3	0	0	0	0	0	0
ネット販売	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外食産業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他(直接販売等)	20	0	2	0	0	0	0	0	0

(2) 大規模生産者の選果状況(みかん)

愛媛 熊本

	17	18	19	20	21	22	23	24	25
自家選果の有無	有	有	有	有	有	有	有	有	有
自家選果の方法									
収穫時									
収穫後手選									
収穫後機械選	0	0	0	0	0	0	0	0	0
選果時間									
時間(分)	30分	90分	60分	60分	60分	60分	5分	3分	5分
単位(kg)	100kg	2000kg	1000kg	640kg	2000kg	1500kg	20kg	20kg	20kg
選果機価格	25万円	80万円	83万円	40万円	80万	50万	400万	60万	50万
選果基準									
糖度									
大きさ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
色、形						○	○		
キズ等	○	○	○	○	○	○	○	○	○
区分数	3	6		多	3	3	6	3	3
出荷先	100	100	100	100	100	100	100	100	100
JA	0	0	89	0	100	100	0	90	100
JA以外の集荷業者	0	0	0	0	0	0	33	0	0
産地集荷市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卸売市場	0	0	11	39	0	0	65	0	0
出荷組合	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小売業者	60	93	0	61	0	0	0	0	0
食品製造業(加工場)	20	7	0	0	0	0	0	0	0
直売所	0	0	0	0	0	0	1	1	0
ネット販売	20	0	0	0	0	0	0	0	0
外食産業	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他(直接販売等)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(参考)

2015年農林業センサス農産物の出荷先（果樹中心地域の出荷先）（資料 4）

2015年農林業センサスでは農産物の売上1位の出荷先を把握している。センサスから果樹生産の中心的な地域の出荷先を見るため、本調査の対象地域における旧市町村データから農産物販売金額1位が「果樹」である農業経営体割合が85%以上の地域（旧市町村）を抜き出し集計した。各県様々な特徴がみられた。

1) りんご

青森県では弘前市、板柳町の8地域についてみると、農産物の売上1位の出荷先が「農協」または「卸売市場」であった経営体数割合は、ともに41%であった。売上1位の出荷先が「卸売市場」であった経営体数の割合が50%を超えている地域が4地域あった。

長野県では、安曇野市の1地域では農産物の売上1位の出荷先が「農協」であった経営体数の割合が81%であったが、中野市の4地域では54～72%と県平均の73%より若干低かった。一方、「消費者に直接販売」が売上1位の出荷先であった経営体数の割合が20%に近い地域も2地域あった。

2) みかん

静岡県では静岡市、浜松市、沼津市の7地域についてみると、沼津市では農産物の売上1位の出荷先が「農協」であった経営体数の割合が84～90%を占める一方、静岡市的一部では「農協」が1位は27%で、「消費者へ直接販売」が31%と高い割合を占めている地域もあり、地域での販売方法に違いが見られた。

和歌山県では有田川市、湯浅町、広川町の13地域についてみると、大消費地に近いことから、農産物の売上1位の出荷先が「農協」であった経営体数の割合は全体で50%と他県と比較して低い一方、「卸売市場」への直接出荷が売上1位の出荷先であった経営体が33～40%を占める地域が4地域あった。

愛媛県では松山市、今治市、宇和島市、八幡浜市、西予市の43地域についてみると、農産物の売上1位の出荷先が「農協」であった経営体数の割合は77%と高く、80%以上の地域が22地域あった。一方、「小売」、「食品製造業・外食産業」、「消費者に直接販売」は概して低い結果であった。

熊本県では熊本市、宇城市の4地域についてみると、農産物の売上1位の出荷先が「農協」であった経営体数の割合は59%と県平均の57%と同程度であったが、農協以外の出荷団体や卸売市場への出荷の割合がやや多い傾向が見られた。

なお、愛媛県、熊本県の農協シェアが高い要因としては、地理的条件として、大消費地から離れた産地であることや、これらの産地は歴史的に農協主導で産地形成を行ってきたことが挙げられる。

III　まとめ

近年、農産物については、いかにして消費者の望む品質・量のものを安定的に提供していくかが重要な課題となっている。果実では、ネット販売や小売等との契約による直接販売の進展を背景に販路や産地における流通経路が多様化・複雑化している。

一方、今回の調査の中で生産者や農協等の担当者からは、生産現場の高齢化や後継者不足から生産技術の継承が円滑に進まない地域が出現しているとの声も出されるなど、生産環境の変化に対応した取組も今後の大きな課題となっている。

1　特徴ある集出荷形態

今回の調査は伝統的な果樹産地を対象としたが、同じ品目であっても、産地毎に特徴ある集出荷形態（流通経路）が形成されている。

本調査の対象となった大規模生産者の出荷先は、青森県では卸売市場、小売り、産直・通販、農協と4か所平均していずれも20～28%と分散されている。

一方、長野県では産直・通販・消費者への直売が47%と最も多く、次いで小売段階への出荷が28%となっており、青森県で最も多かった卸売市場への出荷は長野県では見られなかった。

みかんでみると、生産者の出荷先は静岡、和歌山、熊本の各県ではいずれも農協への出荷が85%を超えており、愛媛県では農協への出荷は14%しかなく66%を小売段階に出荷している。

一方、和歌山県を除く3県では僅かではあるが生産者自らが産直・通販への取組も行っており、多様な出荷先の開拓に取り組んでいることがわかる。

次に農協における集出荷形態をみると、6県とも全て県内の生産者から入荷しており、出荷先については、入荷した果実の76～100%を県内外の卸売市場に出荷している。また、農協としての取組量は少ないものの、青森県の輸出向け、長野県の小売段階への出荷は他県の農協には見られない取組となっている。

そのほか、青森、静岡、愛媛の3県で、僅かではあるが農協による産直への取組が見られた。

次に、卸売市場（産地集荷市場）の集出荷形態を見ると、青森県は産地集荷市場が出荷組合や生産者からの集荷量も多く、かつ、集荷する際には出荷組合が重要な役割を担っている。また、この産地集荷市場は入荷した全量を集出荷業者に出荷している。

一方、青森県の卸売市場は、生産者、農協、出荷組合、集出荷業者から幅広く入荷し、県外卸売市場、小売業者、仲卸へ出荷している。

長野県と静岡県の卸売市場では5割以上を農協から入荷しているが、和歌山県と熊本県では生産者や出荷組合、集出荷業者からの入荷が殆どを占めている。

次に、集出荷業者の形態では青森県内で大きな役割を果たしている商系業者、商系以外の業者ともに産地集荷市場からの入荷が大半を占めている。なお、出荷先をみると商系以外の業者は 92%を県外卸売市場へ出荷しているが、商系の業者では、県外の卸売市場へ 67%を出荷しているものの輸出向けや、小売段階への出荷、他県消費者への直売が 9~12%ずつみられる。

また、事例調査ではあるが、長野県では加工場・食品製造業に69%、静岡県では県外の小売段階へ95%、愛媛県では通販へ100%と、業者ごとの特徴的な動きが窺われる。

2 直売の発展

調査結果にもあるように、大規模果樹栽培生産者層では、自らの所得向上を図るためにネット販売や小売等との契約による直接販売を行う者が増えてきている。この動きは、独自の栽培技術と販売先の開拓が可能な生産者においてもみられている。

農協においても販売額を向上させるため、上位品は高価格販売が期待される「輸出」、「デパート」や「スーパー」に、中位品は「卸売市場」や「小売」に、下位品は「加工業者」に出荷するなど、複数の販路を確保してより有利な販売を行えるような取組みが図られている。

IV 調査結果資料

資料 1 流通イメージ（調査データ）

資料 2 流通機関別流通イメージ（調査データ）

資料 3 選果実施状況一覧表

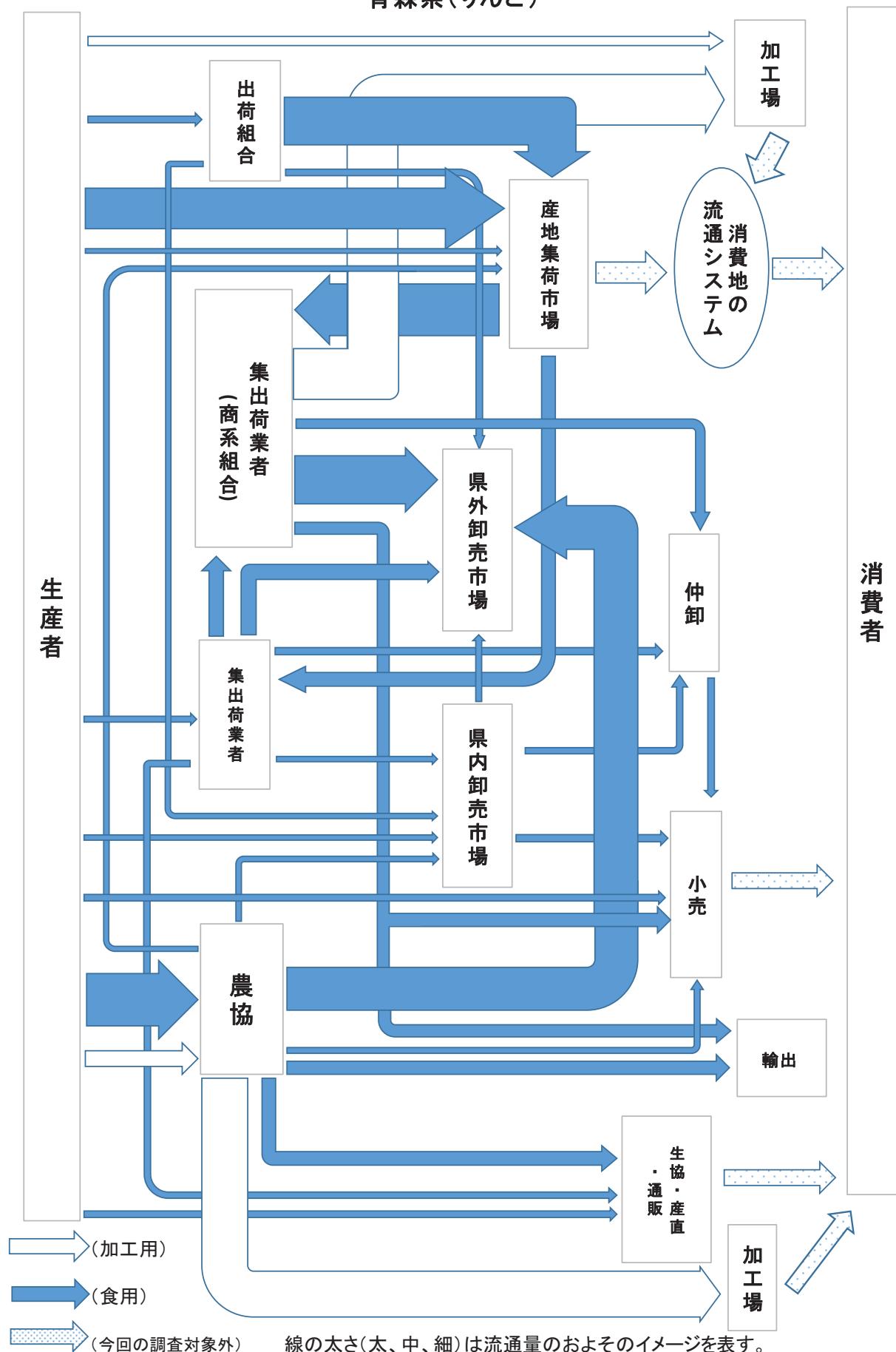
資料 4 農産物売上 1 位の出荷先別経営体数（2015 年農林業センサス）

資料 5 平成28年産都道府県別結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量

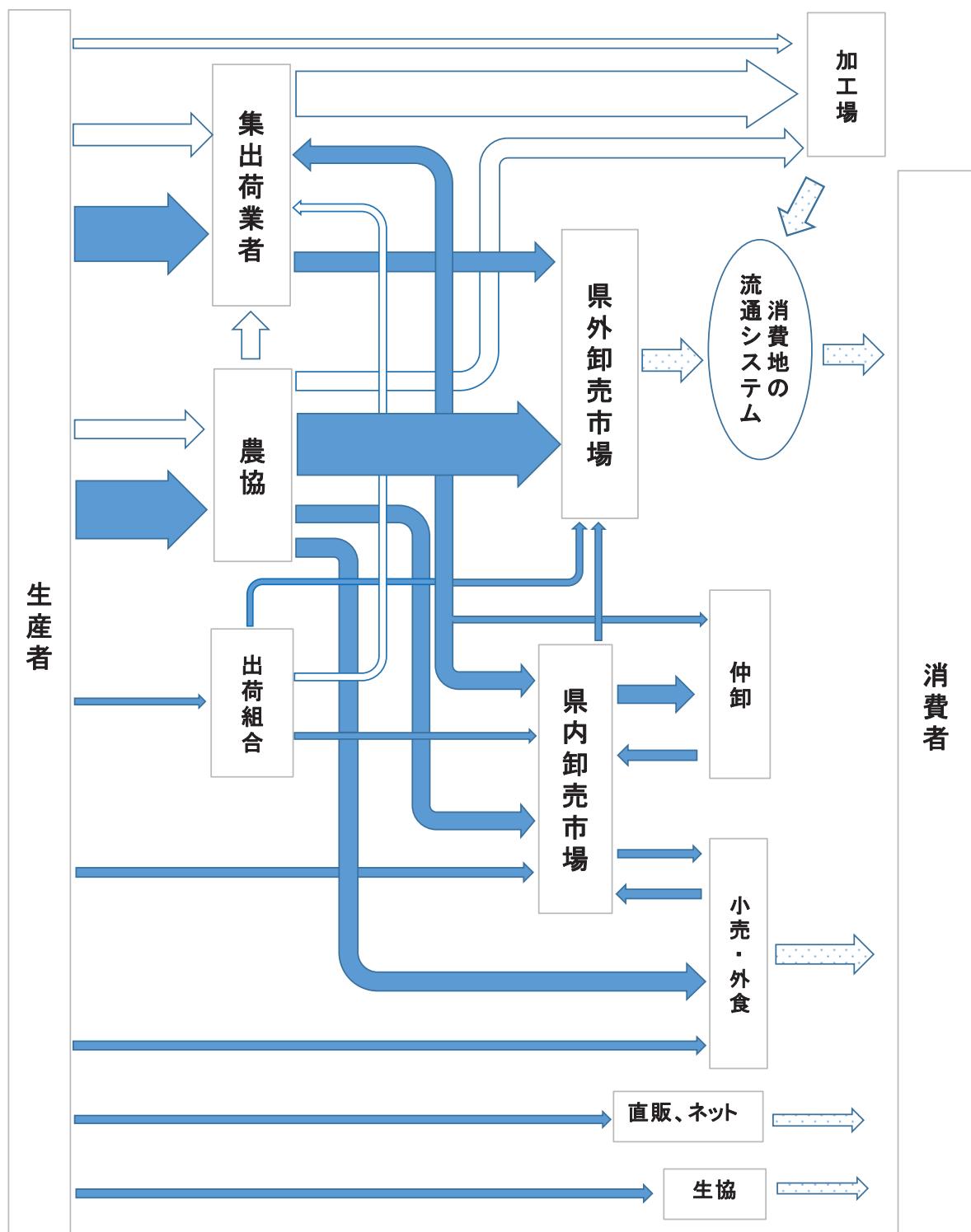
資料 6 主要果実産地における流通の実態把握調査結果データシート

資料 7 主要果実産地における流通の実態把握調査票

流通イメージ(調査データ)
青森県(りんご)



流通イメージ(調査データ)
長野県(りんご)



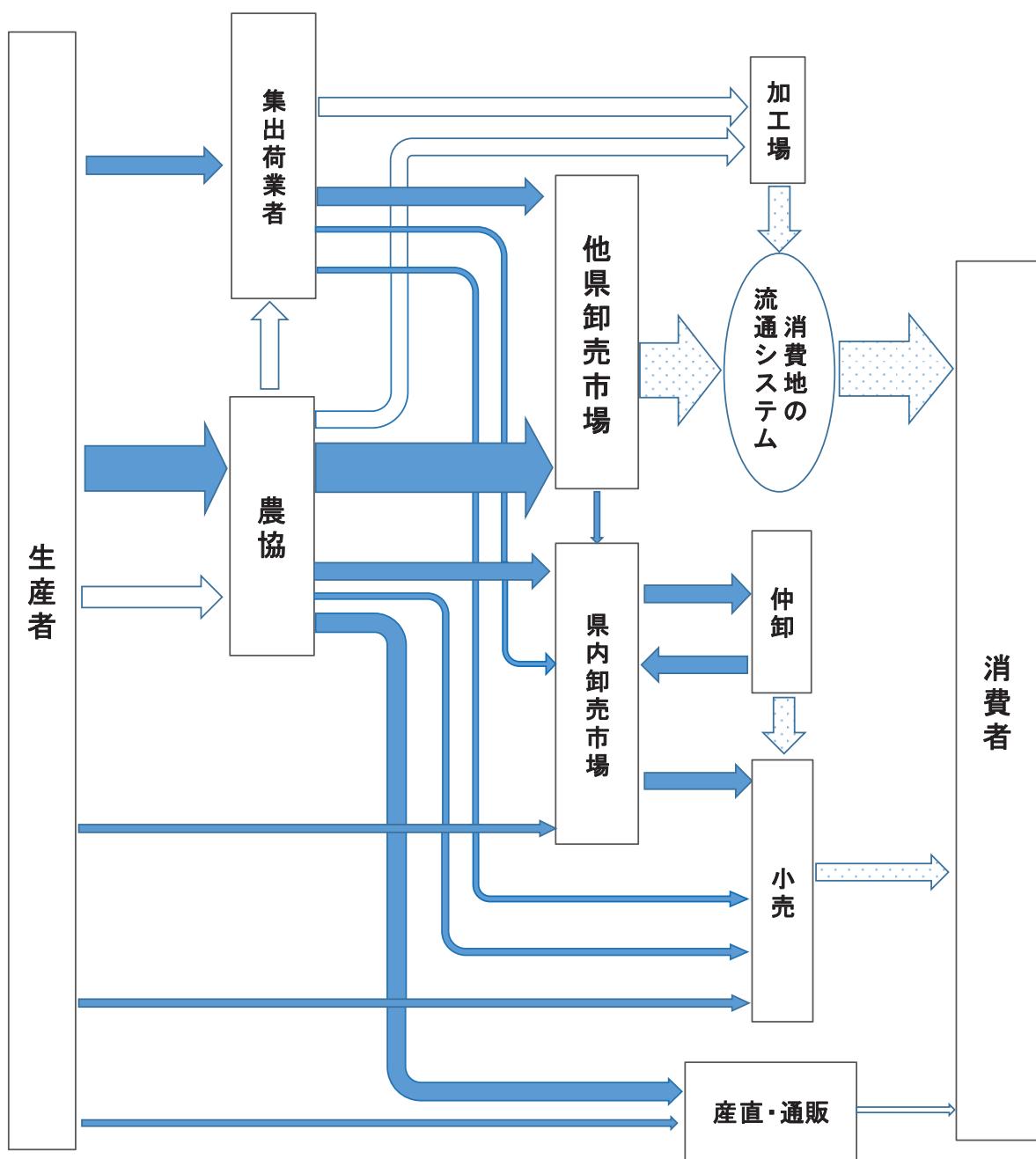
→ (加工用) (For Processing)

線の太さ(太、中、細)は流通量のおよそのイメージを表す。

→ (食用) (For Consumption)

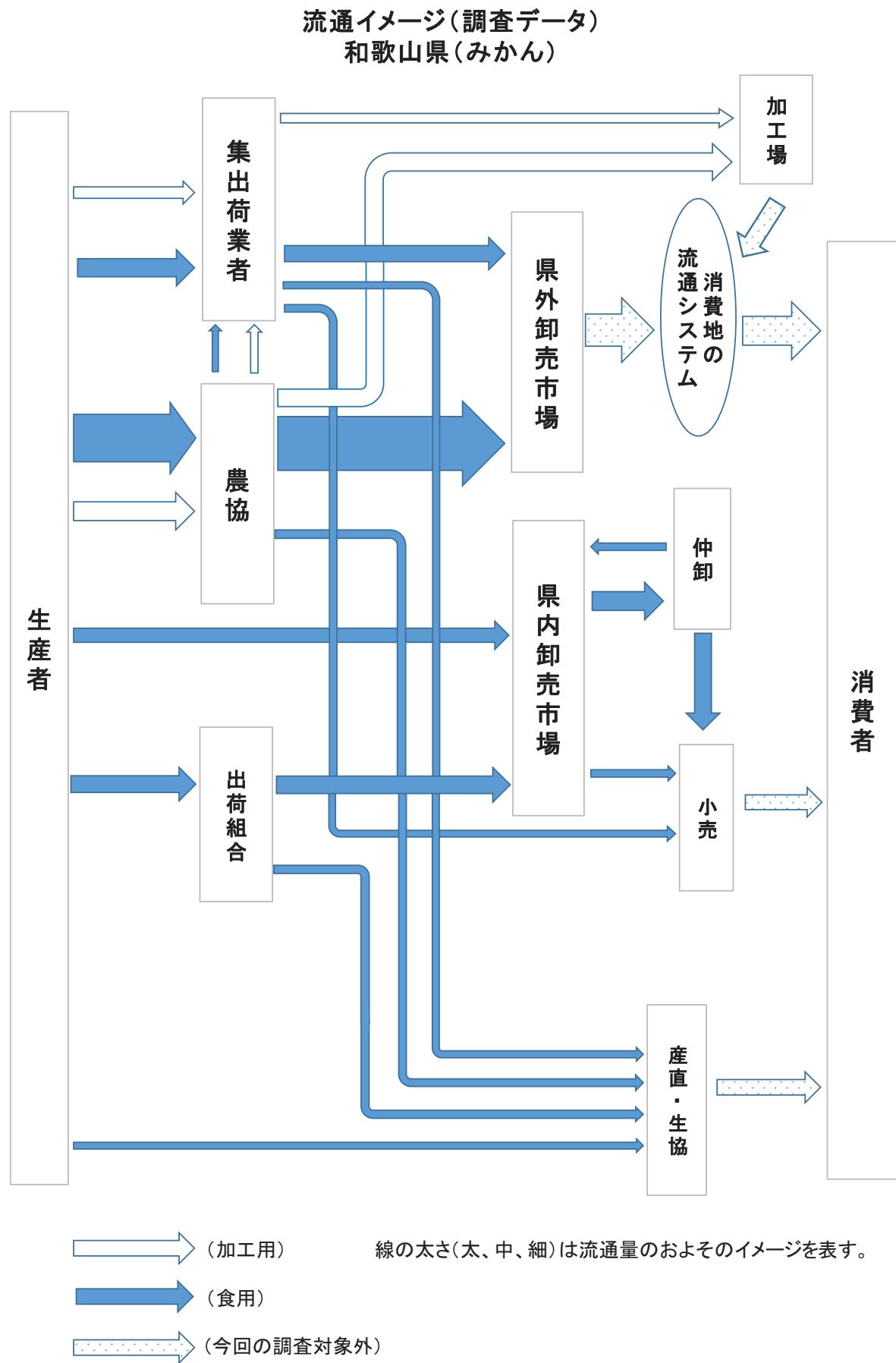
→ (今回の調査対象外) (Excluded from the current survey)

**流通イメージ(調査データ)
静岡県(みかん)**

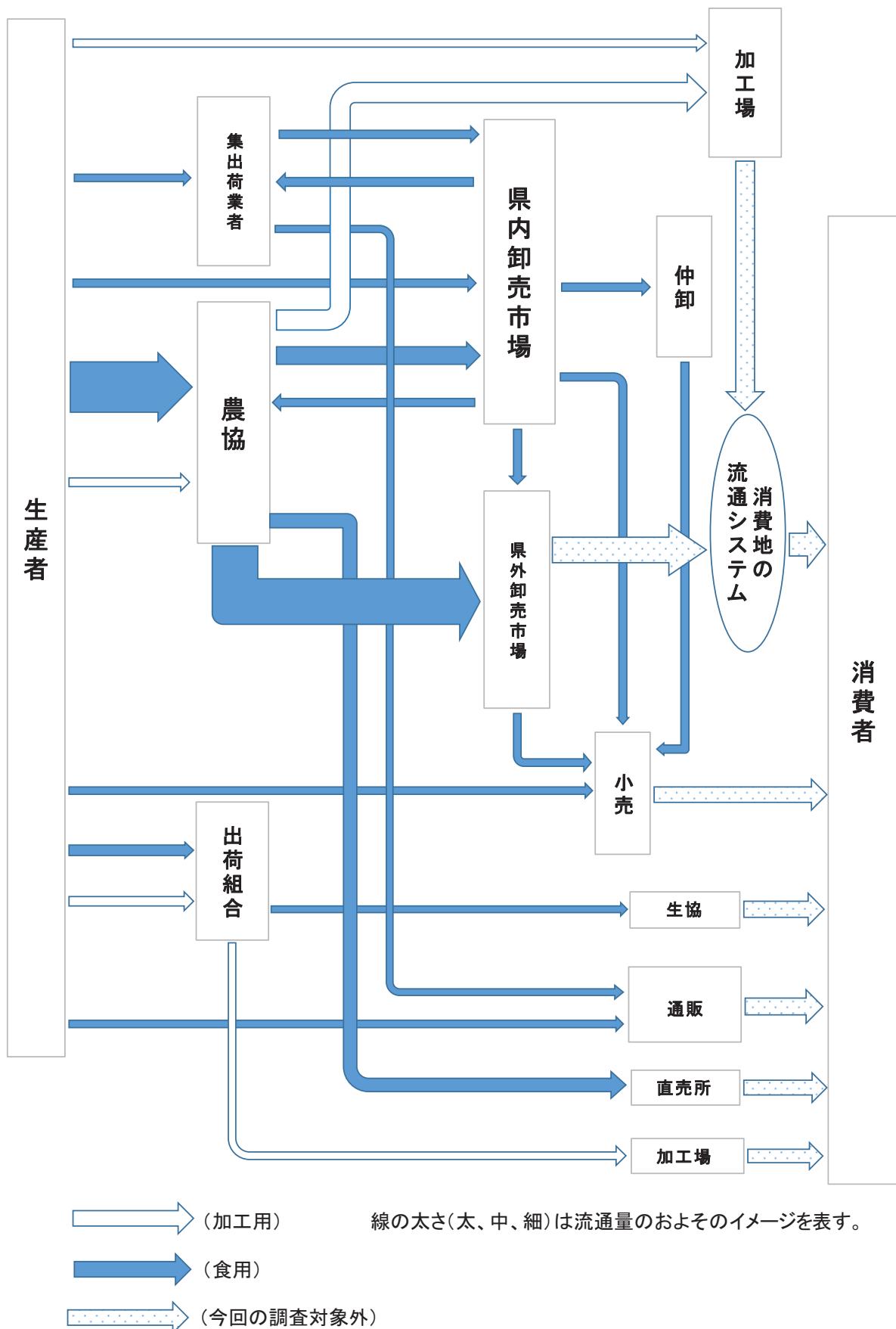


(加工用) (Edible)
 (食用)
 (今回の調査対象外)

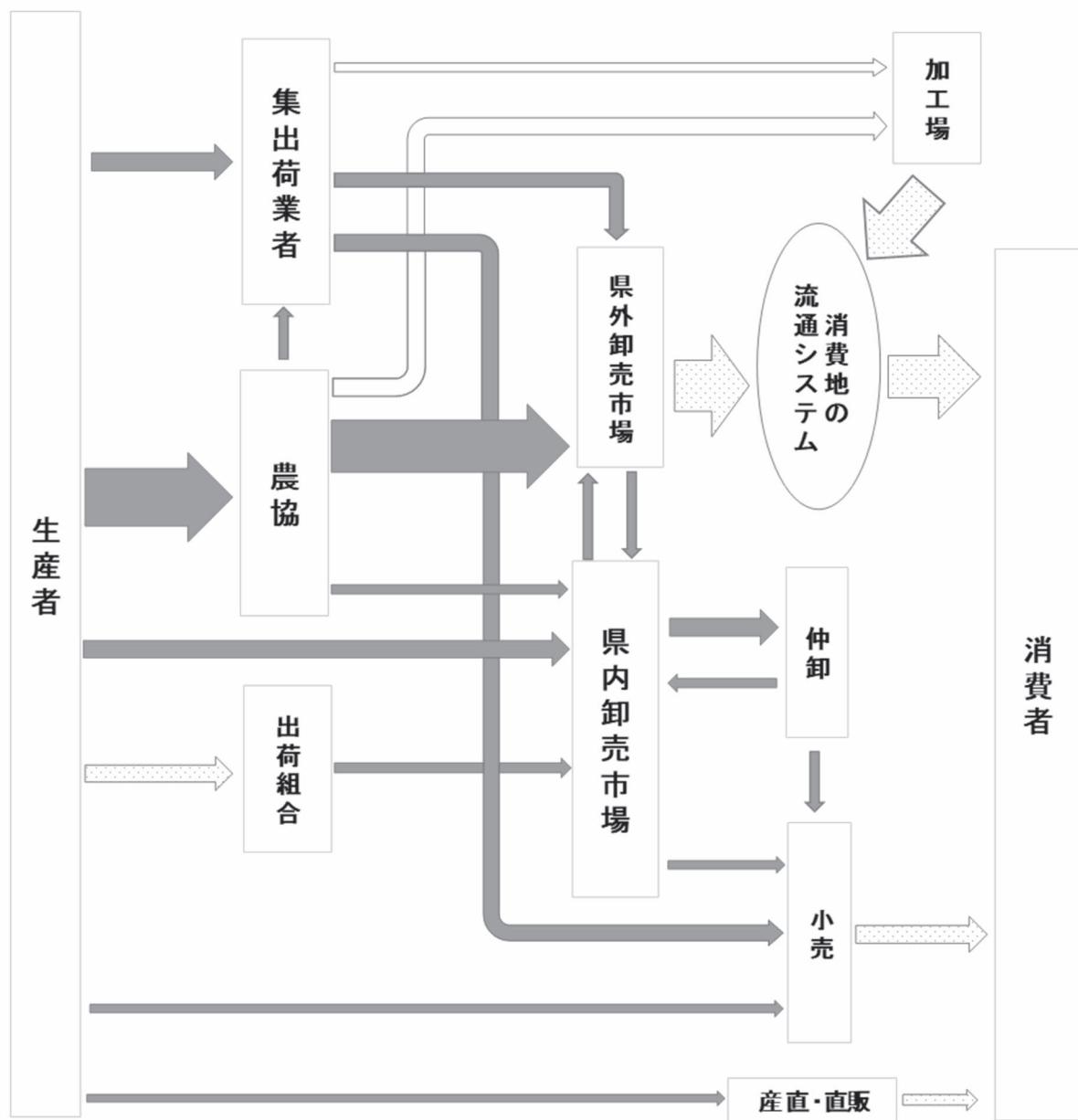
線の太さ(太、中、細)は流通量のおよそのイメージを表す。



**流通イメージ(調査データ)
愛媛県(みかん)**



流通イメージ(調査データ)
熊本県(みかん)



→ (加工用)

線の太さ(太、中、細)は流通量のおよそのイメージを表す。

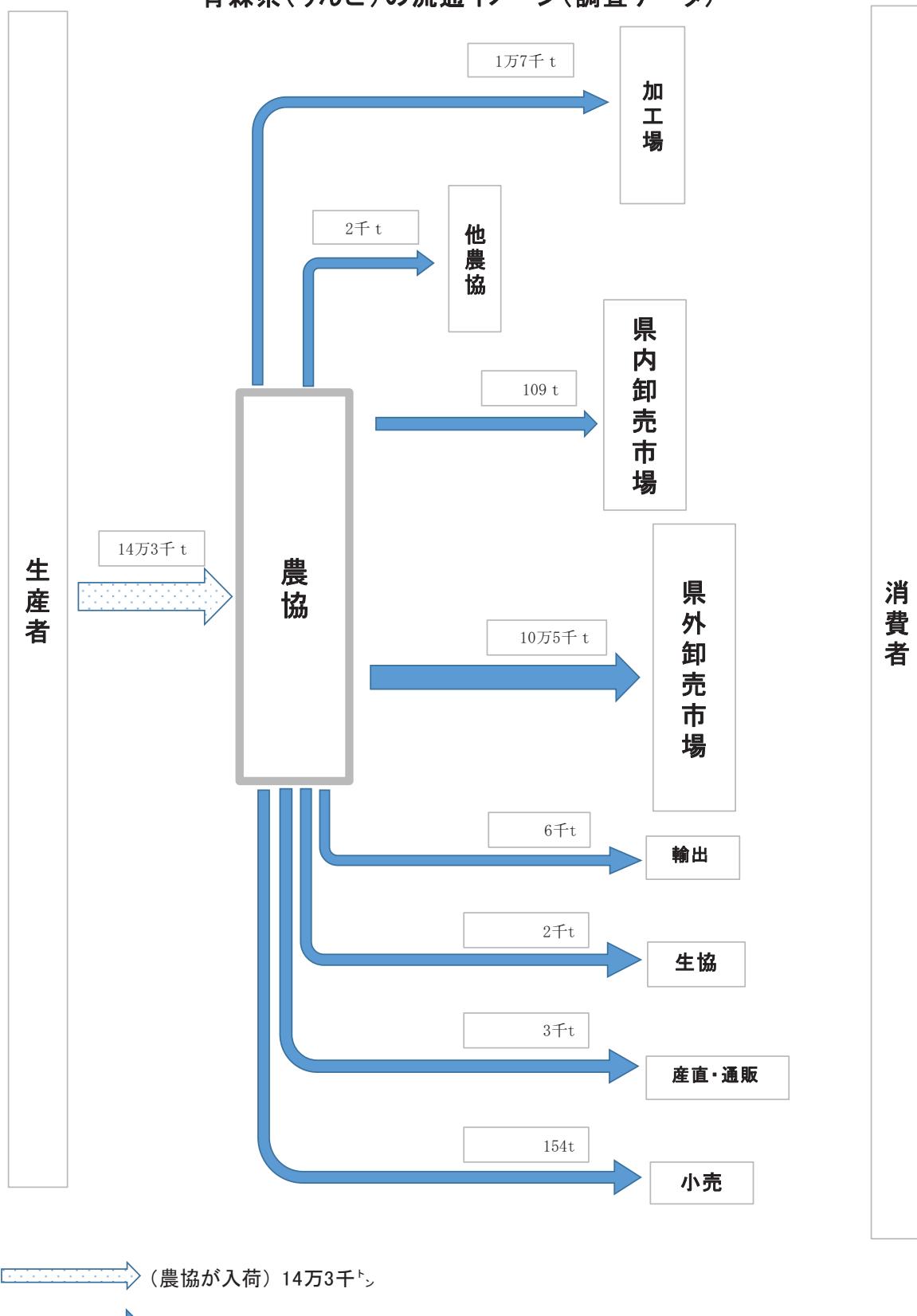
→ (食用)

→ (今回の調査対象外)

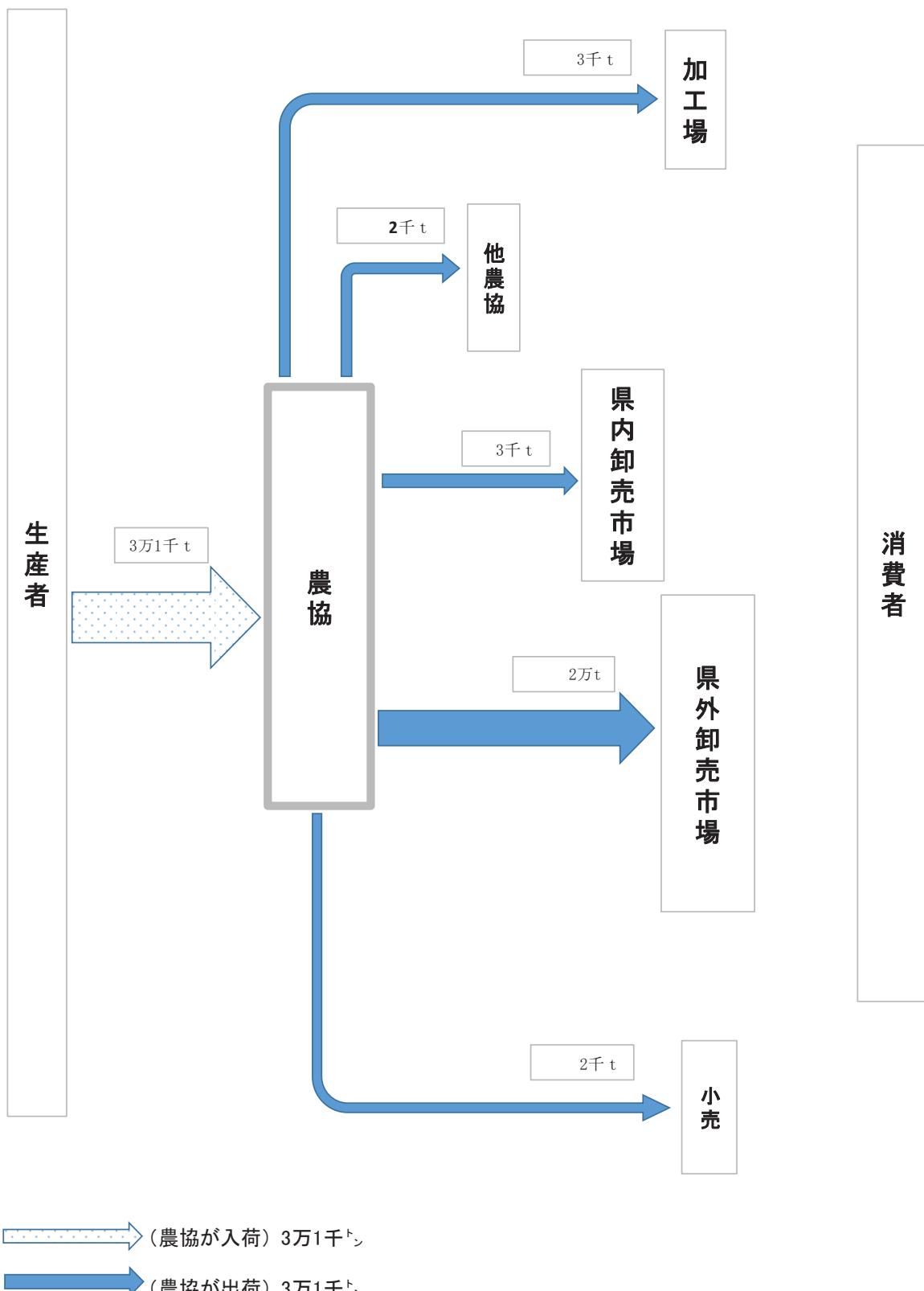
流通機関別流通イメージ

(1 農協)

青森県(りんご)の流通イメージ(調査データ)

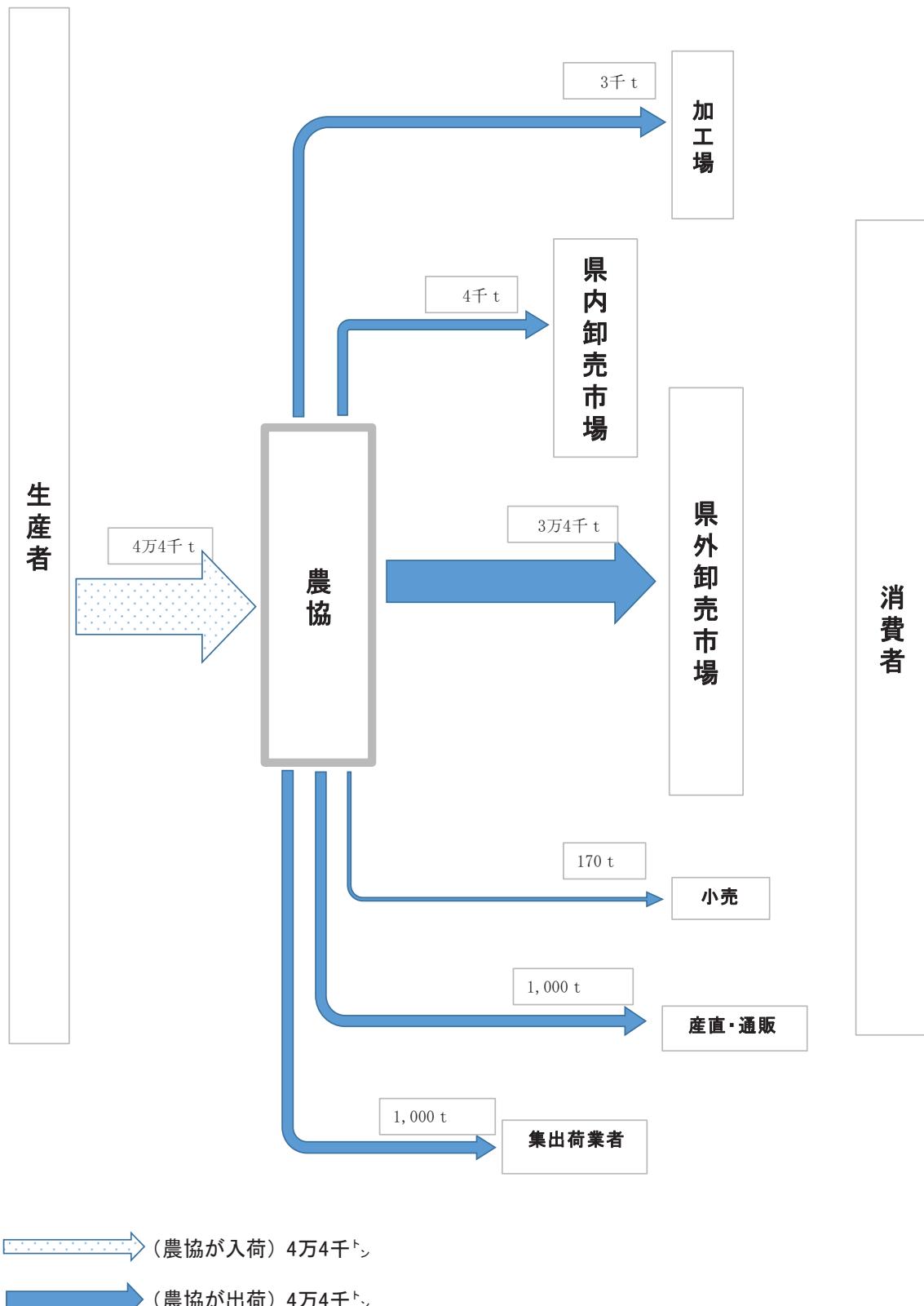


(1 農協)
長野県(りんご)の流通イメージ(調査データ)

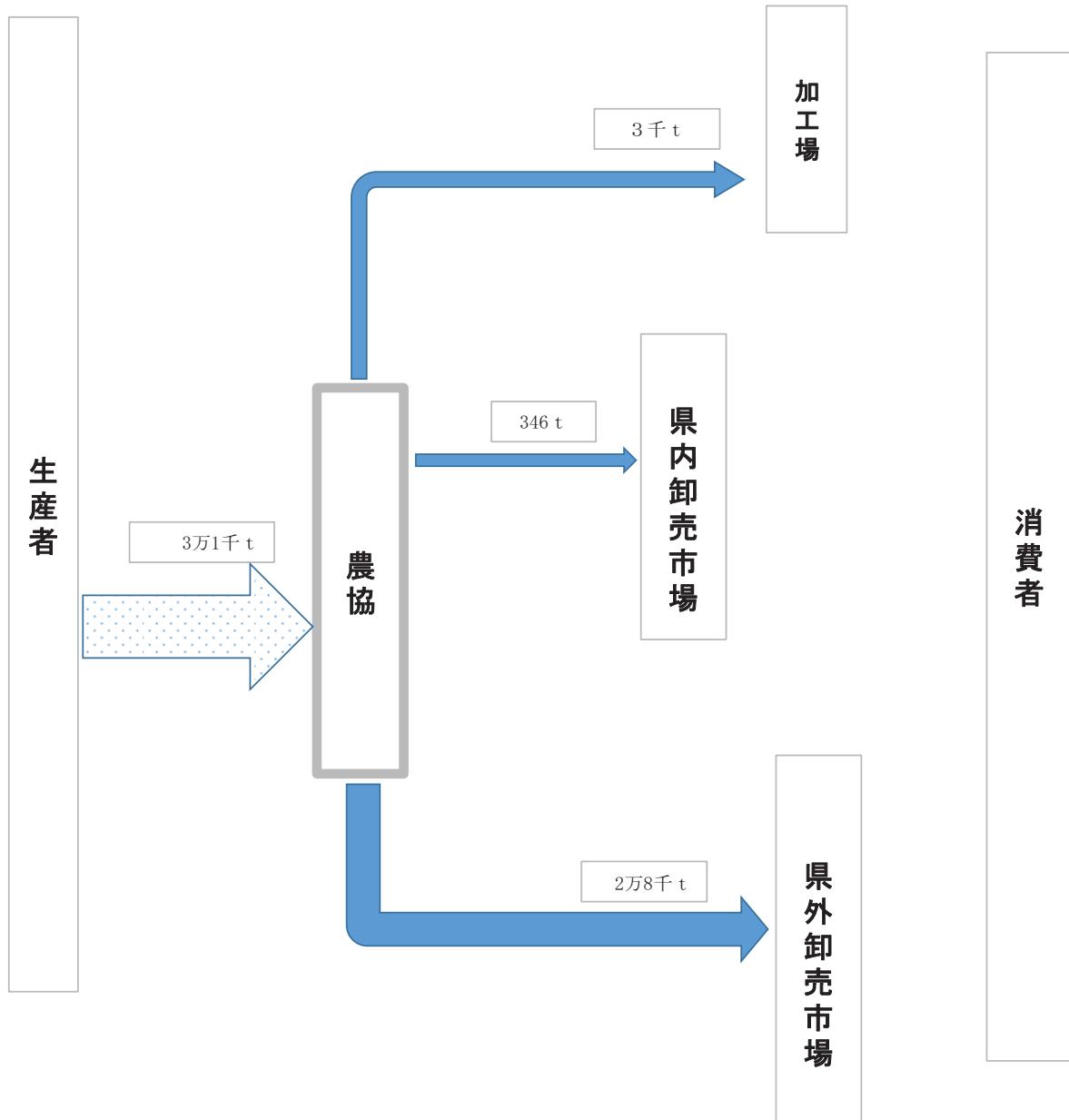


(1 農協)

静岡県(みかん)の流通イメージ(調査データ)



(1 農協)
和歌山県(みかん)の流通イメージ(調査データ)

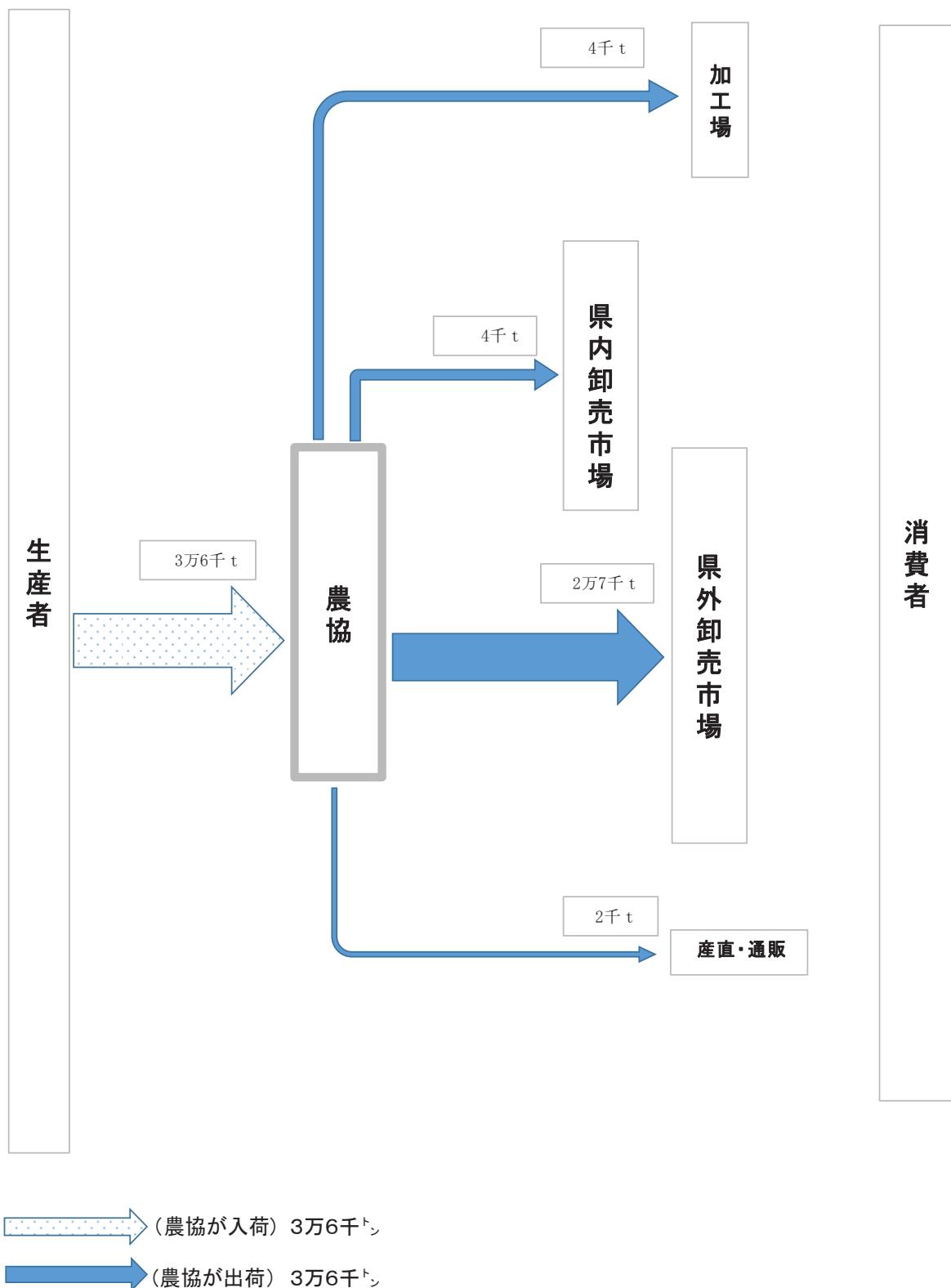


→ (農協が入荷) 3万1千t

→ (農協が出荷) 3万1千t

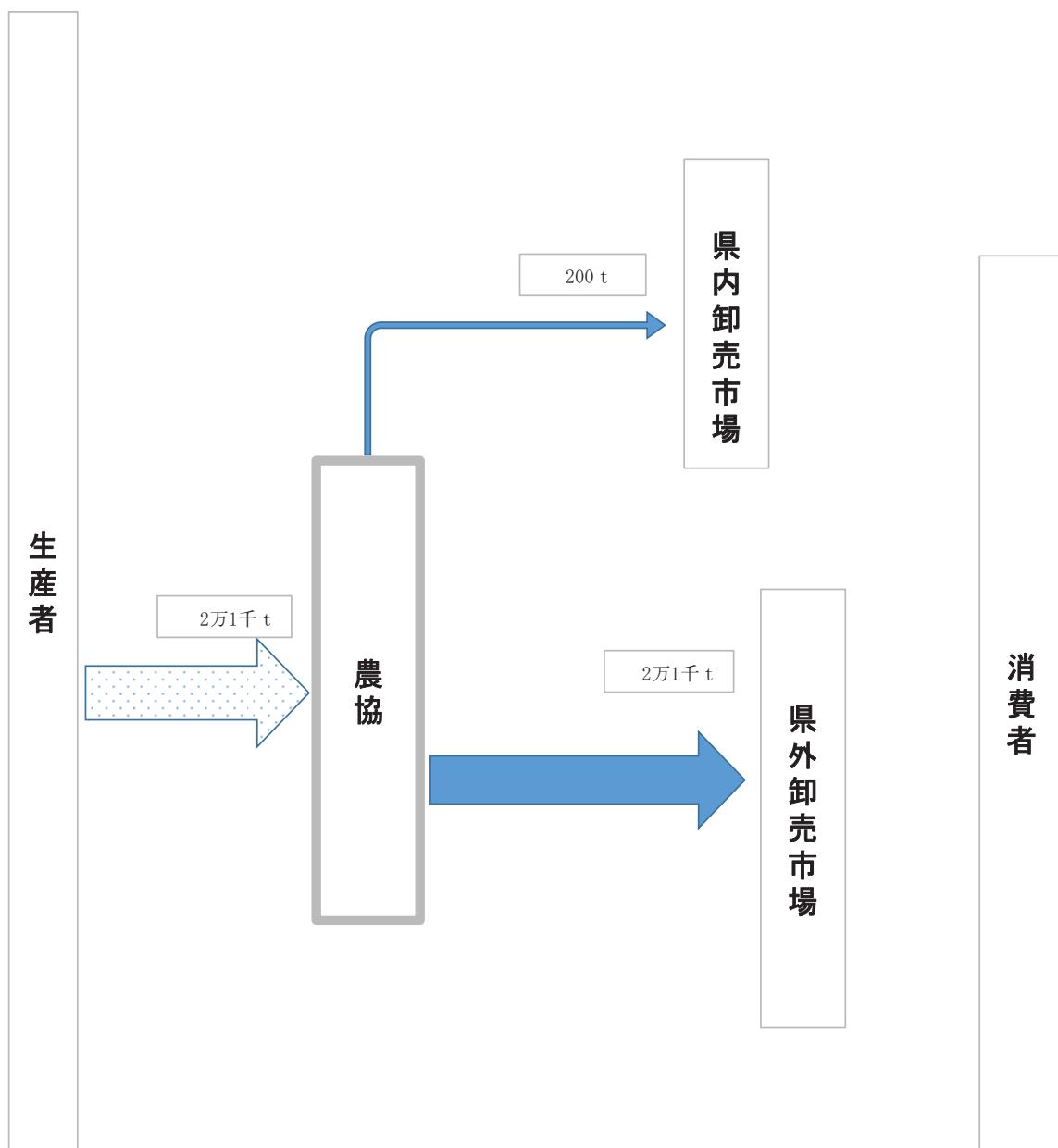
(1 農協)

愛媛県(みかん)の流通イメージ(調査データ)



(1 農協)

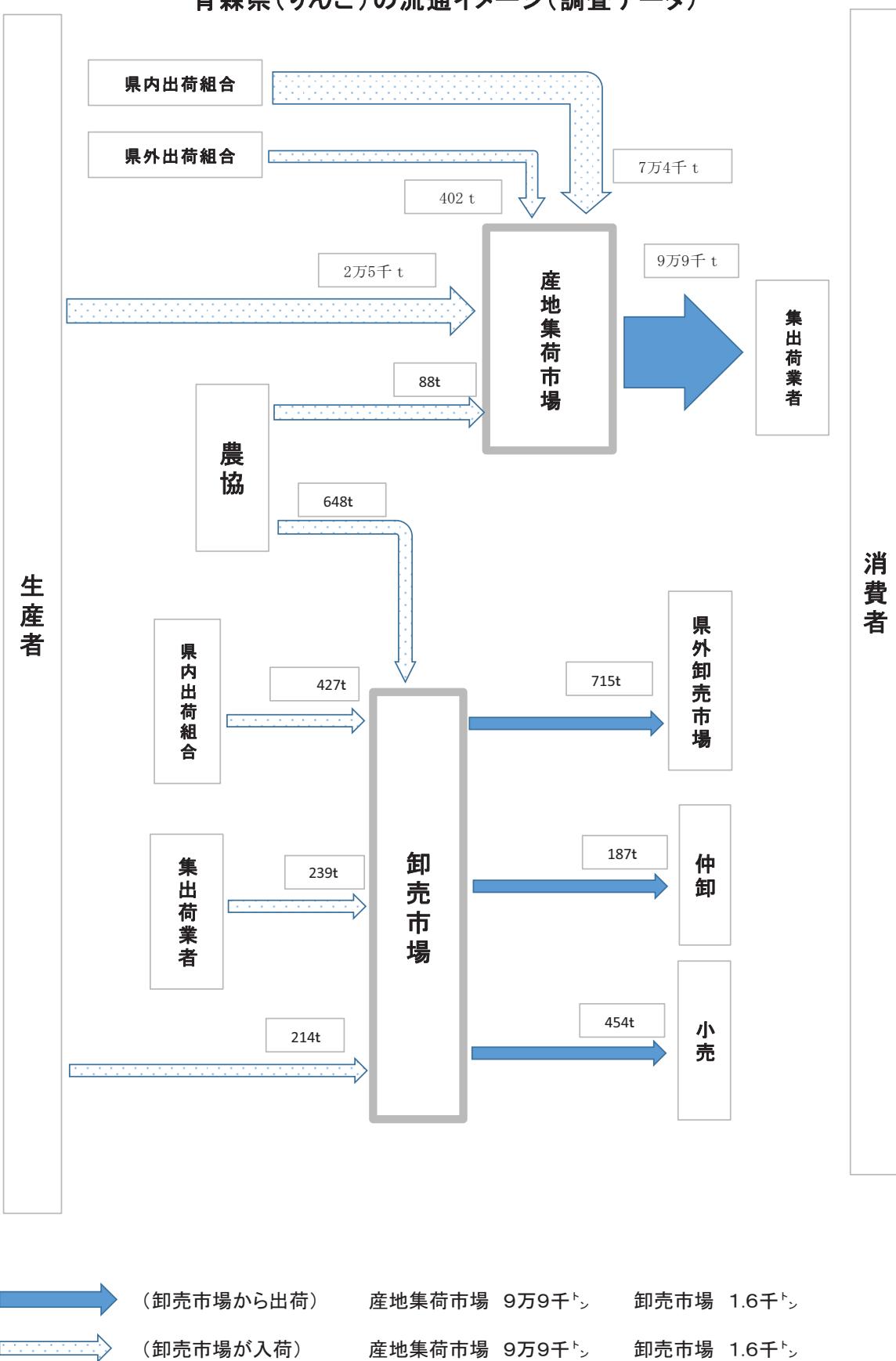
熊本県(みかん)の流通イメージ(調査データ)



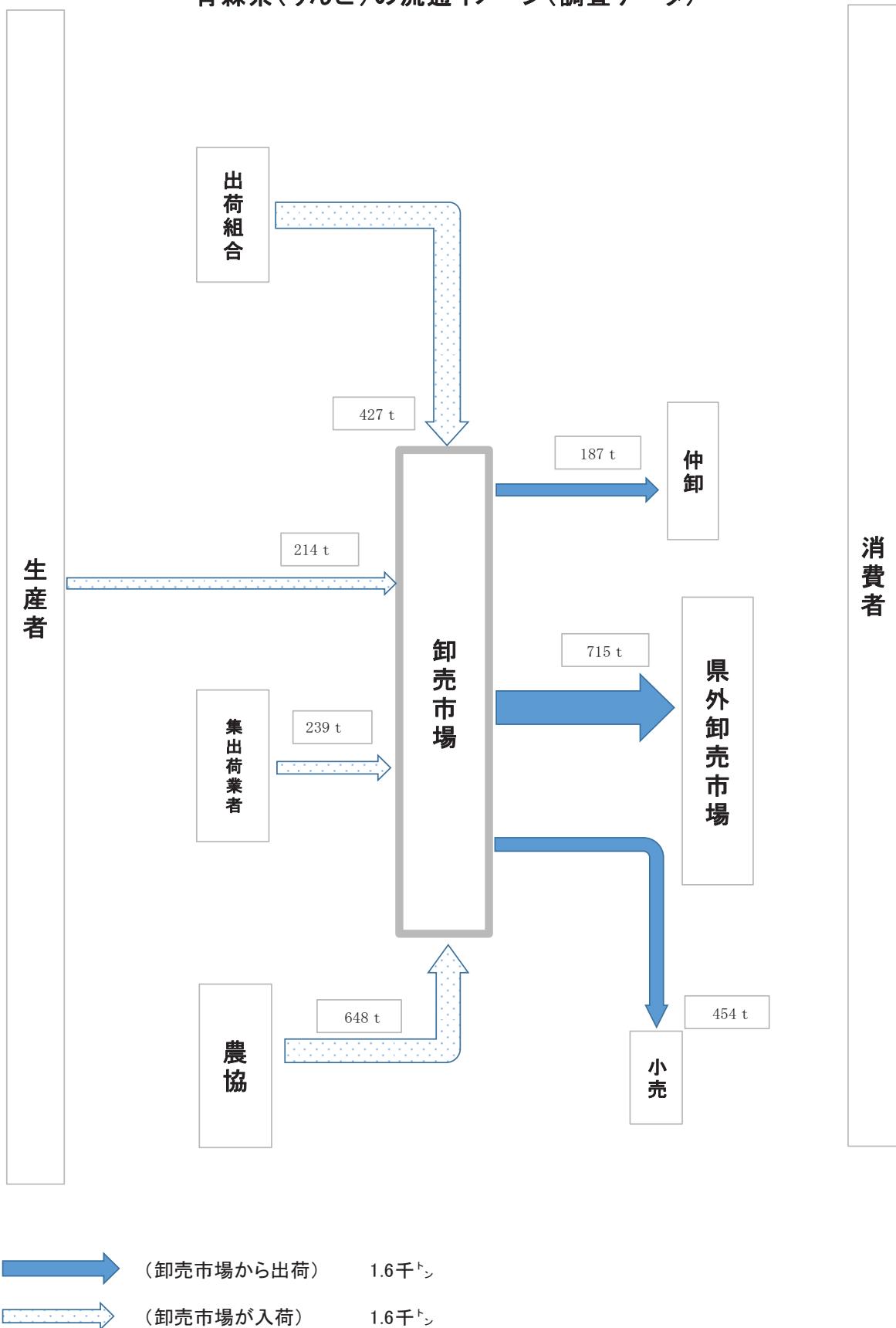
→ (農協が入荷) 2万1千t

→ (農協が出荷) 2万1千t

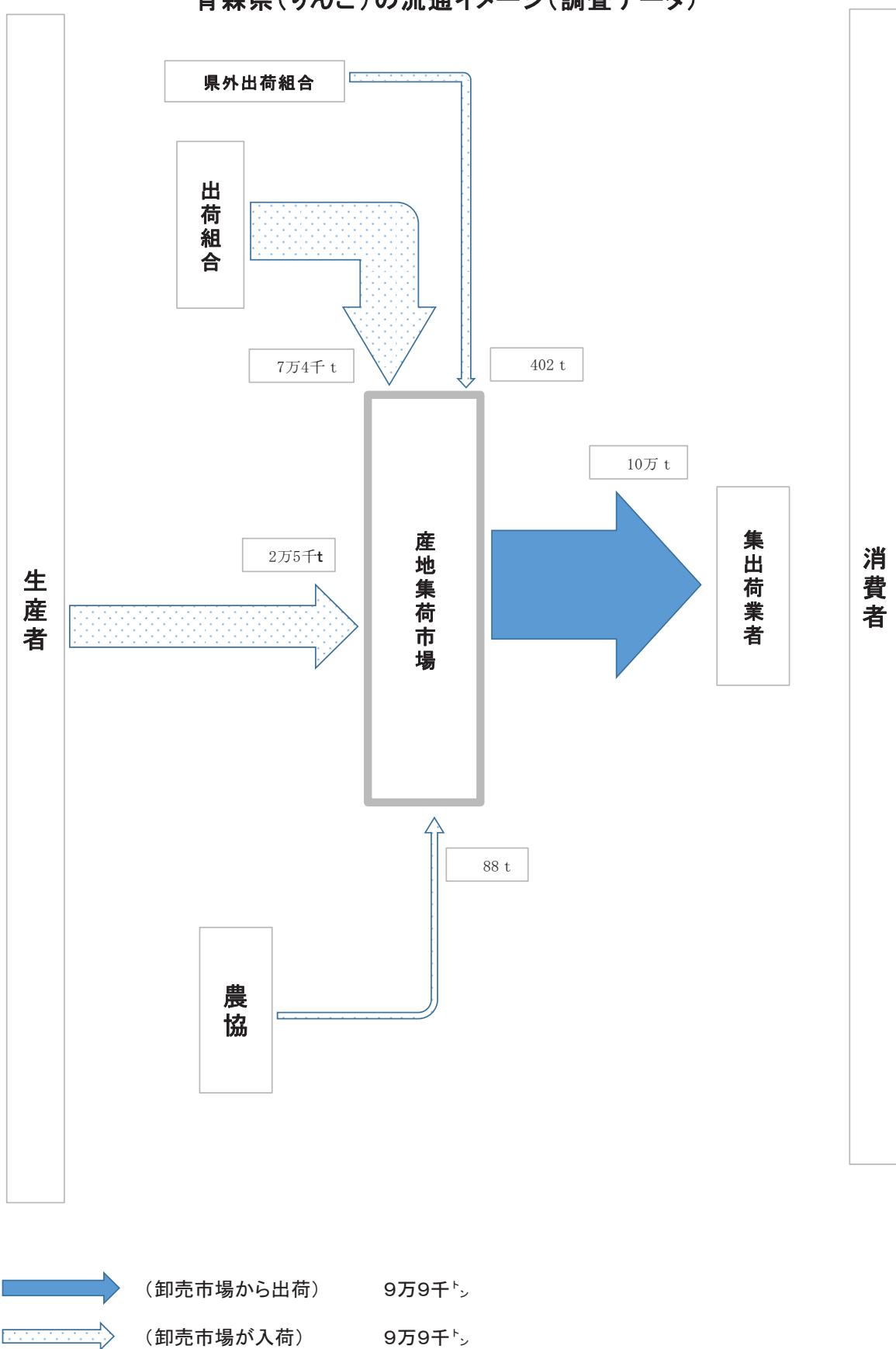
(2 卸売市場、产地集荷市場)
青森県(りんご)の流通イメージ(調査データ)



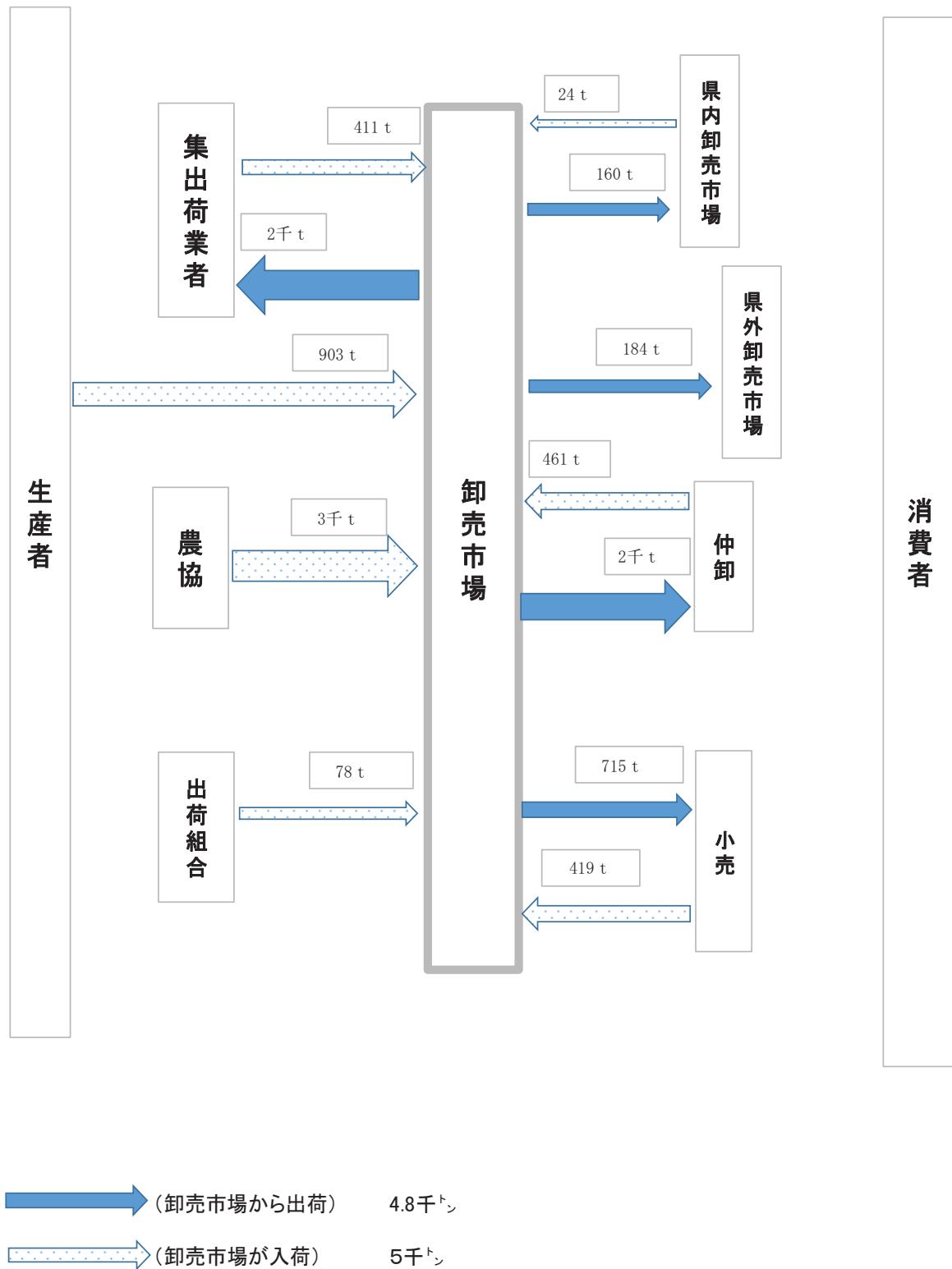
(2 卸売市場、产地集荷市場)
青森県(りんご)の流通イメージ(調査データ)



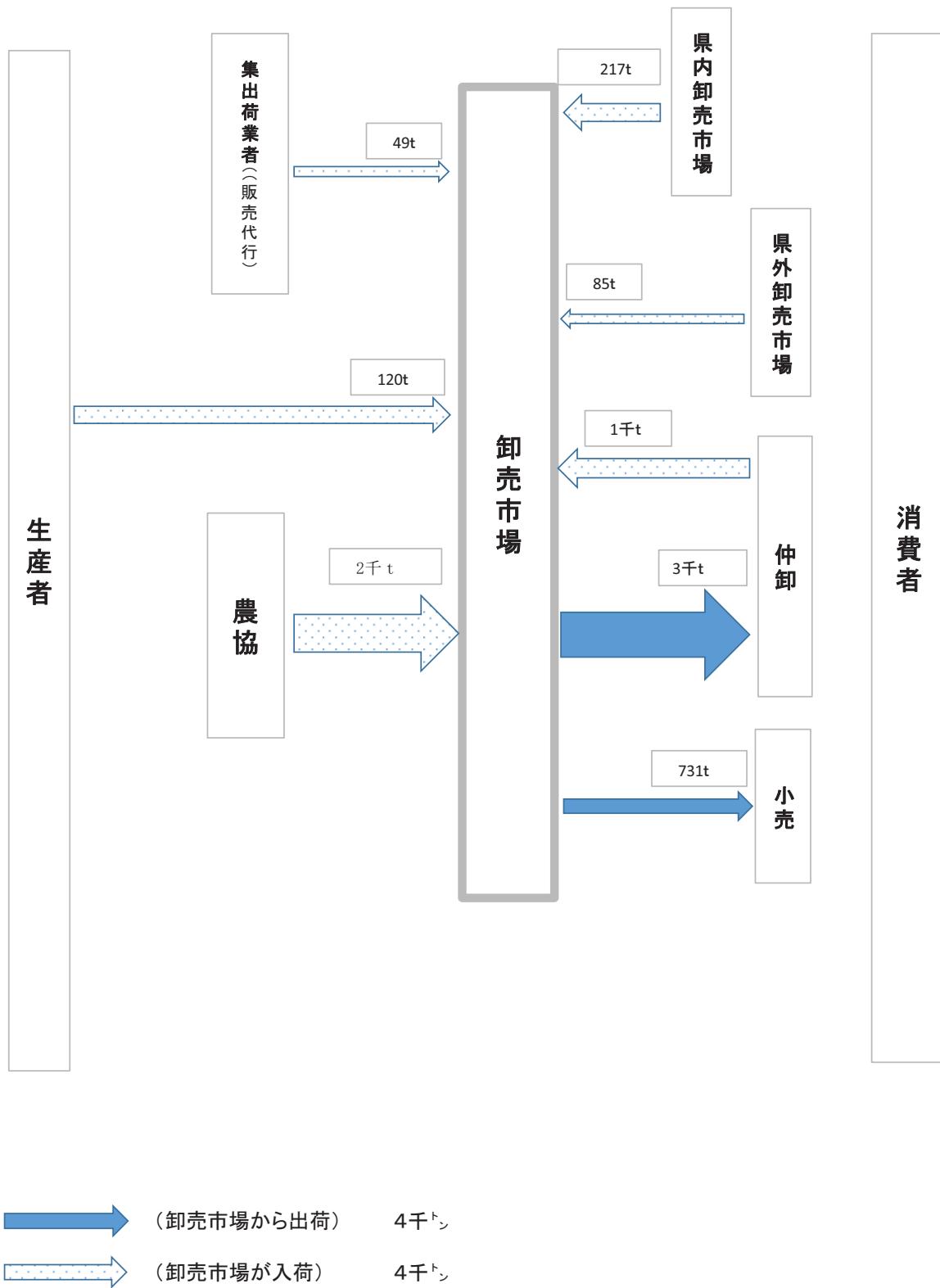
(2 卸売市場、产地集荷市場)
青森県(りんご)の流通イメージ(調査データ)



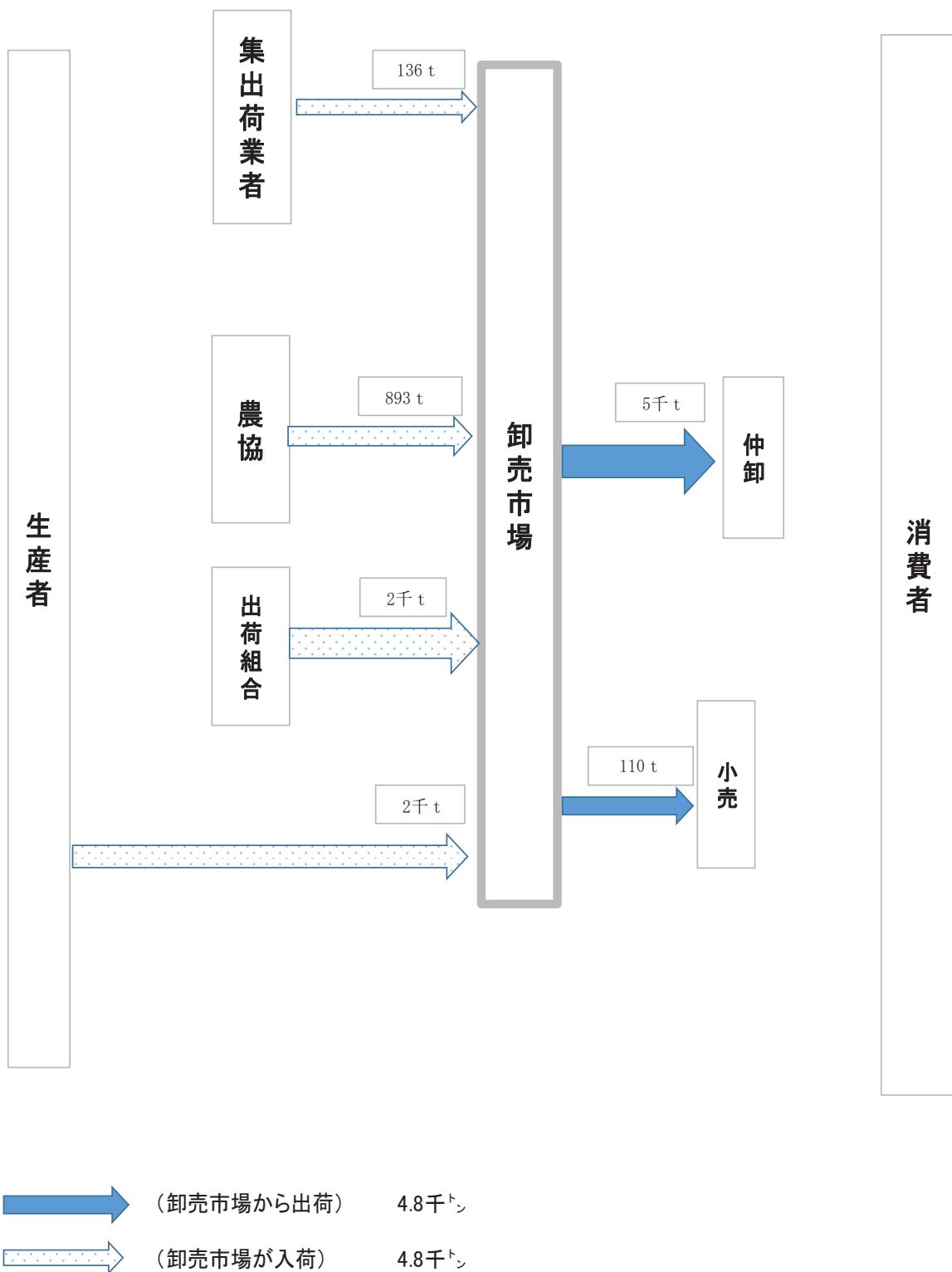
(2 卸売市場)
長野県(りんご)の流通イメージ(調査データ)



(2 卸売市場)
静岡県(みかん)の流通イメージ(調査データ)

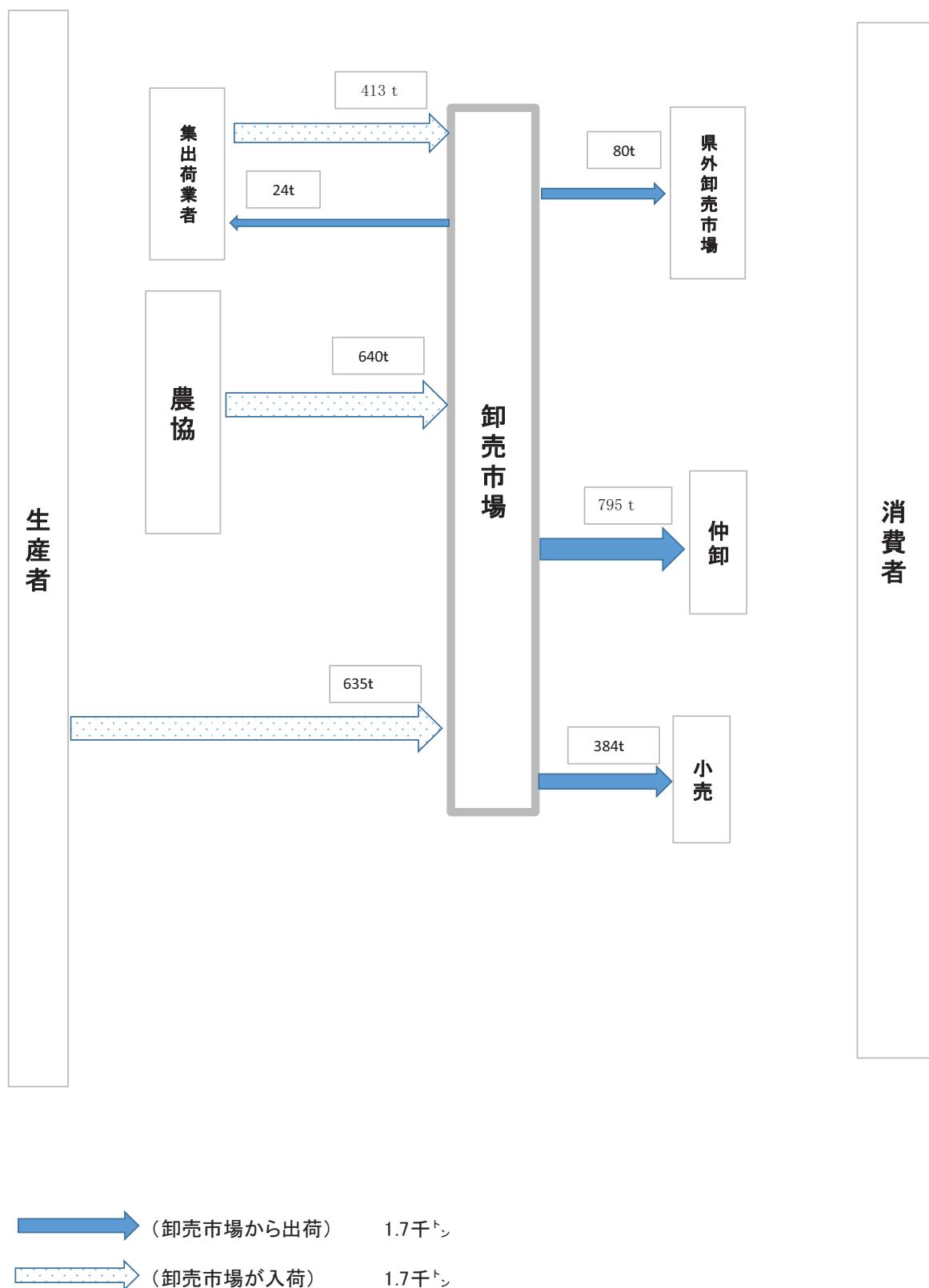


(2 卸売市場)
和歌山県(みかん)の流通イメージ(調査データ)

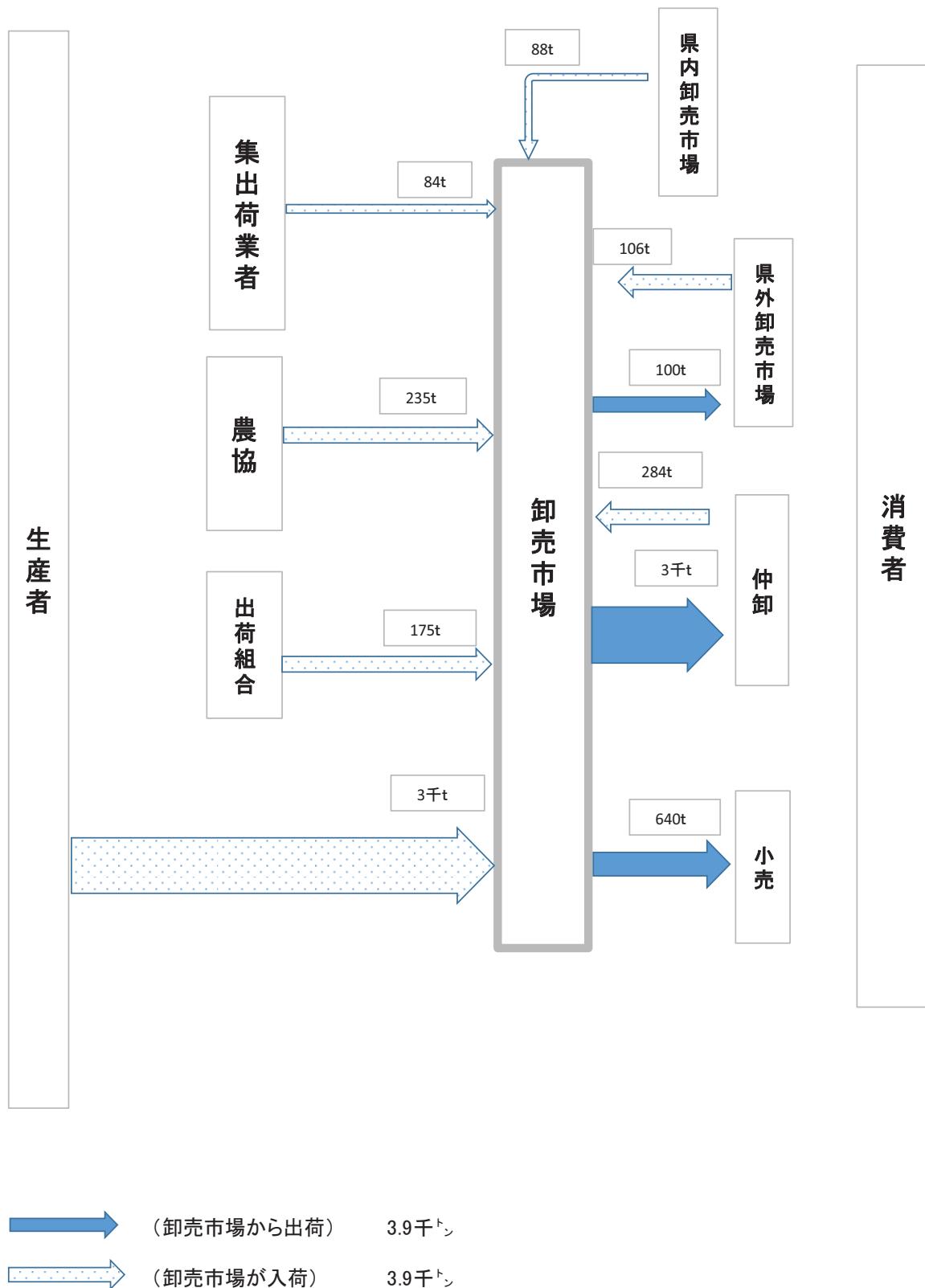


(2 卸売市場)

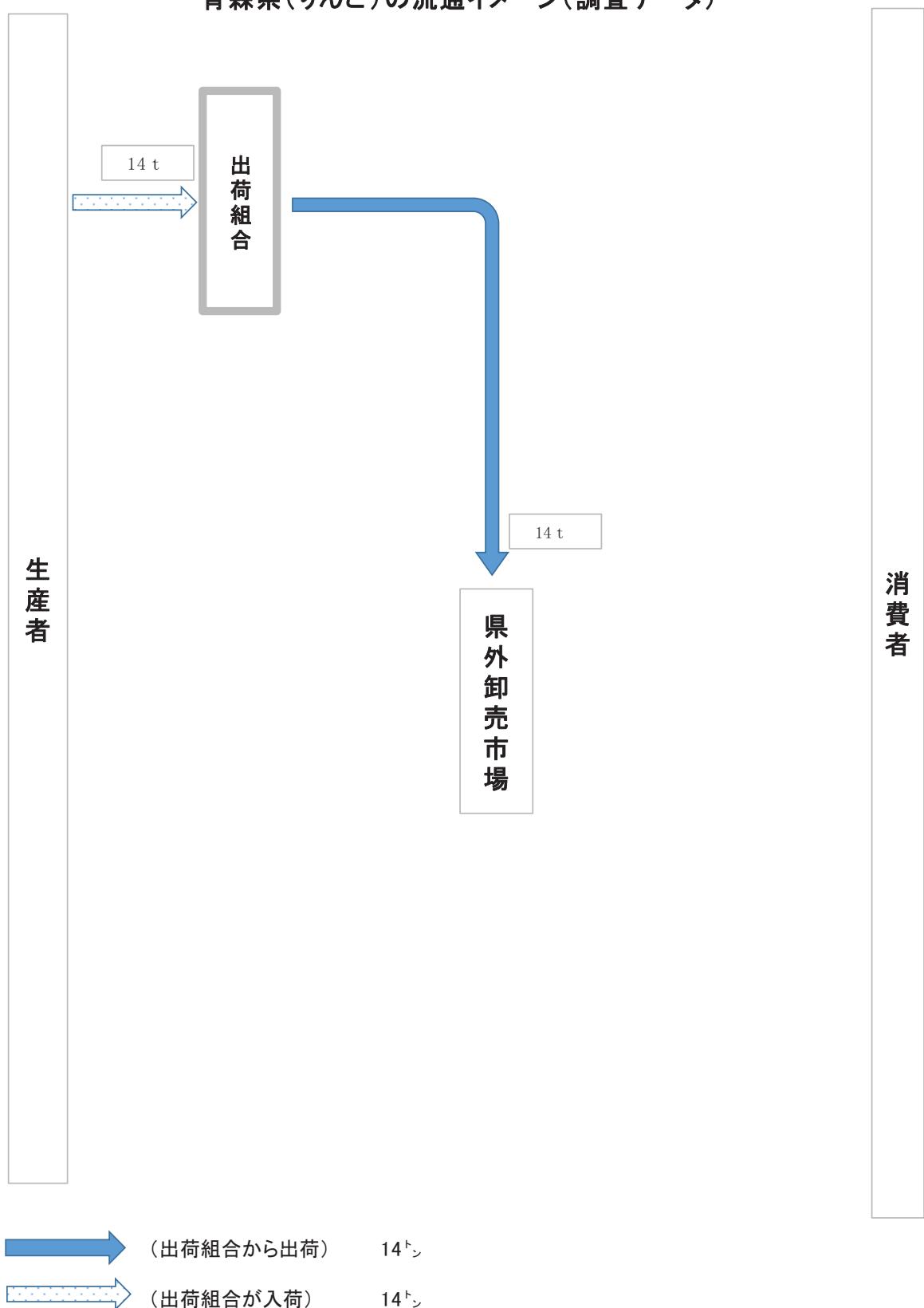
愛媛県(みかん)の流通イメージ(調査データ)



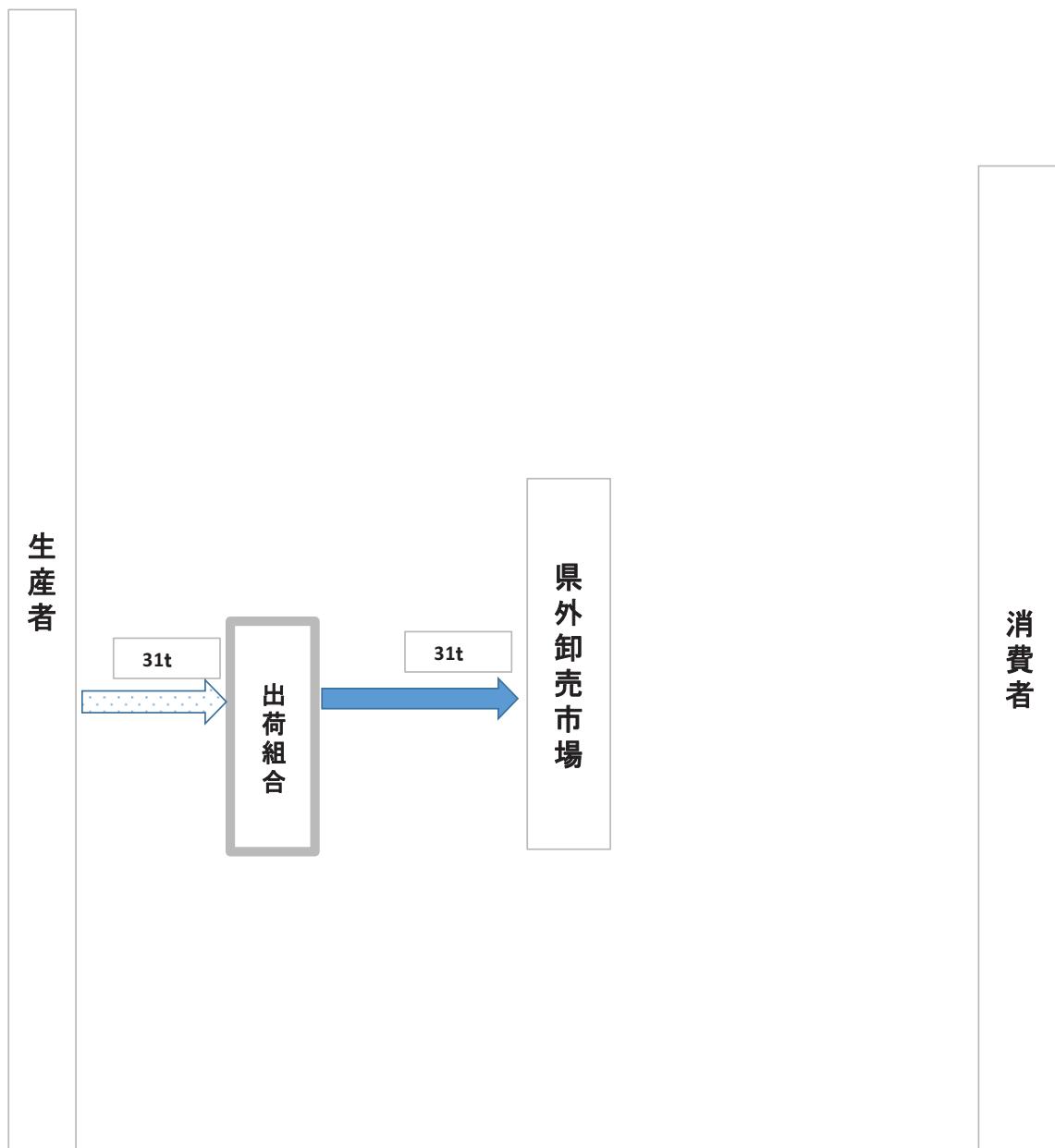
(2 卸売市場)
熊本県(みかん)の流通イメージ(調査データ)



(3) 出荷組合
青森県(りんご)の流通イメージ(調査データ)



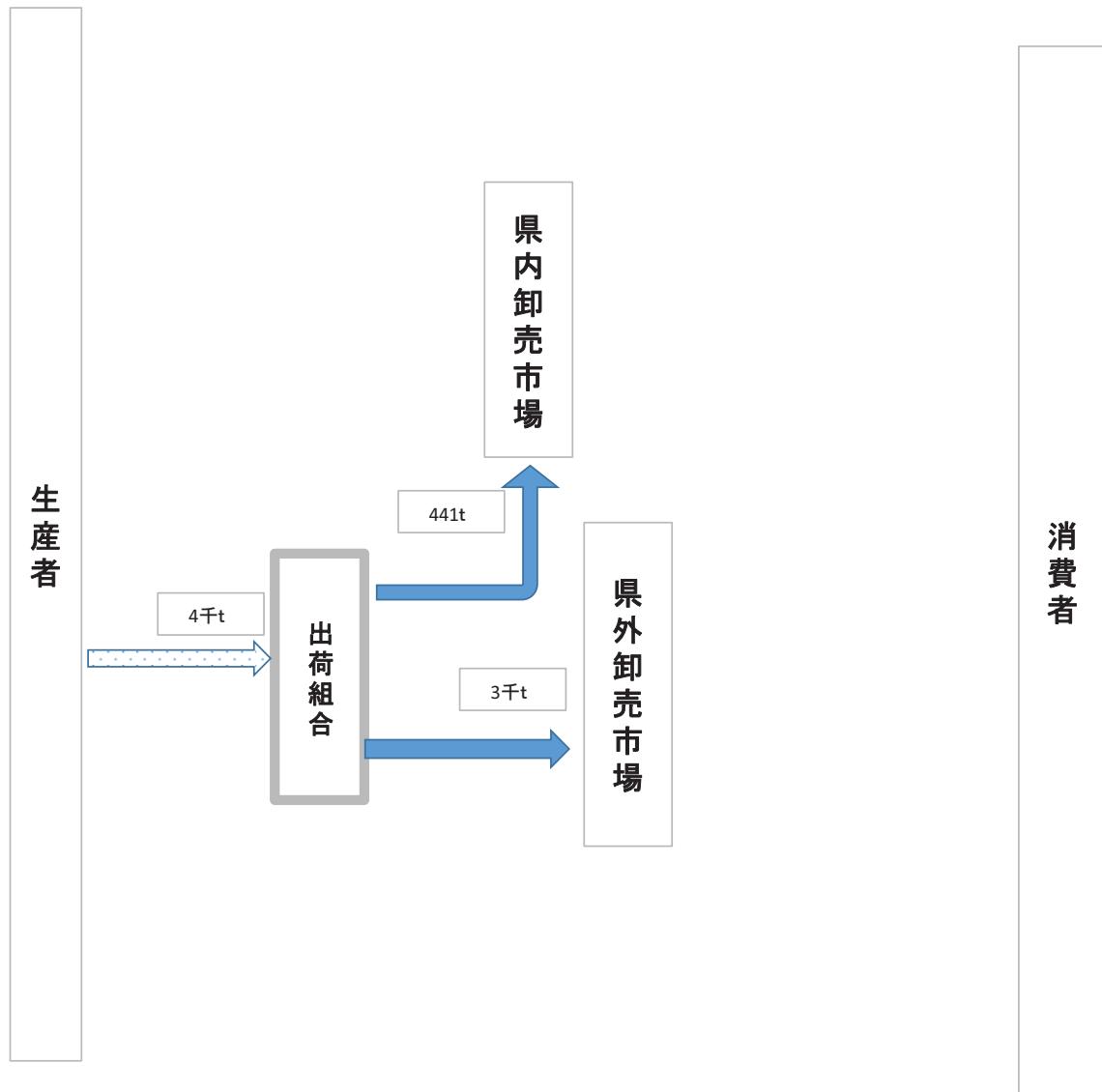
(3 出荷組合)
長野県(りんご)の流通イメージ(調査データ)



→ (出荷組合から出荷) 31t

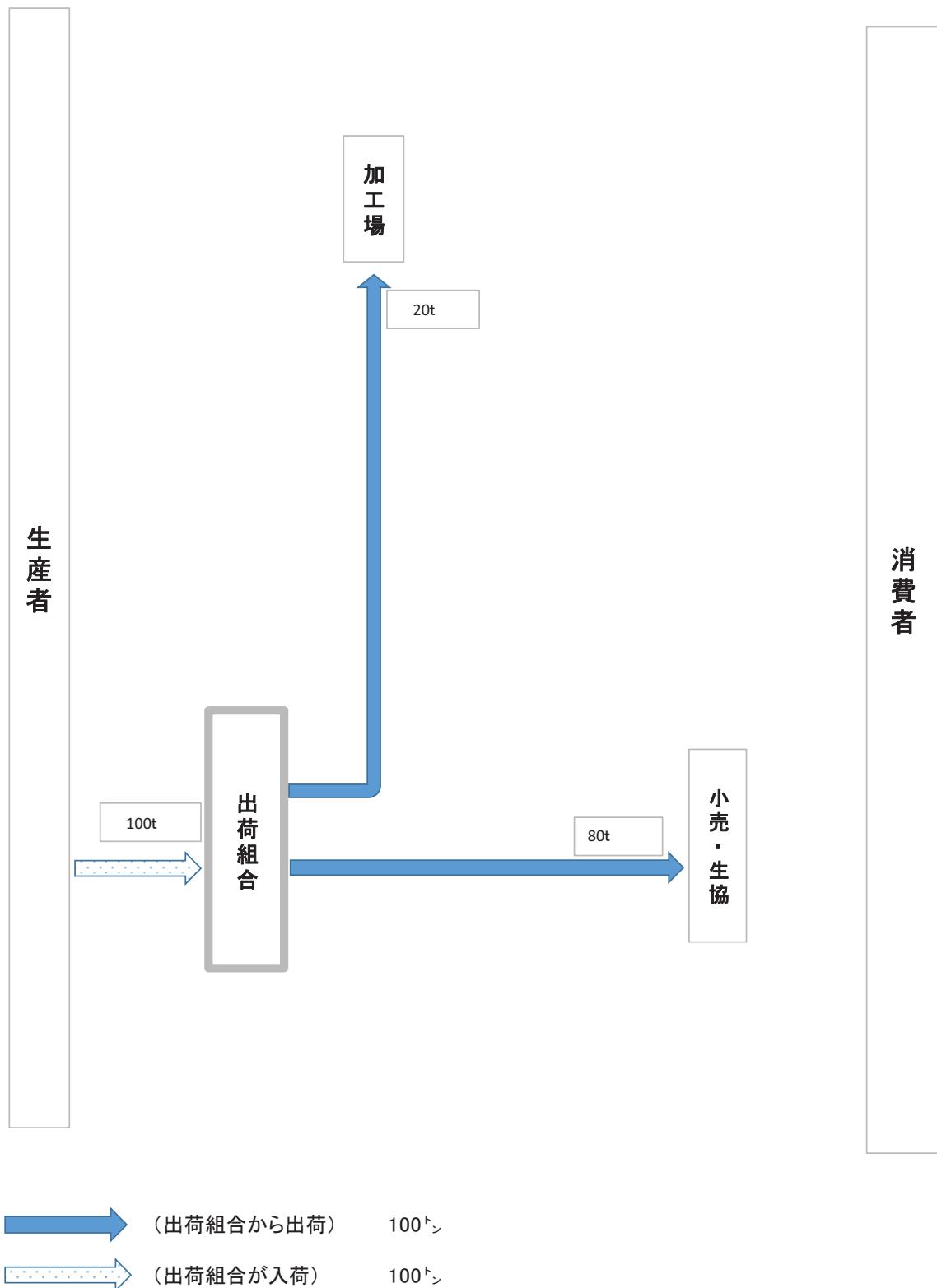
→ (出荷組合が入荷) 31t

(3 出荷組合)
和歌山県(みかん)の流通イメージ(調査データ)



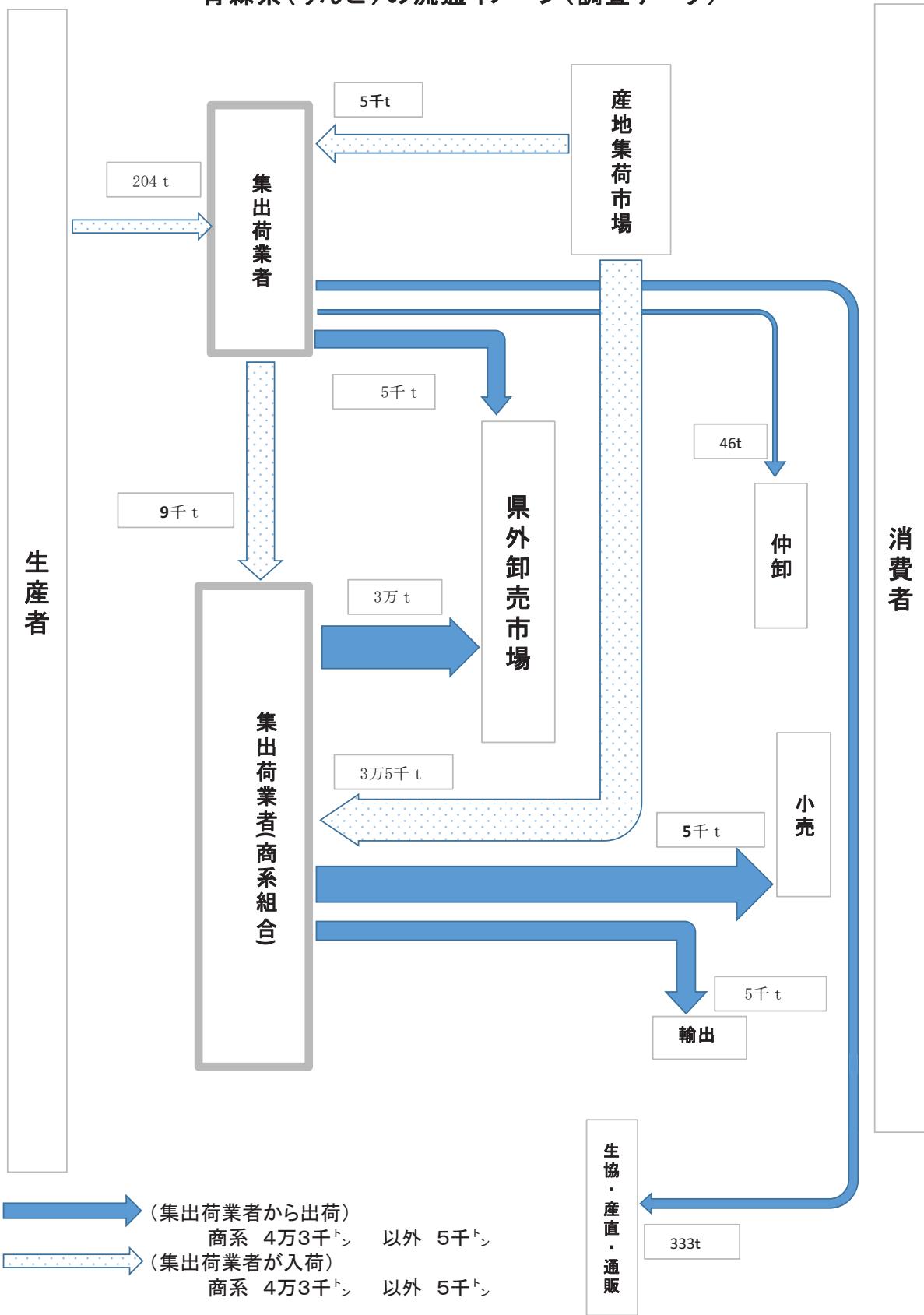
→ (出荷組合から出荷) 4千t
→ 出荷組合が入荷) 4千t

(3 出荷組合)
愛媛県(みかん)の流通イメージ(調査データ)

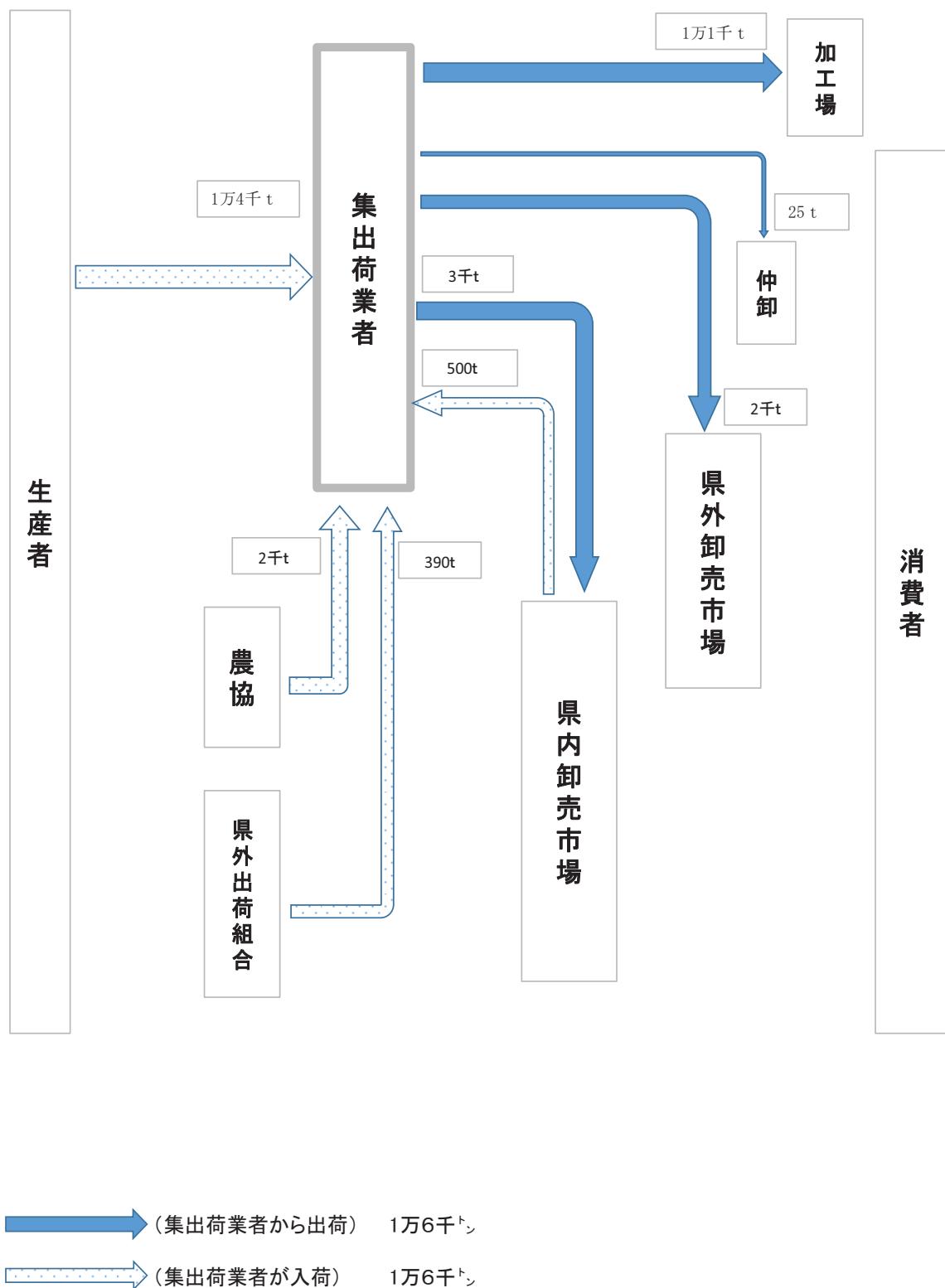


(4) 集出荷業者

青森県(りんご)の流通イメージ(調査データ)

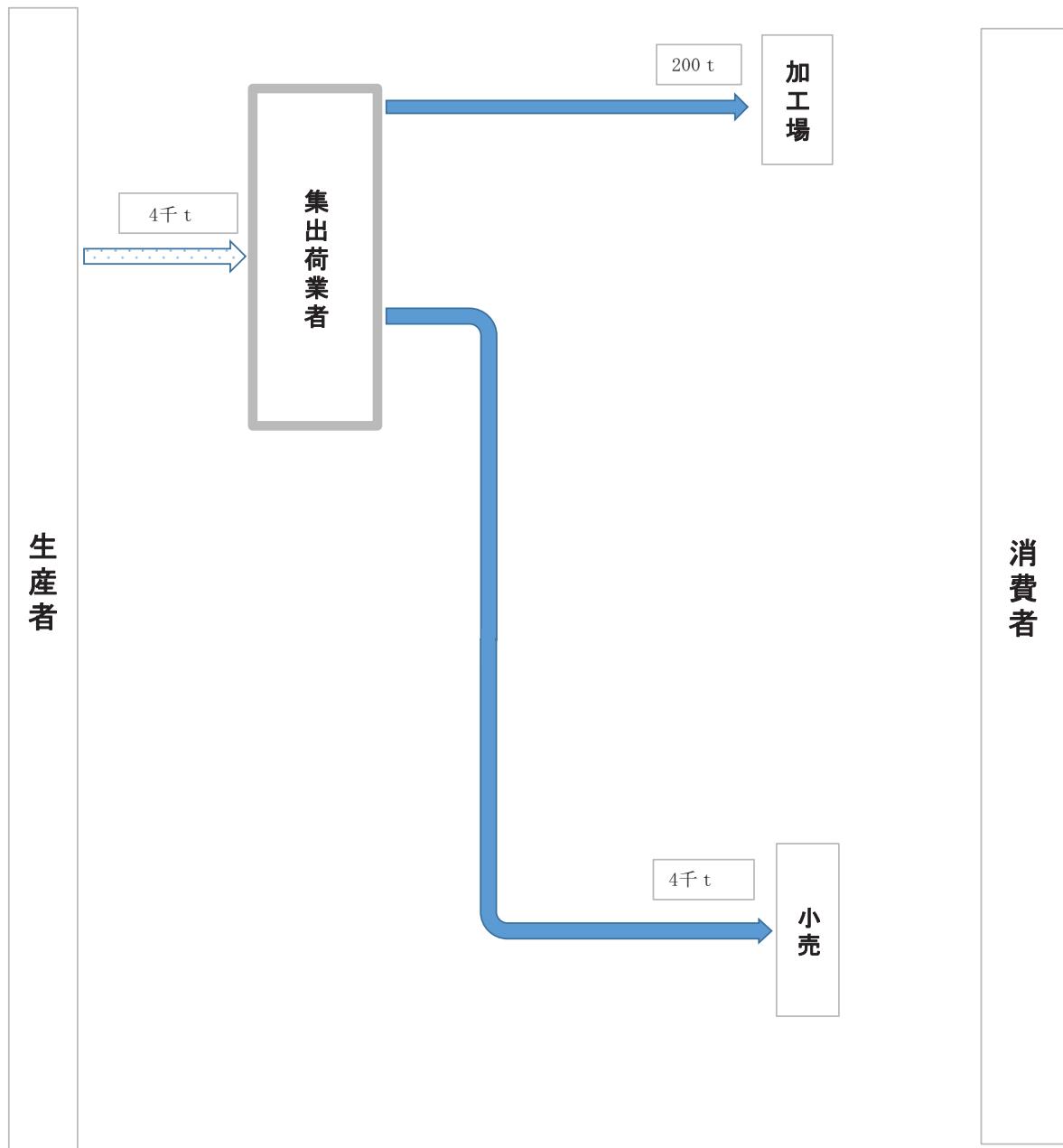


(4) 集出荷業者
長野県(りんご)の流通イメージ(調査データ)



(4 集出荷業者)

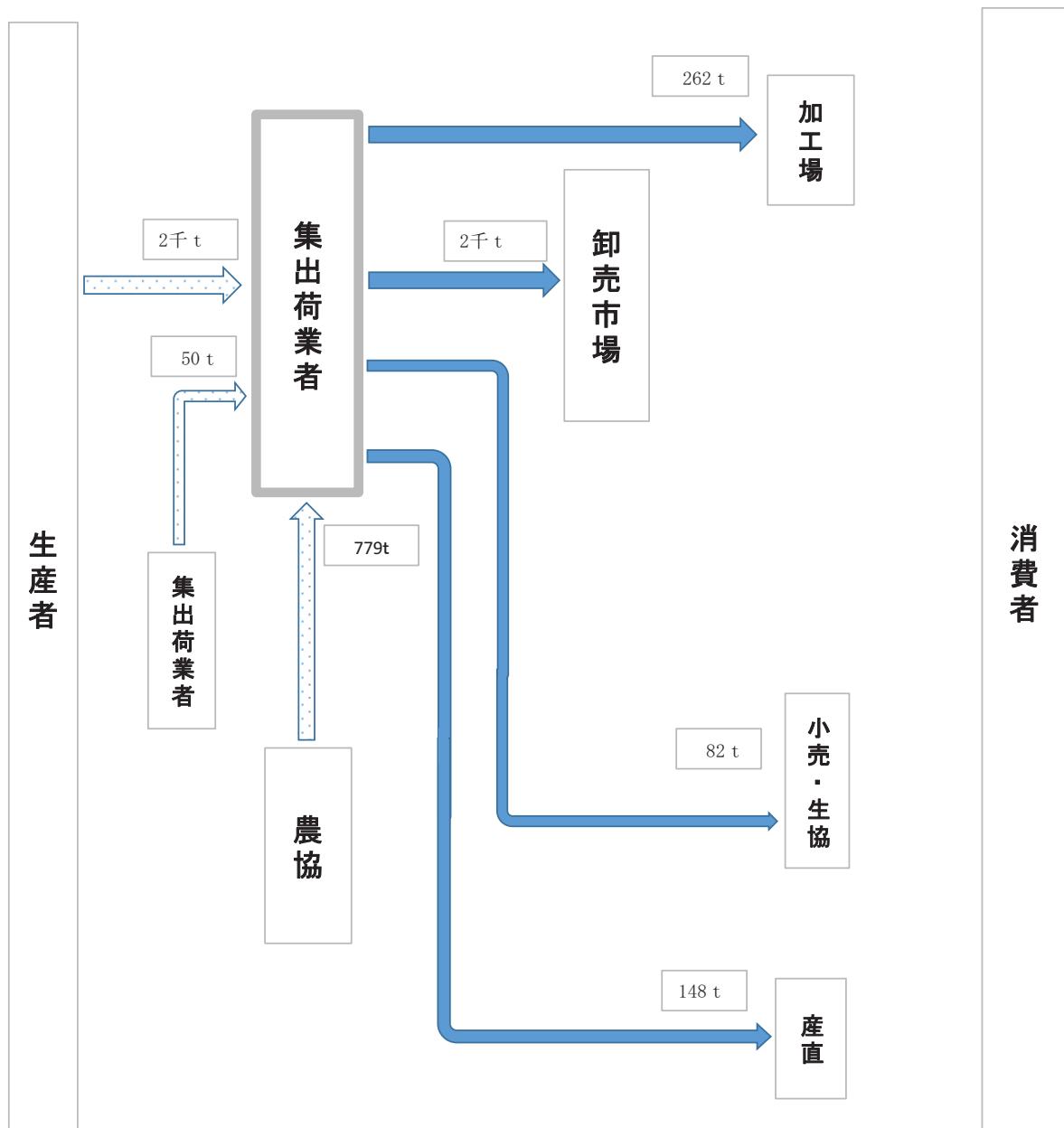
静岡県(みかん)の流通イメージ(調査データ)



→ (集出荷業者から出荷) 4千トン

→ (集出荷業者が入荷) 4千トン

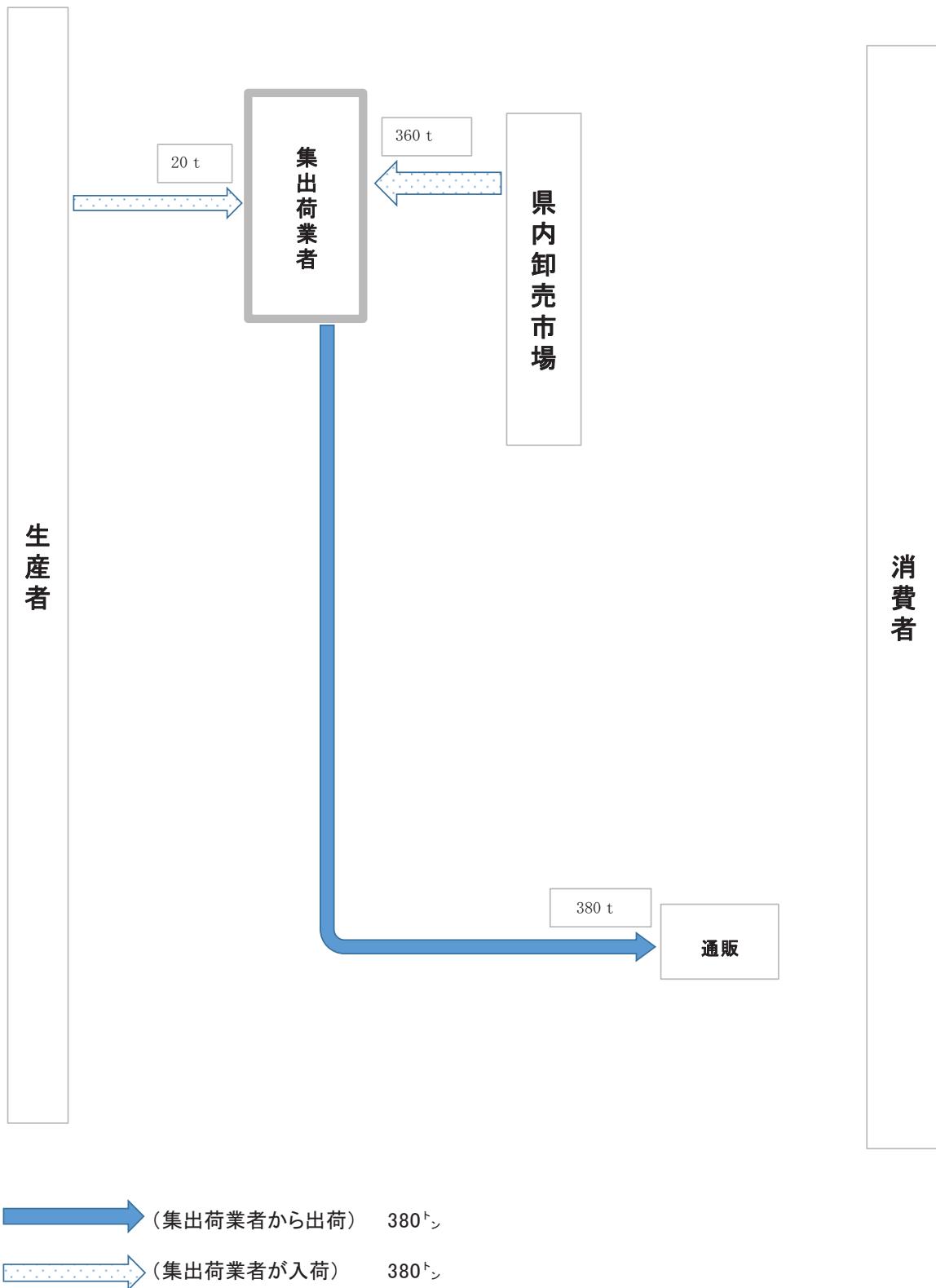
(4 集出荷業者)
和歌山県(みかん)の流通イメージ(調査データ)



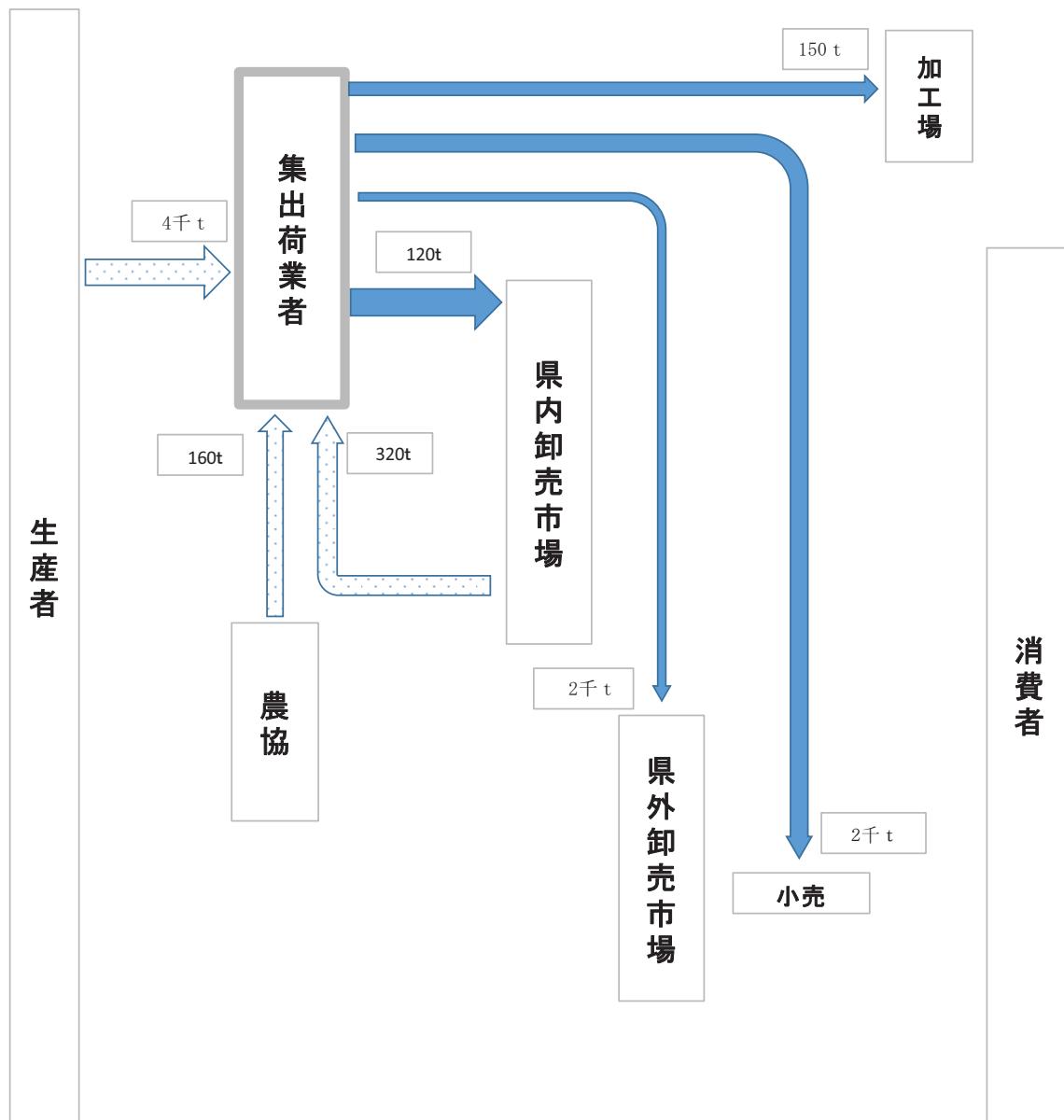
→ (集出荷業者から出荷) 2.4千㌧

→ (集出荷業者が入荷) 2.4千㌧

(4 集出荷業者)
愛媛県(みかん)の流通イメージ(調査データ)



(4 集出荷業者)
熊本県(みかん)の流通イメージ(調査データ)

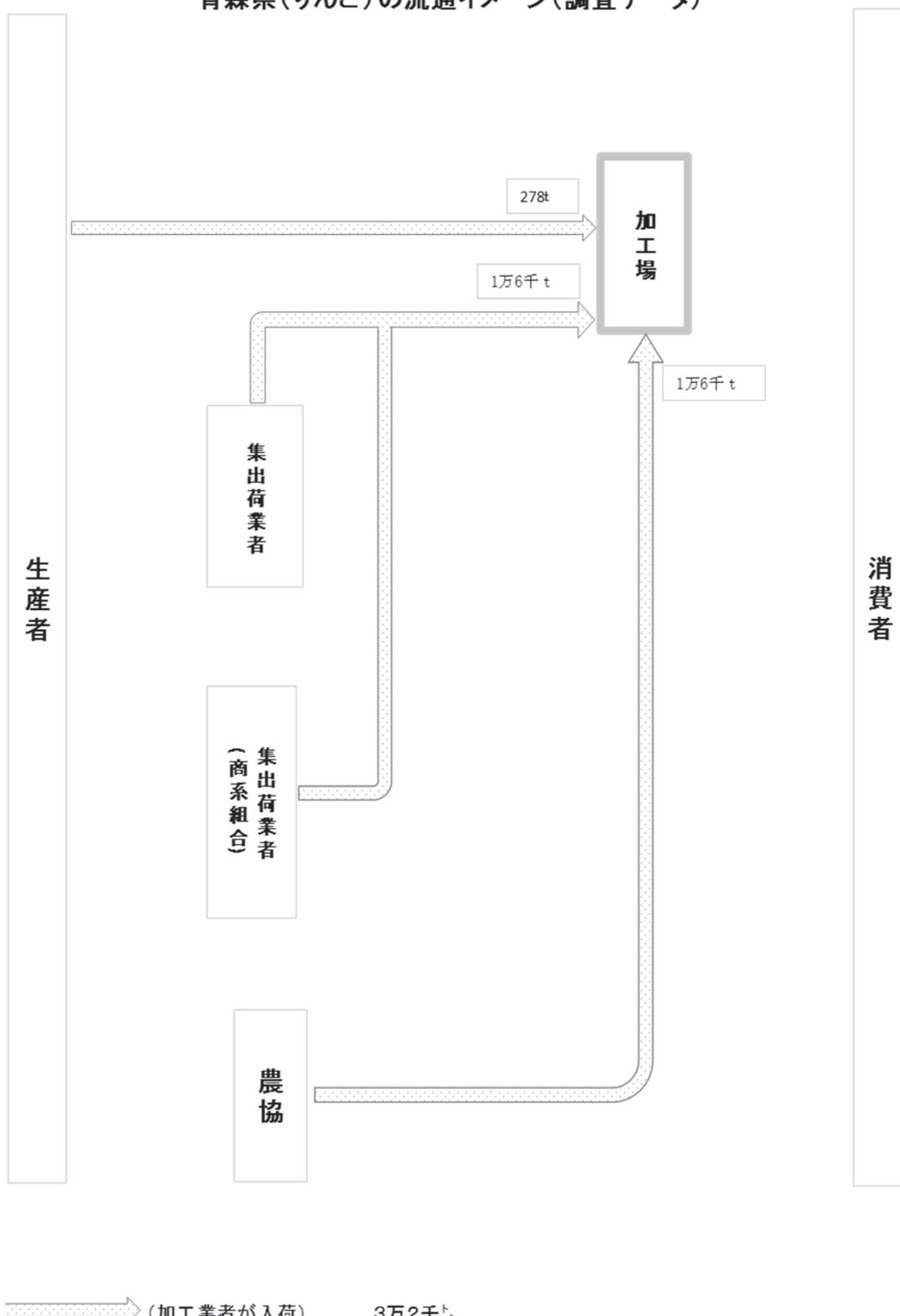


→ (集出荷業者から出荷) 4.3千t

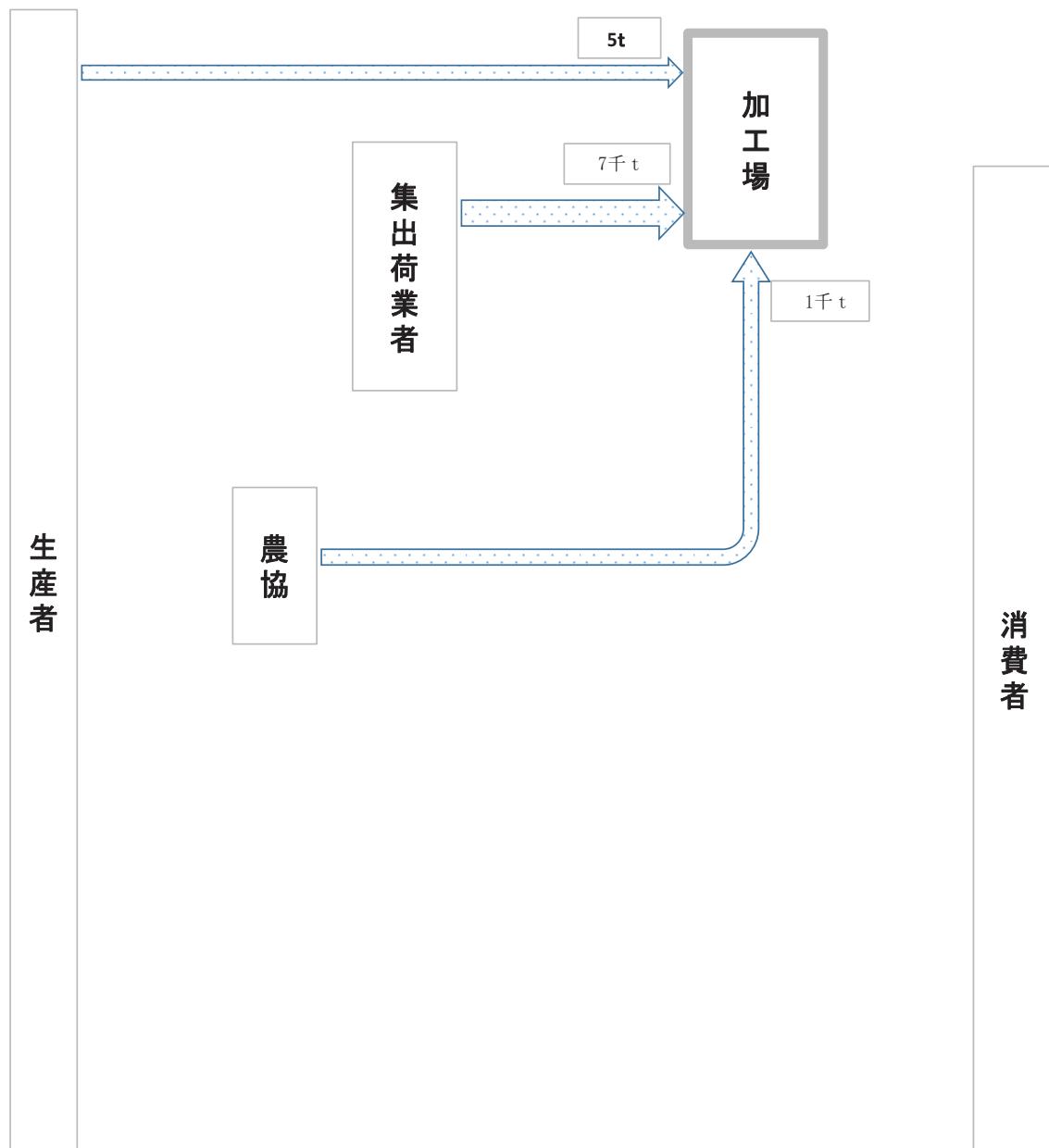
→ (集出荷業者が入荷) 4.3千t

(5 加工業者)

青森県(りんご)の流通イメージ(調査データ)



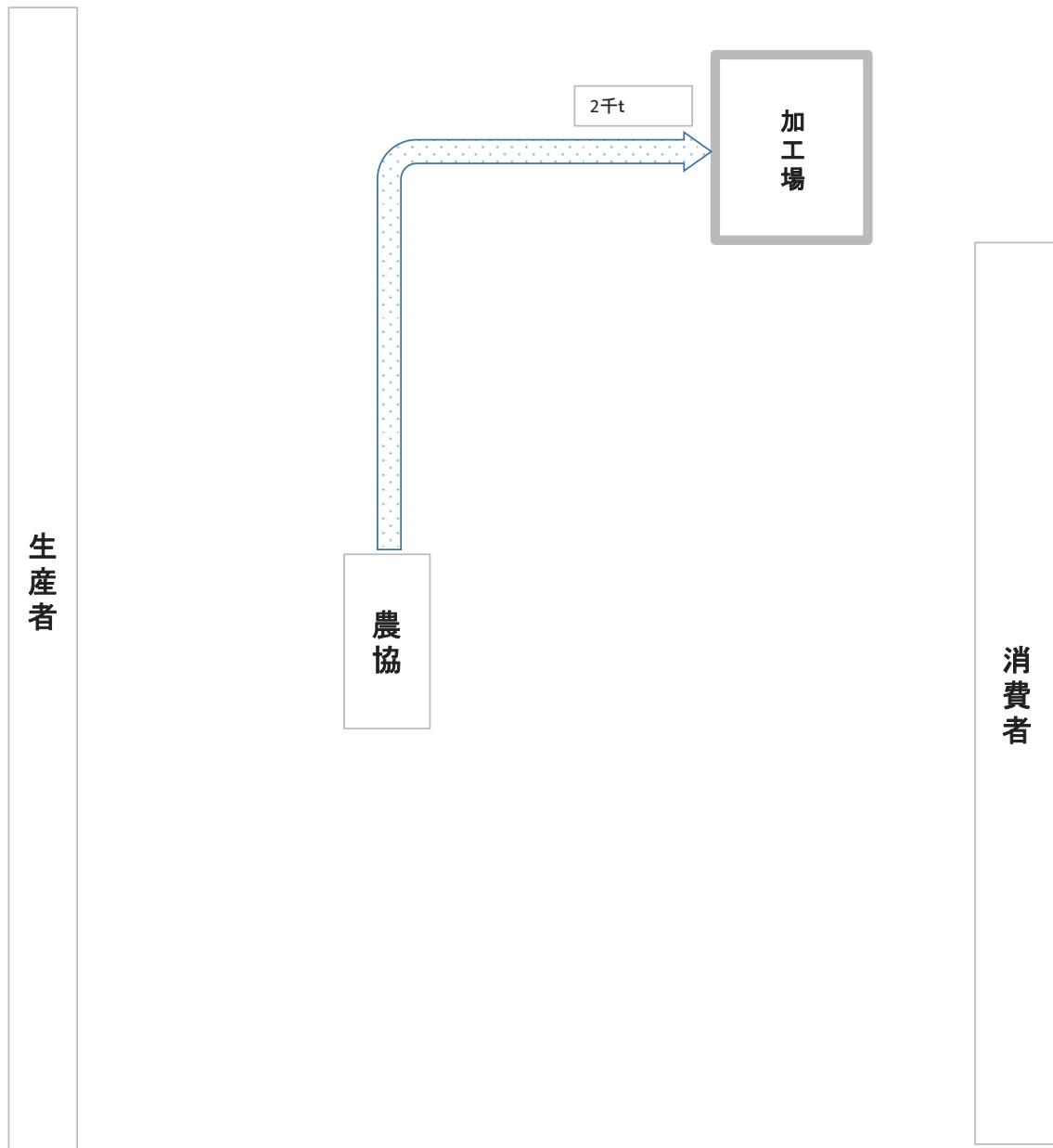
(5 加工業者)
長野県(りんご)の流通イメージ(調査データ)



➡ (加工業者が入荷) 7.9千トン

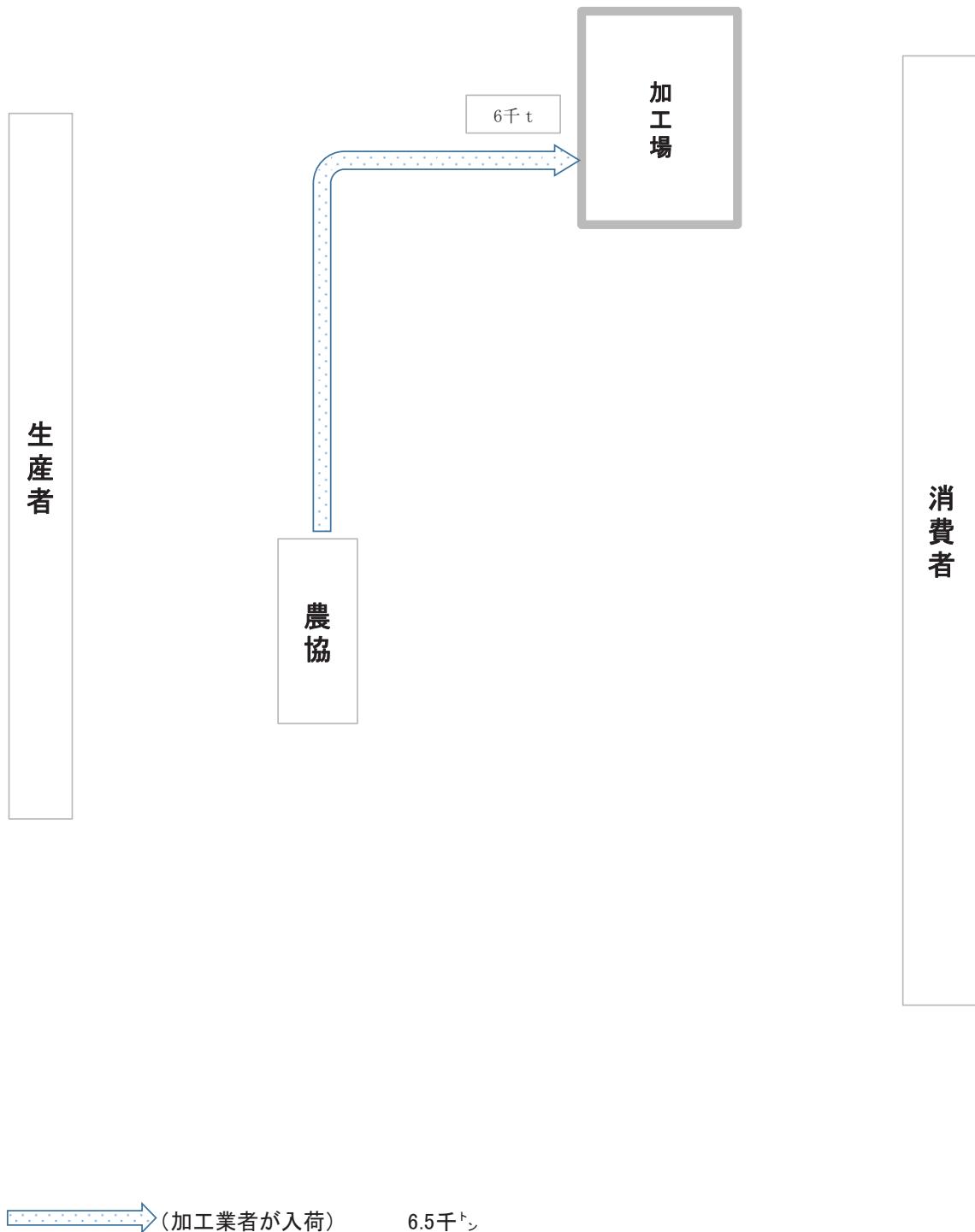
(5 加工業者)

静岡県(みかん)の流通イメージ(調査データ)

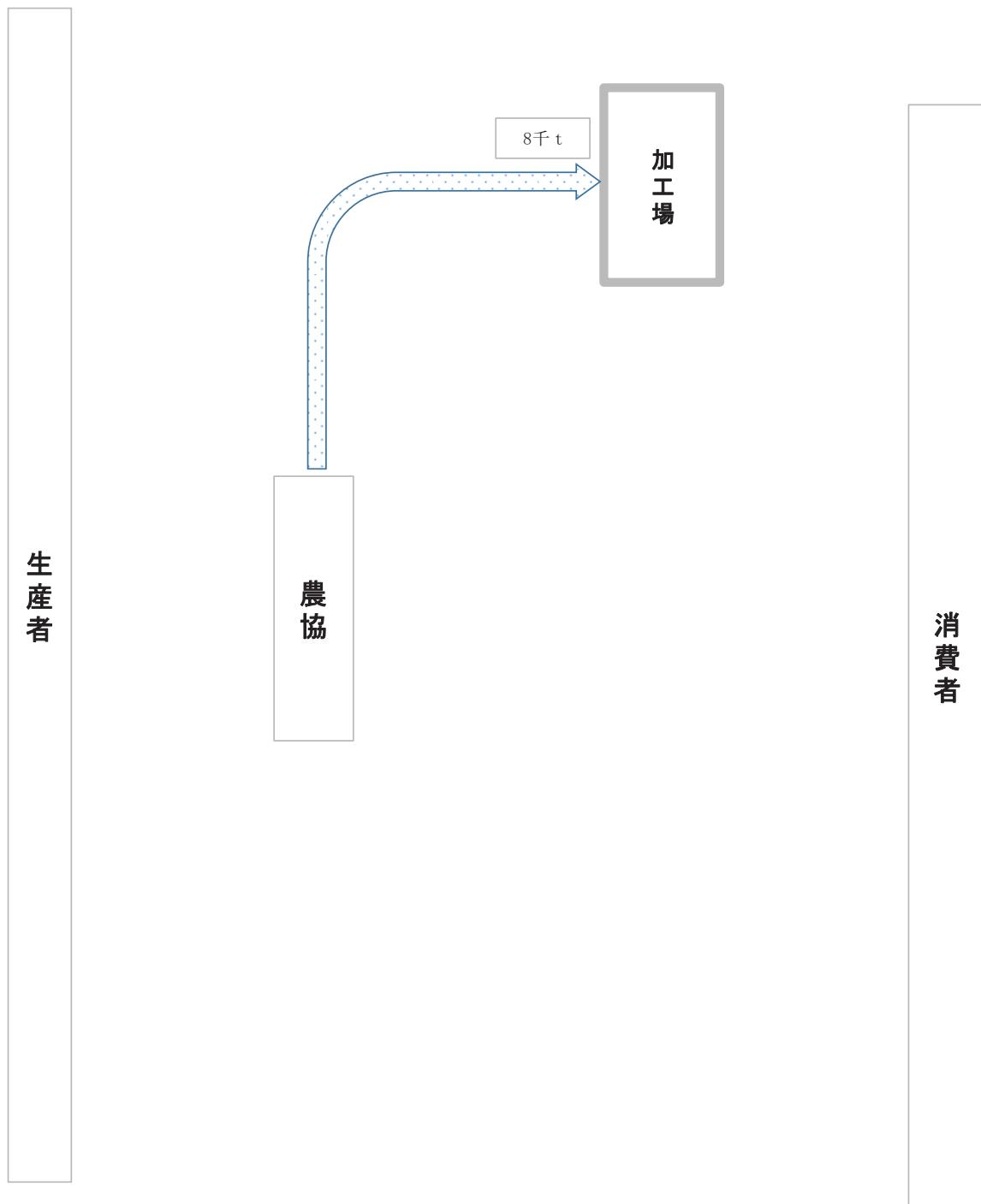


→ (加工業者が入荷) 1.9千t

(5 加工業者)
和歌山県(みかん)の流通イメージ(調査データ)

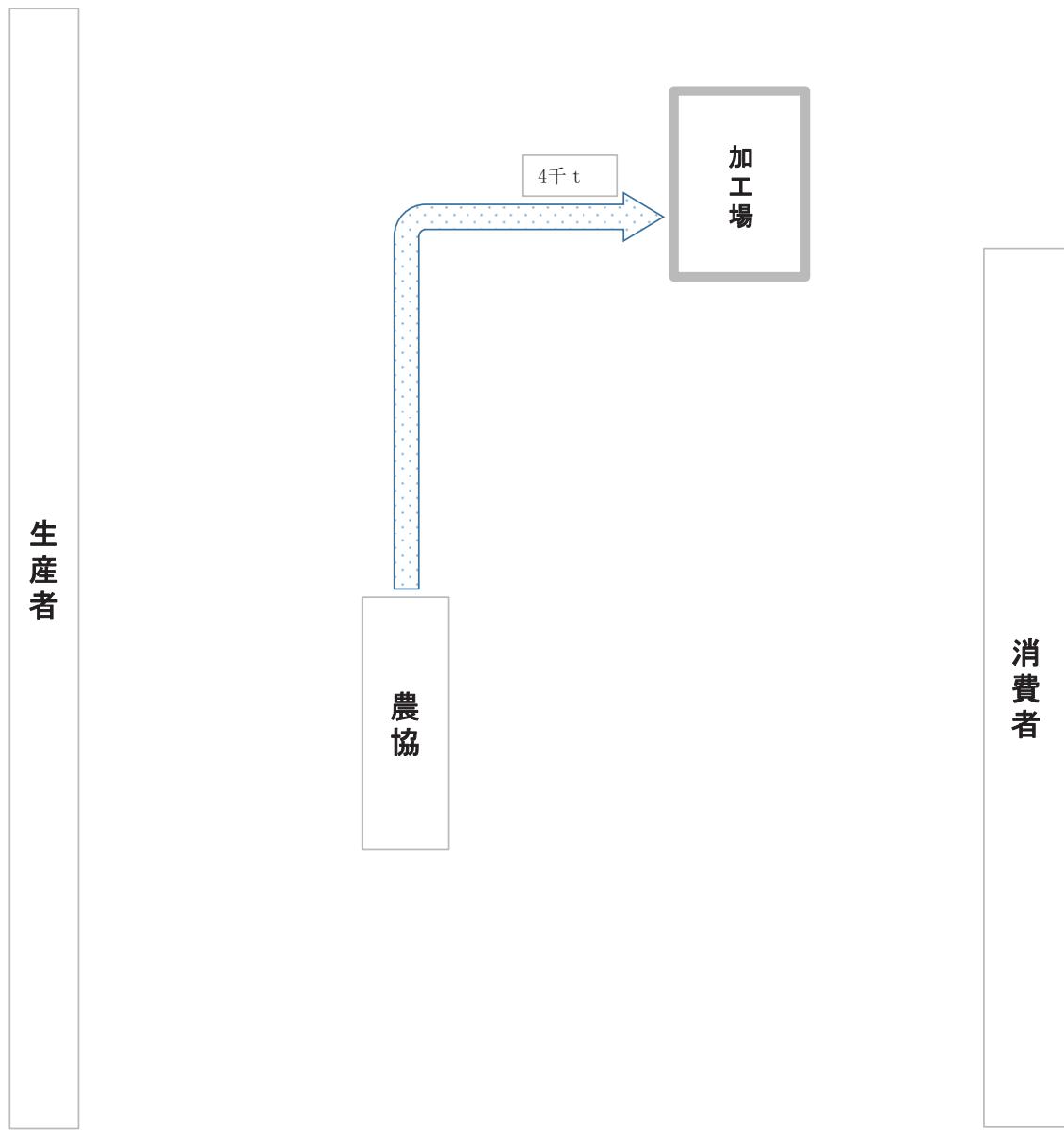


(5 加工業者)
愛媛県(みかん)の流通イメージ(調査データ)

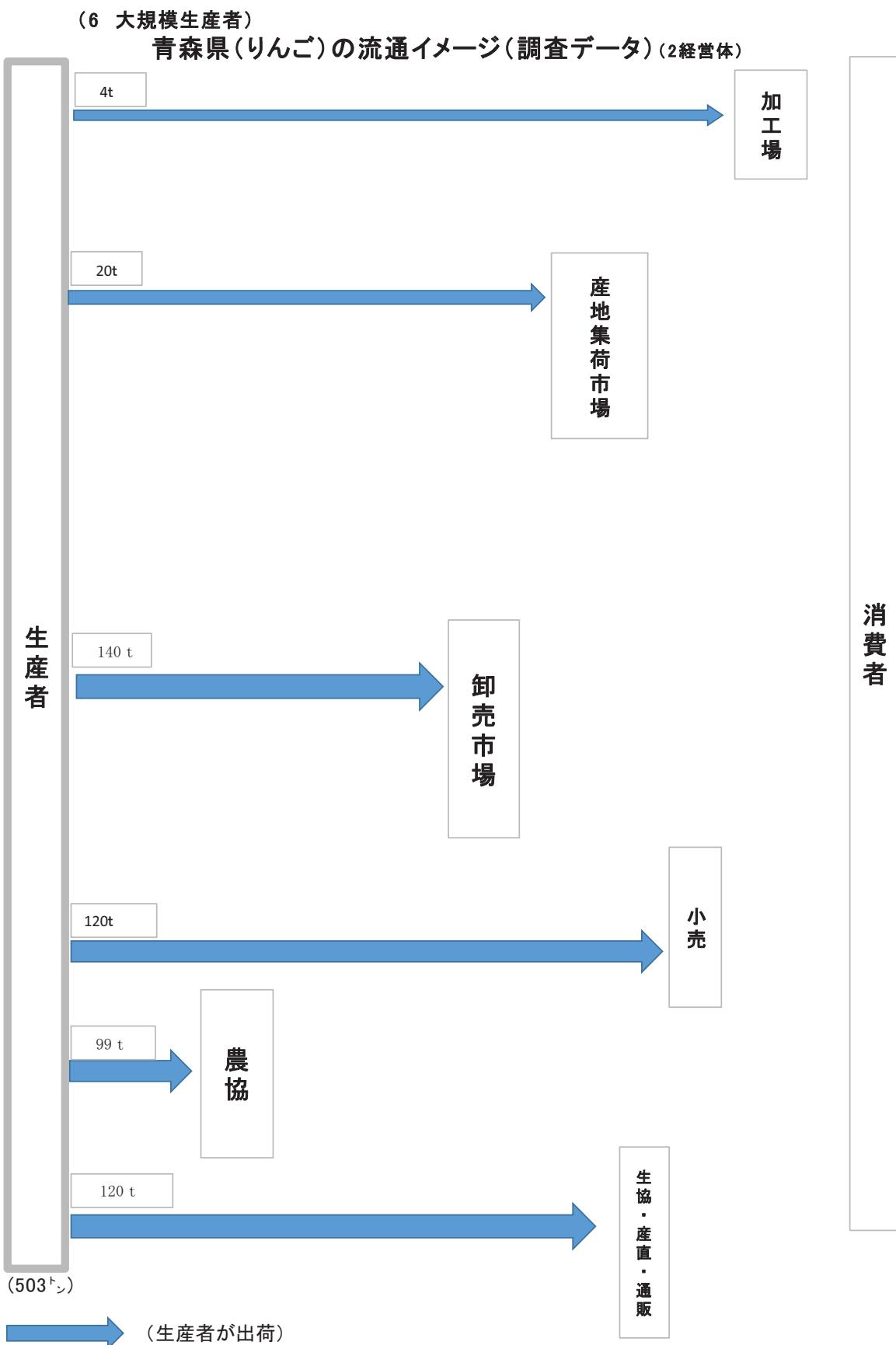


→ (加工業者が入荷) 7.7千t

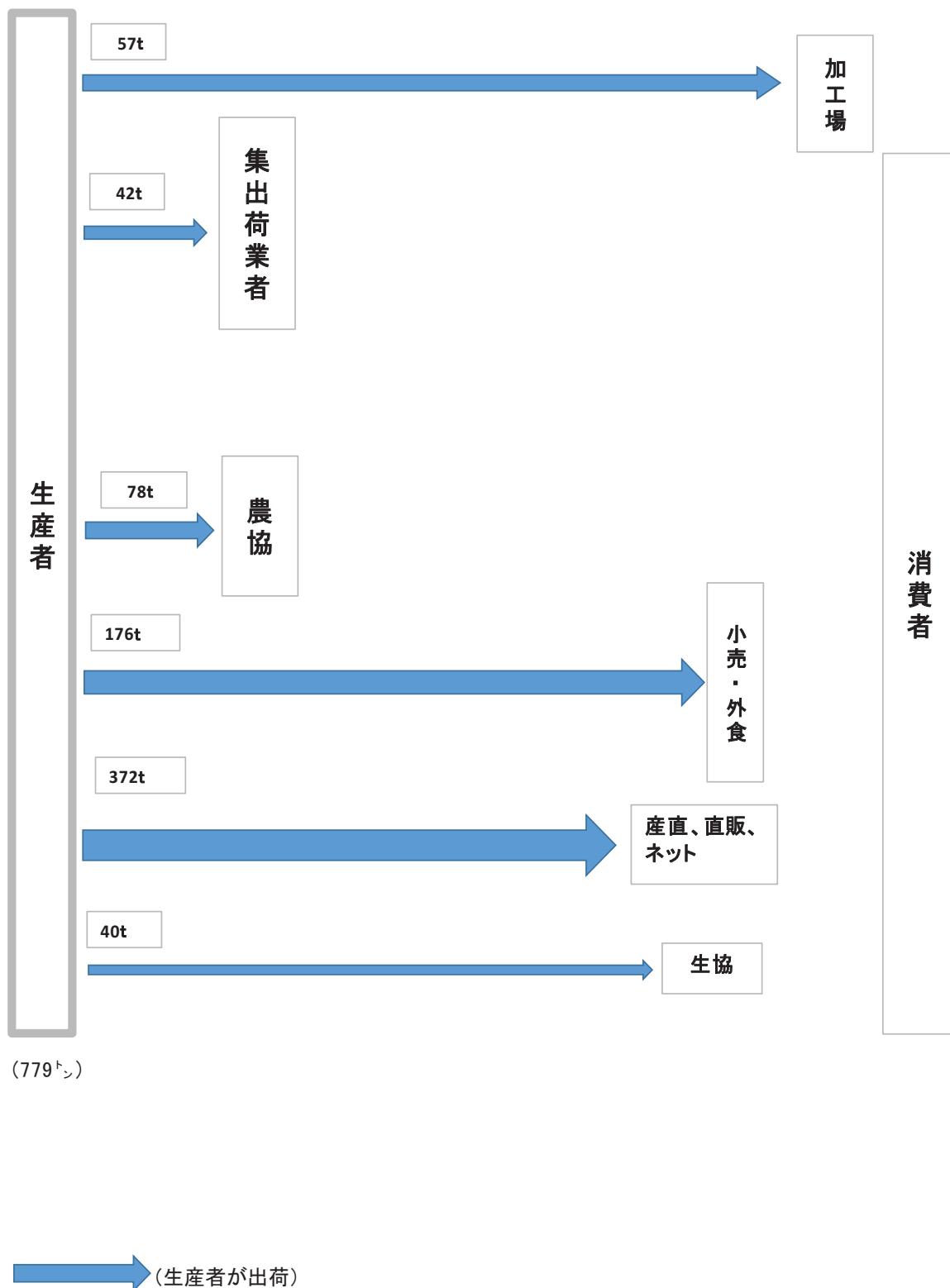
(5 加工業者)
熊本県(みかん)の流通イメージ(調査データ)



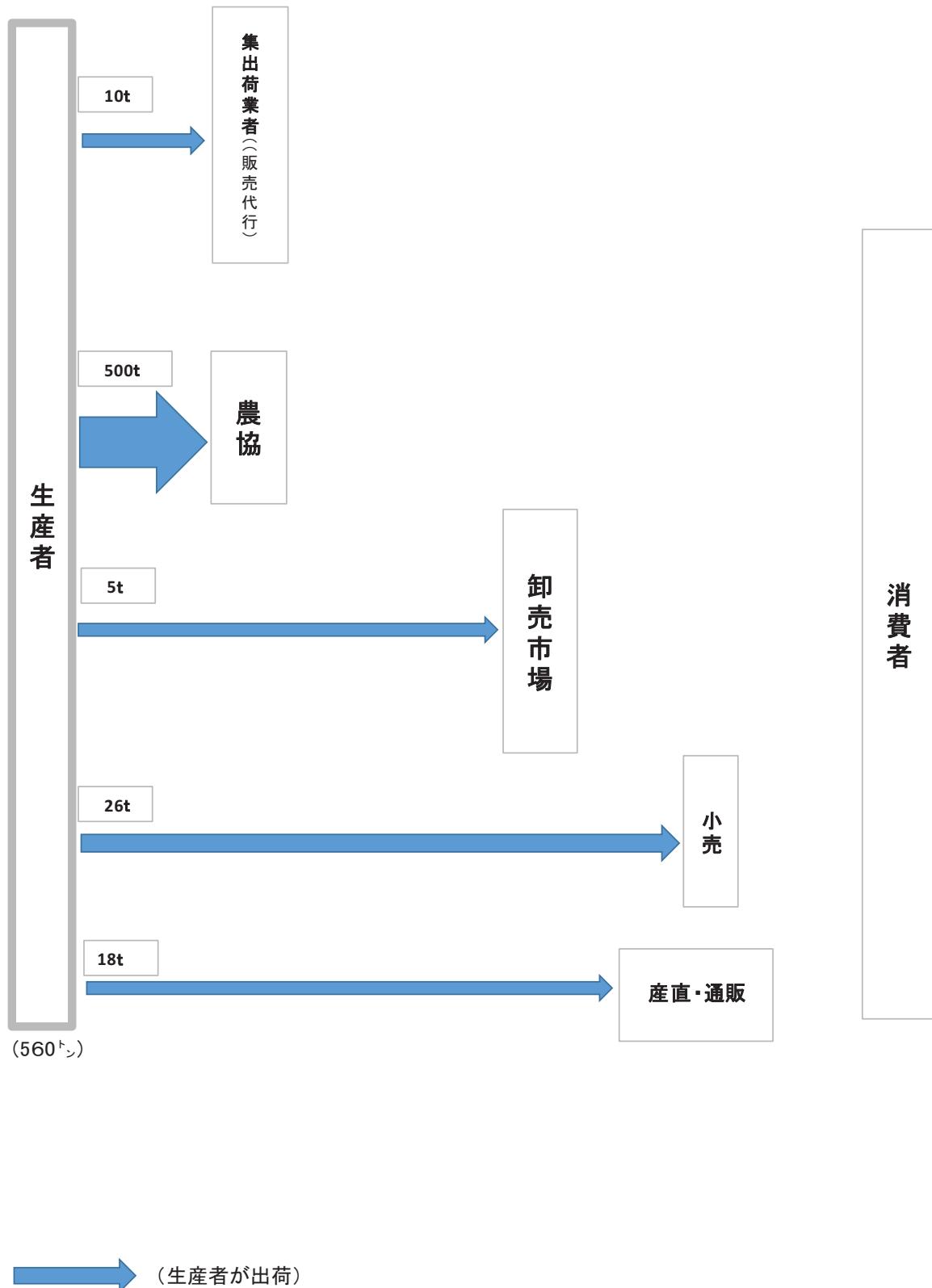
→ (加工業者が入荷) 3.9千t



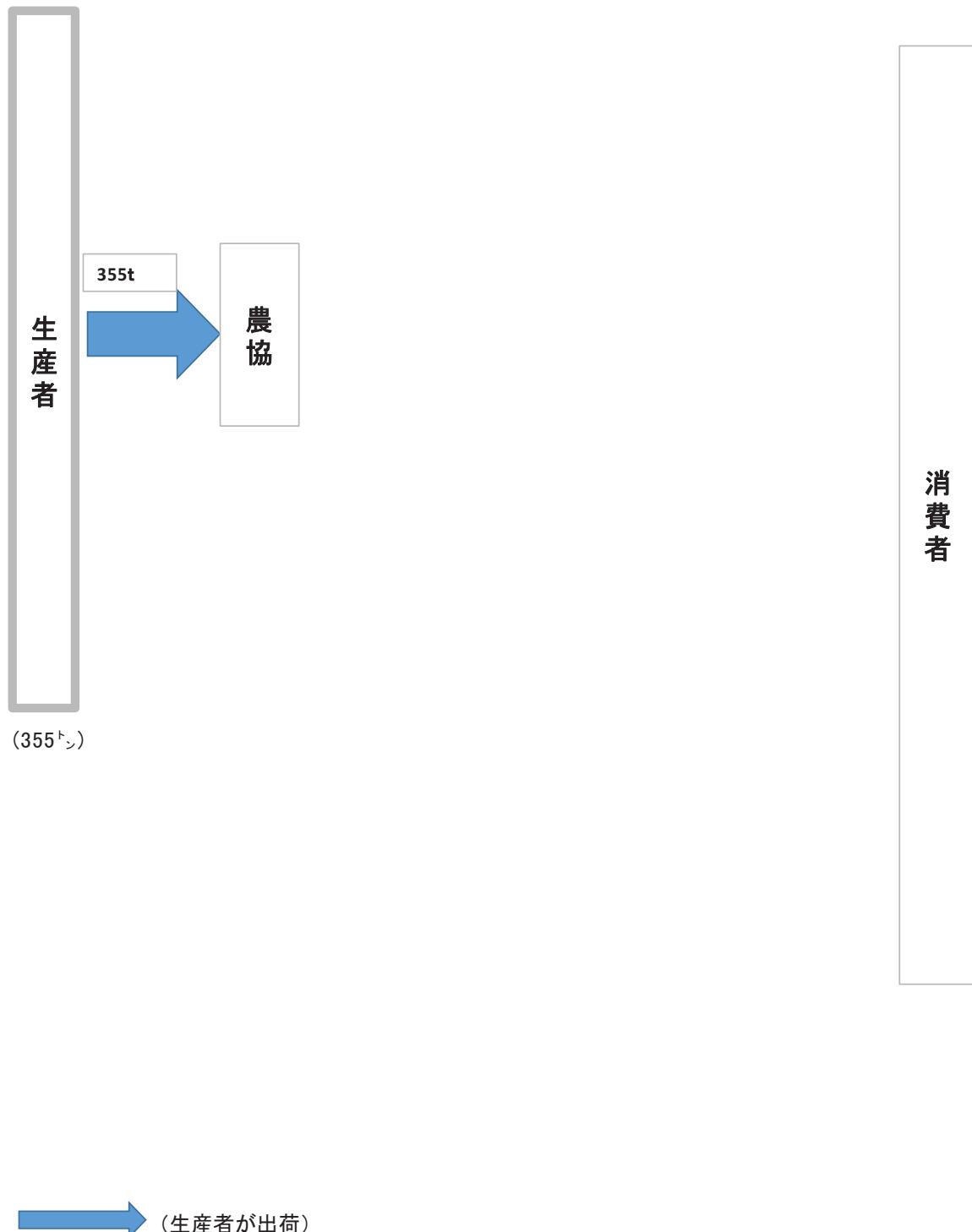
(6 大規模生産者)
長野県(りんご)の流通イメージ(調査データ)(5経営体)



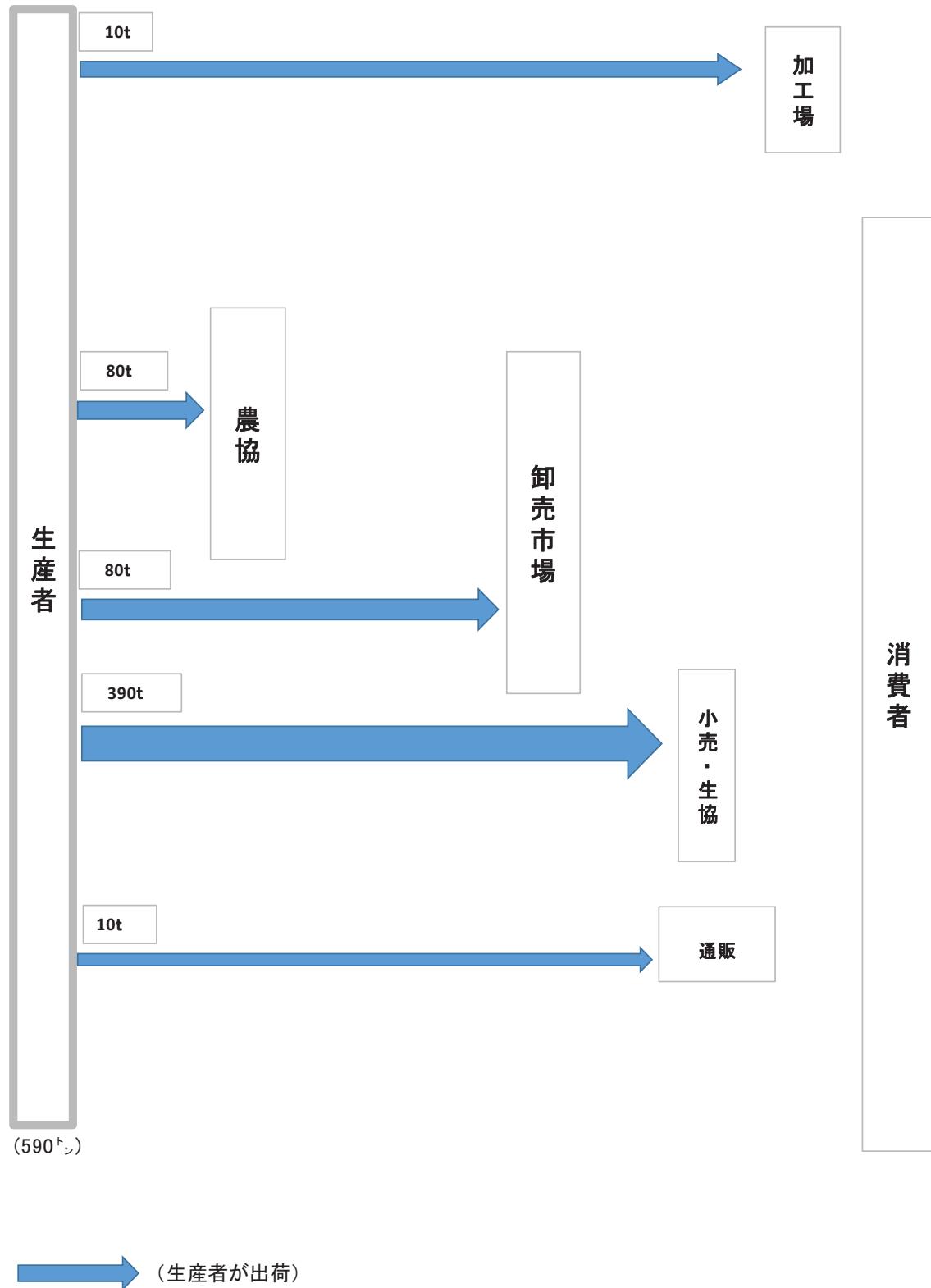
(6 大規模生産者)
静岡県(みかん)の流通イメージ(調査データ)(4経営体)



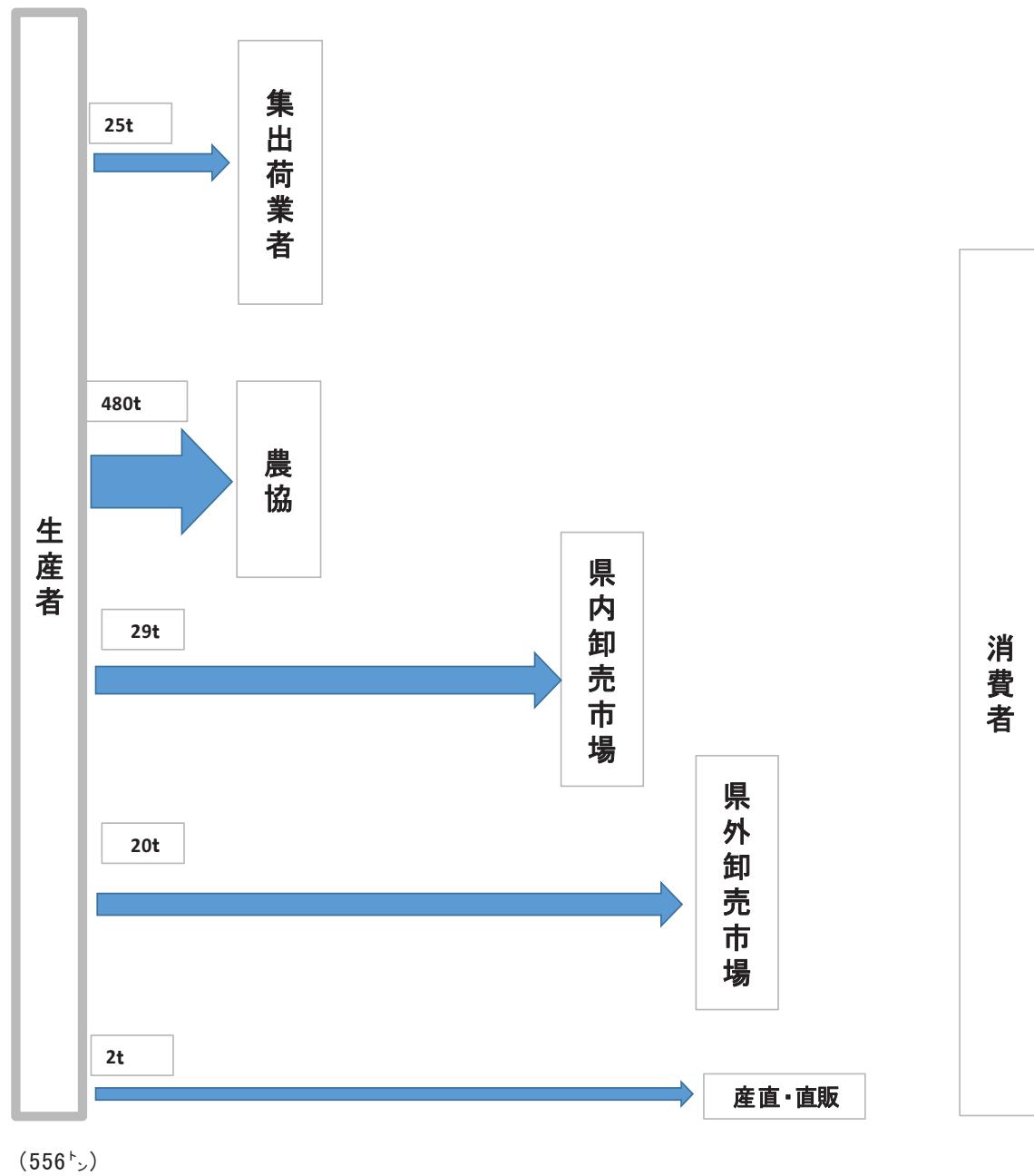
(6 大規模生産者)
和歌山県(みかん)の流通イメージ(調査データ)(5経営体)



(6 大規模生産者)
愛媛県(みかん)の流通イメージ(調査データ)(4経営体)

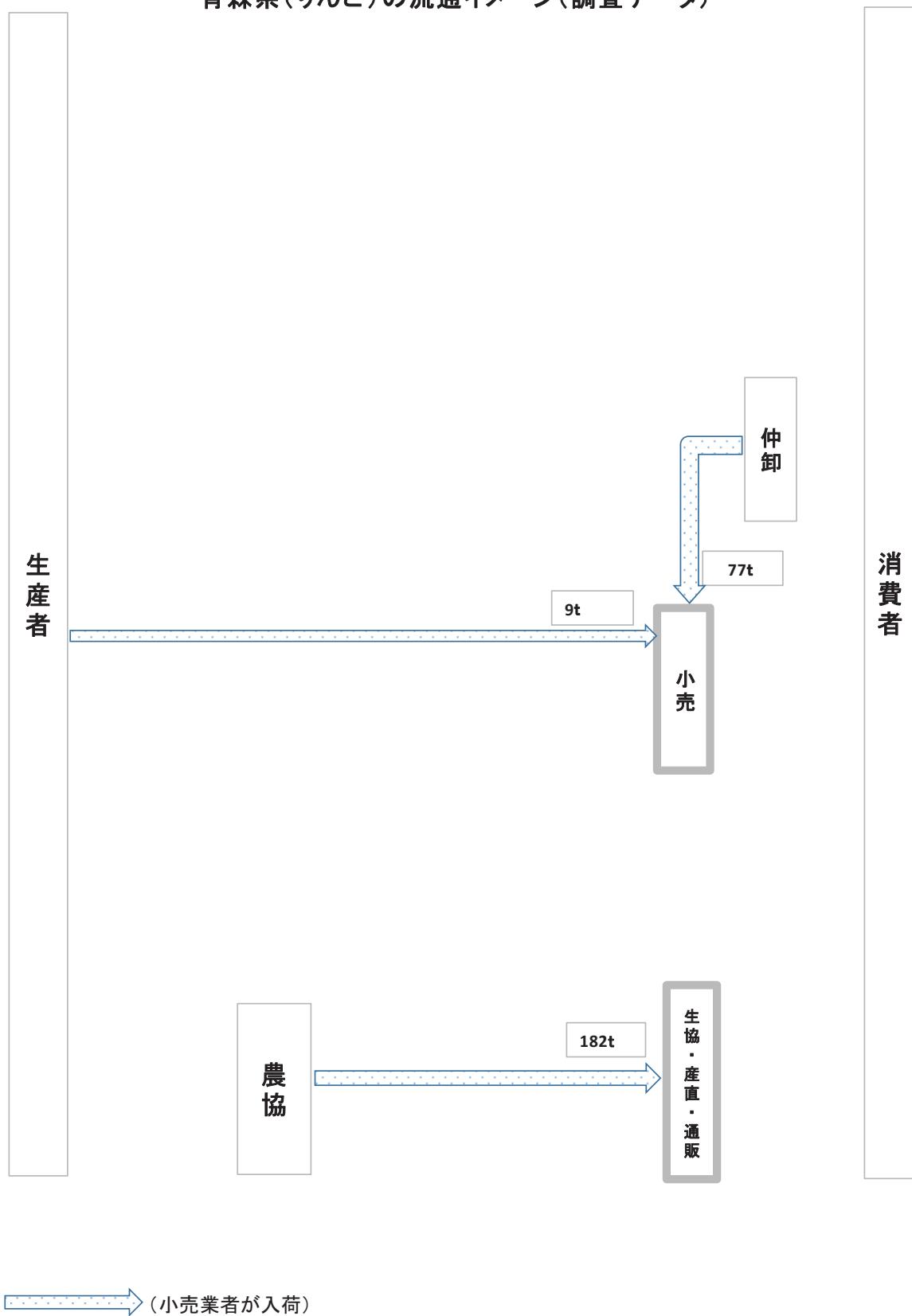


(6 大規模生産者)
熊本県(みかん)の流通イメージ(調査データ)(5経営体)

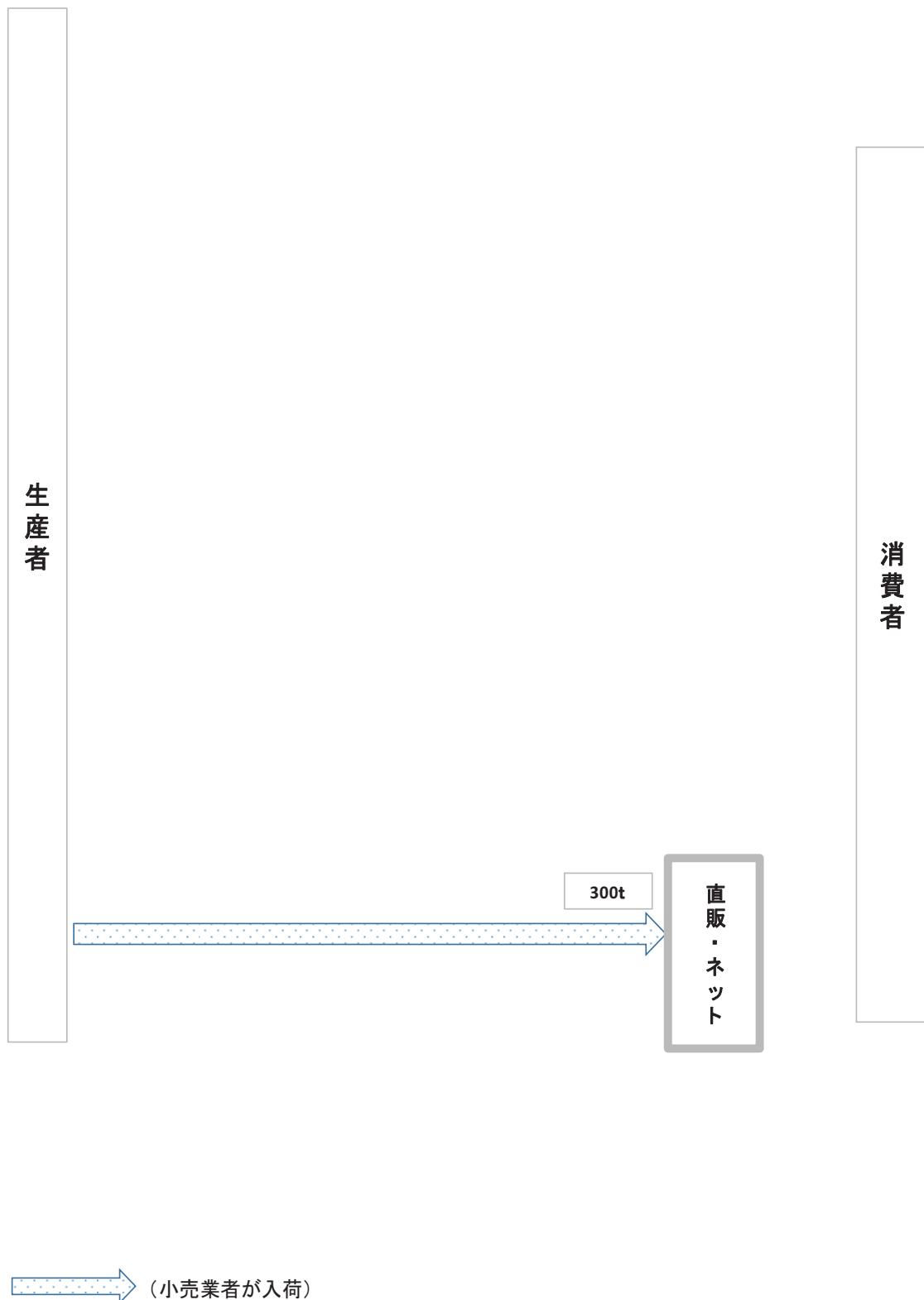


(7 小売業者)

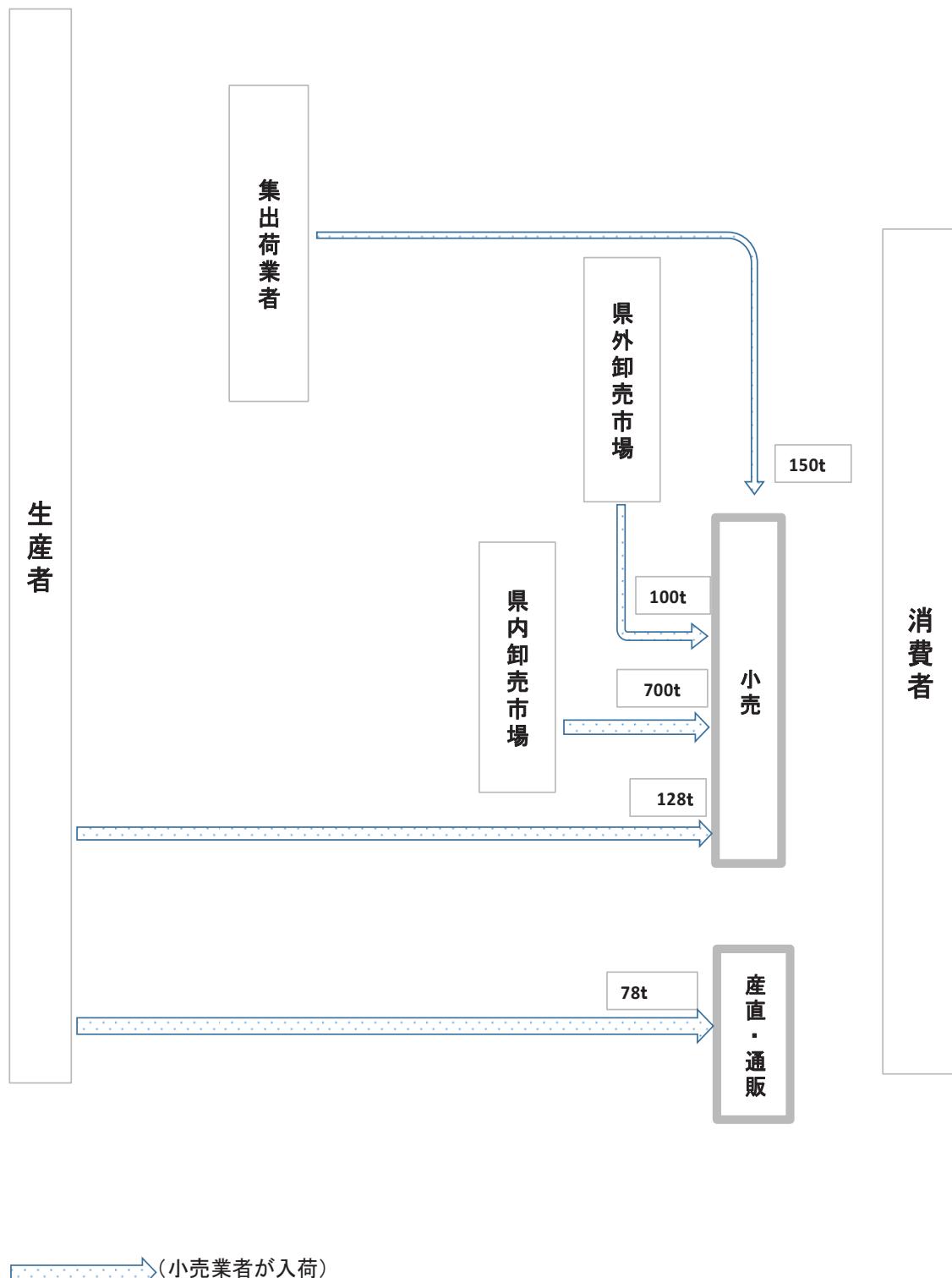
青森県(りんご)の流通イメージ(調査データ)



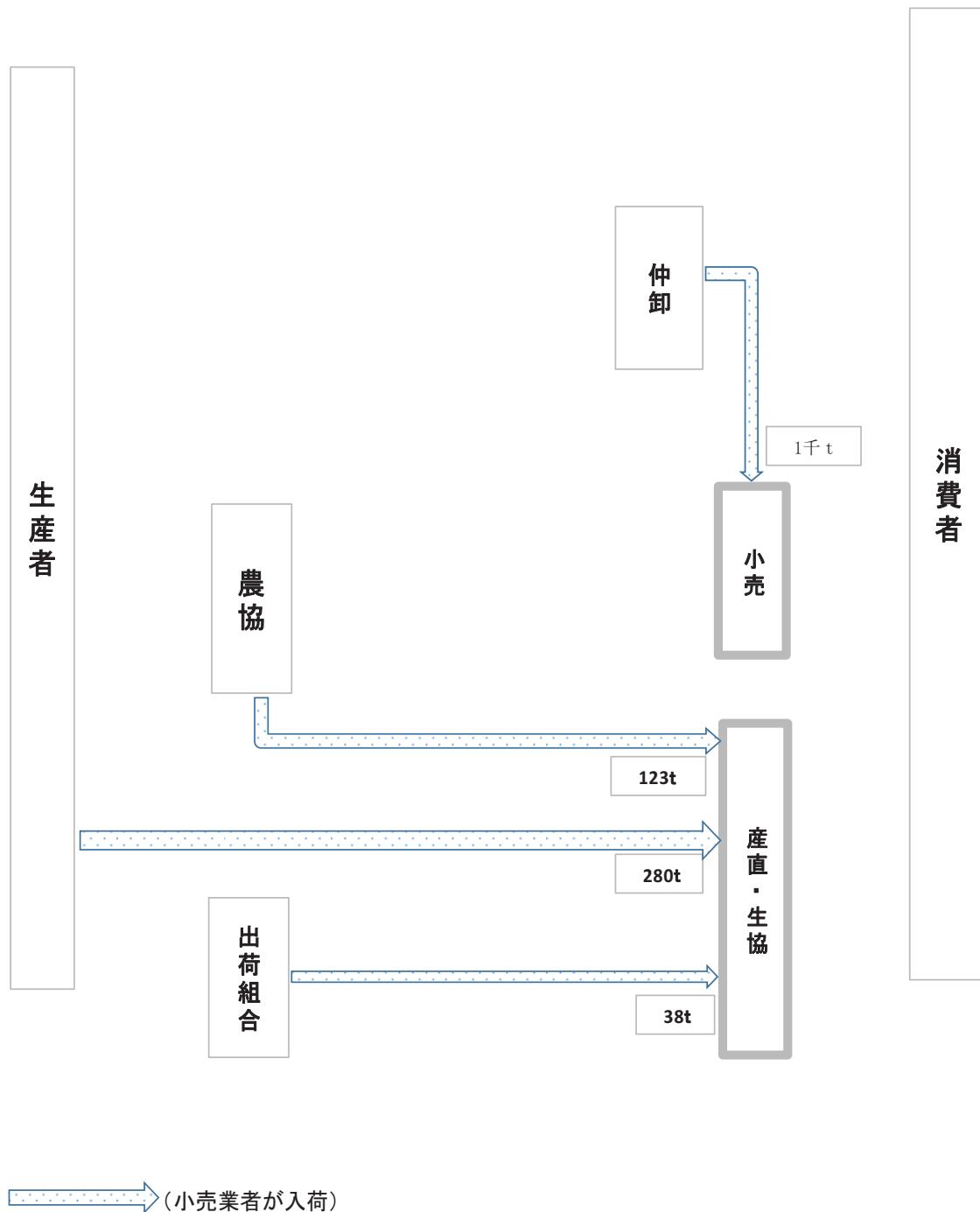
(7 小売業者)
長野県(りんご)の流通イメージ(調査データ)



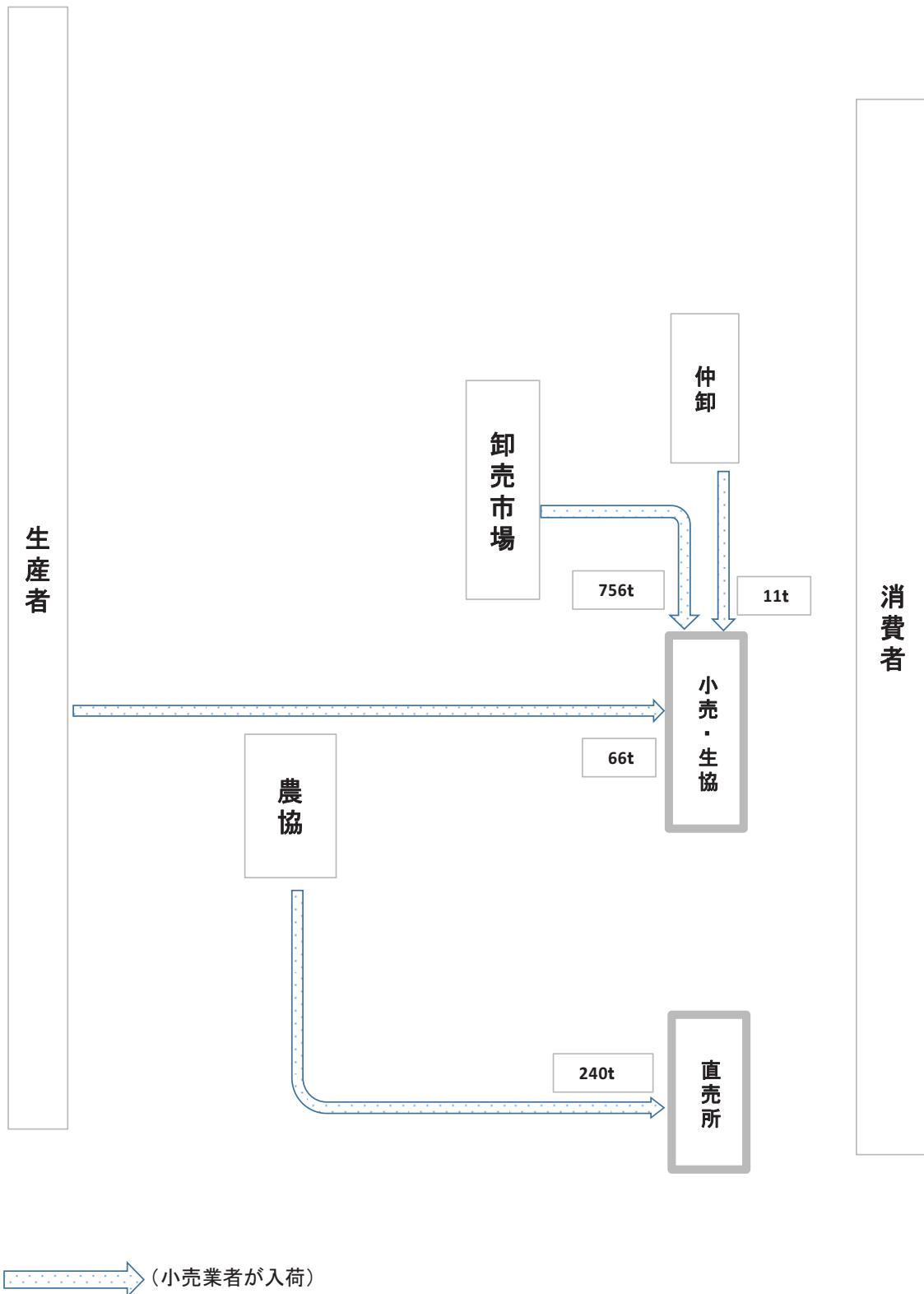
(7 小売業者)
静岡県(みかん)の流通イメージ(調査データ)



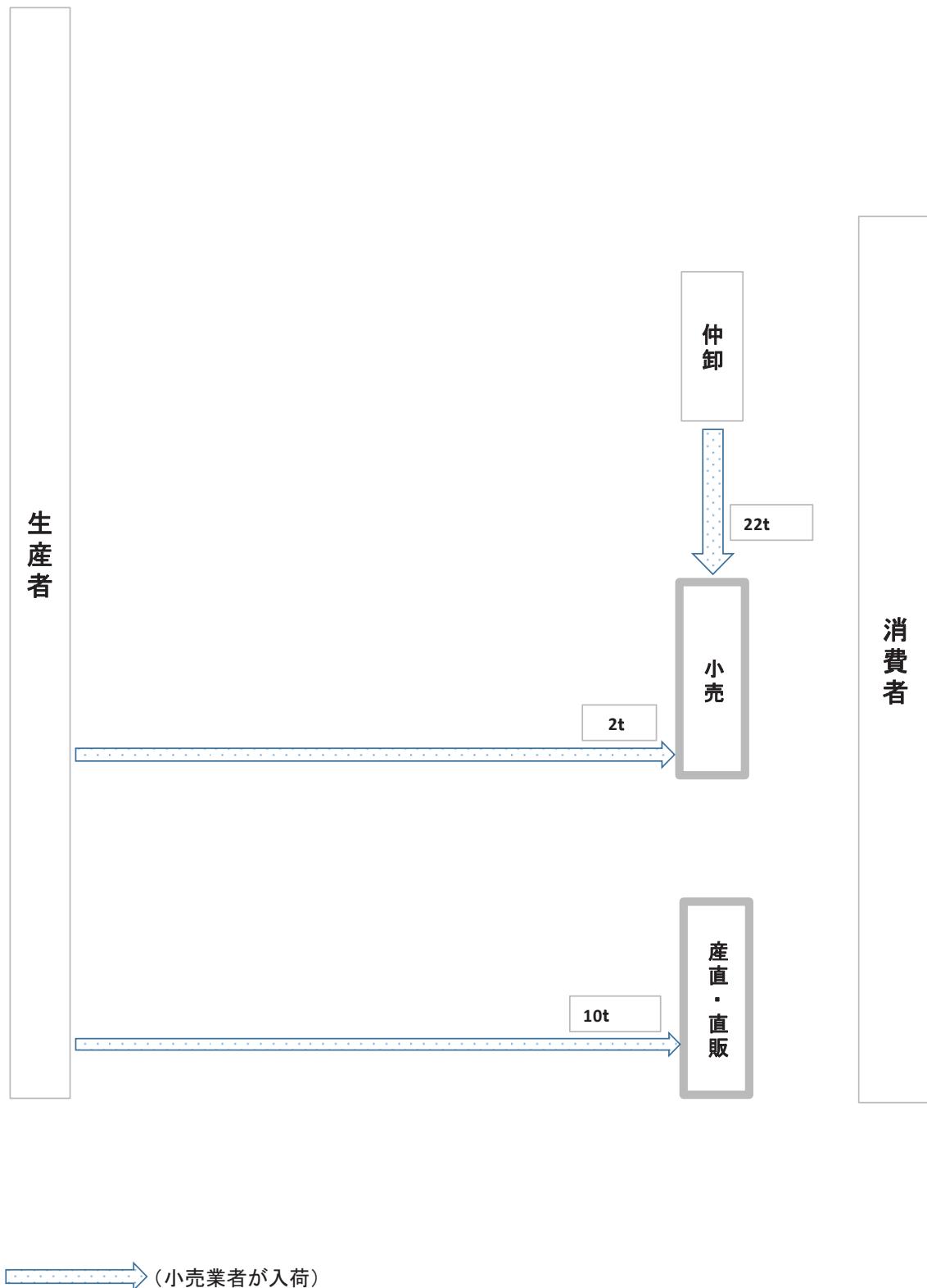
(7 小売業者)
和歌山県(みかん)の流通イメージ(調査データ)



(7 小売業者)
愛媛県(みかん)の流通イメージ(調査データ)



(7 小売業者)
熊本県(みかん)の流通イメージ(調査データ)



資料3 選果実施状況一覧表

(1) 農協における選果実施状況

		青森	長野	静岡		和歌山	愛媛	熊本
農協		1 B	2 C	3 D	4 F	5 H	6 I	7 K
選別を行っている	○	○	○	○	○	○	○	○
糖度	○	○	○	○	○	○	○	○
大きさ	○	○	○	○	○	○	○	○
色、形	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	○	○	○	○	○	○	○	○
行っていない					病害虫	○	キズ	○
価格(中立品=100)	150程度	115~130	120~130	120~150	135		200	120程度
主な仕向先								
上位品	卸売市場 スーパー、量販店 デパート 生協 輸出 ネット販売	東京、大阪 ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○(関東) ○(全国)
価格(中立品=100)	50程度	10~30	70程度	80程度		10	80程度	80
主な仕向先								
下位品	卸売市場 スーパー、量販店 デパート 生協 輸出 直売所 加工業者 ネット販売 自社小売	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○(全国)

(2) 大規模生産者の選果状況

青森

長野

静岡

資料3 (つづき)

生産者		1	2	3	4	5	6	7	8	9
自家選果の有無	有	有	有	有	有	有	有	有	有	有
自家選果の方法										
收穫時	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
收穫後手選	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
收穫後機械選	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
選果時間										
時間(分)	1分	60分	10分	5分	5分	5分	3分	2分	2分	2分
単位(kg)	20kg	500kg	18kg	18kg	18kg	18kg	18kg	20kg	20kg	20kg
選果機価格	不明	350万円	120万	80万	150万	250万	100万	60万	60万	60万
選果基準										
糖度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大きさ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
色、形	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
キズ等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
区分数	7	5	4	8	8	3	8	2	2	2
出荷先	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
JA	81	0	9	28	0	12	0	50	50	93
JA以外の集荷業者	0	0	11	0	0	0	0	0	0	5
产地集荷市場	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
卸売市場	0	37	0	0	0	0	0	0	0	3
出荷組合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小売業者	0	32	31	0	0	39	97	30	0	0
食品製造業(加工場)	3	0	10	0	5	9	3	0	0	0
直売所	0	21	34	38	0	0	0	0	0	0
ネット販売	16	5	1	0	93	3	0	0	0	0
外食産業	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0
その他(直接販売等)	0	0	0	34	2	36	0	20	0	0

(2) 大規模生産者の選果状況(つづき)

		和歌山						愛媛					
生産者		10	11	12	13	14	15	16	17	18			
自家選果の有無	有		有	有	有	有	無	有	有	有			
自家選果の方法	O		O	O	O	O	O	O	O	O			
収穫時	O		O	O	O	O	O	O	O	O			
収穫後手選	O		O	O	O	O	O	O	O	O			
収穫後機械選	O		O	O	O	O	O	O	O	O			
選果時間													
時間(分)	2分	210分	30分	120分	1分			60分	30分	90分			
単位(kg)	20kg	2000kg	600kg	1000kg	20kg			800kg	100kg	2000kg			
選果機価格	40万	30~40万円		25万	42万			150万	25万円	80万円			
選果基準			AQ中央基準										
糖度													
大きさ	O		O	O	O	O	O	O	O	O			
色、形	O		O	O	O	O	O	O	O	O			
キズ等	O		O	O	O	O	O	O	O	O			
区分数	2		6	20	3			3	3	3			
出荷先	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
JA	92	100	100	100	100	100	100	100	100	100	0	0	0
JA以外の集荷業者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
产地集荷市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
卸売市場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出荷組合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小売業者	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60	60	93
食品製造業(加工場)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	7	20	7
直売所	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ネット販売	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0
外食産業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他(直接販売等)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

出荷比率

(2) 大規模生産者の選果状況(つづき)

		熊本					
生産者	自家選果の有無	19	20	21	22	23	24
自家選果の方法	有	有	有	有	有	有	有
収穫時							
収穫後手選							
収穫後機械選	○	○	○	○	○	○	○
選果時間							
時間(分)	60分	60分	60分	60分	5分	3分	5分
単位(kg)	1000kg	640kg	2000kg	1500kg	20kg	20kg	20kg
選果機価格	83万円	40万円	80万円	50万円	400万円	60万円	50万円
選果基準							
糖度							
大きさ	○	○	○	○	○	○	○
色、形			○	○	○	○	○
キズ等	○	○	○	○	○	○	○
区分数	多	3	3	3	6	3	3
出荷先	100	100	100	100	100	100	100
JA	89	0	100	100	0	0	90
JA以外の集荷業者	0	0	0	0	33	0	0
产地集荷市場	0	0	0	0	0	0	0
卸売市場	11	39	0	0	65	0	0
出荷組合	0	0	0	0	0	0	0
小売業者	0	61	0	0	0	0	0
食品製造業(加工場)	0	0	0	0	0	0	0
直売所	0	0	0	0	1	1	0
ネット販売	0	0	0	0	0	0	0
外食産業	0	0	0	0	0	0	0
その他(直接販売等)	0	0	0	0	0	0	0

資料 4

本調査対象地区のうち、農産物売上1位が果樹の経営体数割合が85%以上の旧市町村を対象とした。

新 旧 市 区 町 村	農 業 協 同 組 合	農産物の売上1位の出荷先別						農産物の売上1位の出荷先別						農産物の売上1位の出荷先別						その他
		農業生産者			小売業者			卸売市場			農協			農業生産者			小売業者			
		農業生産者	小売業者	卸売市場	農業生産者	小売業者	卸売市場	農業生産者	小売業者	卸売市場	農業生産者	小売業者	卸売市場	農業生産者	小売業者	卸売市場	農業生産者	小売業者		
弘前市	清水村	202-02	389	169	61	124	22	-	9	4	100	43	16	32	6	-	2	1	1	
弘前市	千年村	202-06	403	205	46	99	36	1	7	9	100	51	11	25	9	0	2	2	2	
弘前市	新和村	202-10	584	157	55	317	41	1	8	5	100	27	9	54	7	0	1	1	1	
弘前市	船沢村	202-11	427	142	52	182	39	-	9	3	100	33	12	43	9	-	2	1	1	
弘前市	根野村	202-13	665	229	46	338	42	-	6	4	100	34	7	51	6	-	1	1	1	
弘前市	相馬村	202-18	404	388	4	9	1	-	-	2	100	96	1	2	0	-	-	0	0	
板柳町	板柳町	381-01	363	108	37	193	21	-	3	1	100	30	10	53	6	-	1	1	0	
板柳町	畠内村2-1	381-05	243	28	30	158	24	-	2	1	100	12	12	65	10	-	1	1	0	
計		3,478	1,426	331	1,420	226	2	44	29	100	41	10	41	6	0	1	1	1	1	
青森県	青森県		33,783	19,906	3,668	6,899	1,459	532	820	499	100	59	11	20	4	2	2	2	1	

第4 (つづき)

農産物売上1位の出荷先別経営体数(2015年農林業センサス) (つづき)

本調査対象地区のうち、農産物売上1位が果樹の経営体数割合が85%以上の旧市町村を対象とした。

静岡県

新 旧 市 区 町 村	計	農産物の売上1位の出荷先別						農産物の売上1位の出荷先別						単位：経営体
		農 协	農 协	農協以外の集出荷団体	卸売市場	小売業者	食品製造・外食産業	農 协	農 协	農協以外の集出荷団体	卸売市場	小売業者	食品製造・外食産業	
静岡市	興津町 (103-05)	152	106	4	9	6	—	26	1	100	70	3	4	—
静岡市	蒲原町 (103-10)	46	26	7	4	1	—	6	2	100	57	15	2	—
静岡市	由比町 (103-11)	147	40	10	32	10	1	45	9	100	27	7	7	—
静岡市	賀茂町 (135-03)	312	209	24	35	11	—	22	11	100	67	8	11	4
静岡市	日川町 (135-10)	840	592	119	56	47	—	16	10	100	70	14	7	6
静岡市	内浦村 (203-04)	58	52	2	—	3	—	1	—	100	90	3	—	—
静岡市	西浦村 (203-05)	312	261	9	12	7	—	18	5	100	84	3	4	—
計		1,867	1,286	175	148	85	1	134	38	100	69	9	8	5
静岡県計		30,040	14,379	3,842	2,641	1,491	440	4,681	2,557	100	48	13	9	5
												1	16	9

和歌山県

新 旧 市 区 町 村	計	農産物の売上1位の出荷先別						農産物の売上1位の出荷先別						単位：経営体
		農 协	農 协	農協以外の集出荷団体	卸売市場	小売業者	食品製造・外食産業	農 协	農 协	農協以外の集出荷団体	卸売市場	小売業者	食品製造・外食産業	
有田川市	米村 (204-01)	115	84	5	18	5	—	2	1	100	73	4	16	4
有田川市	原村 (204-02)	270	77	70	107	6	—	8	2	100	29	26	40	2
有田川市	保田村 (204-03)	270	184	22	52	7	—	3	2	100	68	8	19	3
有田川市	島町 (204-04)	182	96	14	67	1	—	3	1	100	53	8	37	1
湯浅町	湯浅村 (361-01)	118	33	18	47	10	—	5	5	100	28	15	40	8
湯浅町	柄川村 (361-02)	235	47	88	88	7	1	3	1	100	20	37	33	—
湯浅町	広南村 (362-02)	280	131	32	80	9	1	14	13	100	47	11	29	3
湯浅町	御靈村 (366-01)	184	94	66	9	7	—	5	3	100	51	5	4	—
有田川町	藤並村 (366-02)	379	184	57	89	26	1	15	7	100	49	15	23	7
有田川町	殿石村 (366-03)	353	145	62	116	14	—	15	1	100	41	18	33	4
有田川町	垣生村 (366-04)	199	143	21	21	6	—	7	1	100	72	11	11	3
有田川町	城石村 (366-05)	297	202	40	28	13	—	13	1	100	68	13	9	4
有田川町	生石村 (366-06)	143	98	19	16	8	—	1	1	100	69	13	11	6
計		3,025	1,518	54	738	119	3	94	39	100	50	17	24	4
和歌山県計		20,278	11,466	1,586	2,285	1,205	899	1,888	950	100	57	8	11	6
												0	3	1

農産物売上1位の出荷先別経営体数(2015年農林業センサス) (つづき)
本調査対象地区のうち、農産物売上1位が果樹の経営体数割合が85%以上の旧市町村を対象とした。

資料4 (つづき)

農産物売上1位の出荷先別経営体数(2015年農林業センサス) (つづき)

本調査対象地区のうち、農産物売上1位が果樹の経営体割合が85%以上の旧市町村を対象とした。

新 旧 市 区 町 村	計 (103-07) (103-08) (213-01) (213-06)	農産物の売上1位の出荷先別						農産物の売上1位の出荷先別						農産物の売上1位の出荷先別					
		農 協			農協以外の 集出荷団体			小売業者			消費者に 直接販売			農 協			農協以外の 集出荷団体		
		農	協	計	農	協	計	小	賣	業	品	製	造	食	品	業	外	食	業
熊本市	河内町	434	268	98	45	15	1	7	—	100	62	23	10	3	0	2	—	—	—
熊本市	芳野村	224	120	29	62	7	—	6	—	100	54	13	28	3	—	3	—	—	—
熊本市	三角町	93	52	17	12	2	—	9	1	100	56	18	13	2	—	10	1	—	—
熊本市	松合町	131	83	13	19	3	—	11	2	100	63	10	15	2	—	8	2	—	—
計	882	523	157	138	27	1	33	3	100	59	18	16	3	0	4	0	—	—	—
熊本県計	37,928	21,457	4,916	4,473	1,923	397	2,834	1,928	100	57	13	12	5	1	7	5	—	—	—

資料5

平成28年産都道府県別の結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量
りんご(計)

全 都 道 府 県	国 結 果 樹 面 積	10a 当 た り 収 量	收 穫 量	出 荷 量	對 結 果 樹 面 積		前 年 10a 當 た り 収 量	年 產 量	出 荷 量	比 %
					t	%				
全 國	36,800 ha	2,080 kg	765,000 t	684,900 t	99	95	94	94	94	94
北海道	506	1,500	7,590	7,010	97	102	99	99	99	99
青森県	19,900	2,250	447,800	406,300	100	96	95	95	95	95
岩手県	2,370	1,850	43,800	37,800	100	91	90	90	90	90
宮城县	222	1,560	3,460	2,940	96	97	93	93	92	92
秋田県	1,370	1,790	24,500	22,200	99	108	107	107	109	109
山形県	2,250	2,030	45,700	39,900	100	91	90	90	90	90
福島県	1,260	2,140	27,000	23,700	99	103	103	103	103	103
群馬県	417	2,080	8,670	7,520	100	94	93	93	91	91
富山县	98	1,390	1,360	1,190	99	91	90	90	90	90
石川県	48	1,360	653	563	100	87	87	87	86	86
山梨県	55	1,570	864	740	98	96	95	95	95	95
長野県	7,560	1,880	142,100	125,000	99	91	90	90	90	90
岐阜県	88	2,230	1,960	1,770	98	101	98	98	99	99
広島県	83	1,700	1,410	1,360	102	97	99	99	100	100

平成28年産都道府県別の結果樹面積・10a当たり収量・収穫量・出荷量

みかん(計)

全 都 道 府 県	国 葉 川 岡 知 重 阪 山 島 口 島 川 媛 知 岡 賀 崎 佐 長 熊 大 官 鹿 見 島	全 国		結果樹面積		10a当たり 収量		収 穫 量		出 荷 量		対 27年 産 比		結果樹 面積		対 27年 産 比		26 年 産 量		対 27年 産 比		26 年 産 量		出 荷 量		比	
		ha	kg	t	kg	t	t	t	t	t	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	
		全	41,500	1,940	805	100	717	500	98	97	95	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	
全	国	41,500	1,940	805	100	717	500	98	97	95	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92	92		
千	葉	100	1,140	1,140	1,140	759	759	99	99	99	84	84	84	84	84	84	84	84	84	84	84	84	84	84	84		
神	川	1,190	1,680	20,000	20,000	16,000	98	97	97	99	99	96	96	96	96	96	96	96	96	96	96	96	96	96	96		
静	岡	5,260	2,310	121,300	121,300	107,100	99	98	98	99	99	97	97	97	97	97	97	97	97	97	97	97	97	97	97		
愛	知	1,280	2,380	30,500	30,500	26,800	99	99	99	104	104	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103	103		
三	重	1,170	1,690	19,800	19,800	17,600	97	95	95	103	103	98	98	98	98	98	98	98	98	98	98	98	98	98	98		
大	阪	720	1,860	13,400	13,400	12,000	99	98	98	101	101	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99		
兵	山	168	1,210	2,030	2,030	1,400	100	100	99	99	95	95	95	95	95	95	95	95	95	95	95	95	95	95	95		
和	島	7,160	2,250	161,100	161,100	145,900	98	97	97	96	96	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93		
広	島	1,990	1,210	24,100	24,100	19,900	99	94	94	92	92	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87	87		
山	口	730	1,120	8,180	8,180	7,130	97	97	96	97	97	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93		
德	島	825	1,560	12,900	12,900	11,300	96	93	93	101	101	94	94	94	94	94	94	94	94	94	94	94	94	94	94		
香	媛	1,120	1,160	13,000	13,000	11,800	100	99	99	83	83	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82			
媛	媛	5,890	2,170	127,800	127,800	115,500	98	96	96	104	104	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99	99		
高	媛	338	2,080	7,030	7,030	6,320	98	98	98	88	88	83	83	83	83	83	83	83	83	83	83	83	83	83	83		
福	媛	1,300	1,560	20,300	20,300	19,000	97	95	95	80	80	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75		
佐	媛	2,370	2,060	48,800	48,800	44,900	98	96	96	98	98	94	94	94	94	94	94	94	94	94	94	94	94	94	94		
長	媛	3,080	1,630	50,200	50,200	44,600	99	98	98	80	80	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78		
熊	媛	4,020	2,090	84,000	84,000	77,200	98	96	96	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89	89		
大	媛	722	1,960	14,200	14,200	11,200	96	94	94	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93	93		
官	媛	651	1,550	10,100	10,100	8,670	94	95	95	82	82	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78	78		
鹿	媛	926	1,180	10,900	10,900	9,050	97	95	95	77	77	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74	74		

注： みかんは、果実数が多くなる年（豪年）と少くなくなる年（寒年）とが交互に発生する現象（隔年結果）が頗著であり、平成28年産は豪年であることから、統計結果の対比については、結果樹面積は前年産（平成27年産）及び前々年産（平成26年産）と、10a当たり収量、収穫量及び出荷量は前年産（平成26年産）と行った。

資料6 主要果実産地における流通の実態把握調査結果データシート

(1) 落種経路別流通量(実数)

青森県		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
総量		農協	農協	農協	产地集荷市場	集出荷業者(商系)	集出荷業者	卸売市場	小売業	产地直売所	加工事業者	加工事業者	出荷組合	生産者	生産者	
J.A.	60,770	64,467	17,307	99,494	43,226	2,246	2,452	1,644	86	182	22,600	9,200	14			
県内生産者	60,770	64,467	17,307	88				648		182	15,678					
県外生産者				25,036				204	214	9					14	
県内出荷組合				163												
県外出荷組合				73,755												
県内集出荷業者				402												
県外集出荷業者				8,650												
产地集荷市場				34,580				2,246	2,248							
県内卸売市場																
県外卸売市場																
仲卸業者																
その他																
総量	60,770	57,383	17,307	99,494	43,230	2,246	2,726	1,644						14	123	380
県内卸売市場		77	32													140
県外卸売市場	45,252	44,887	14,800		28,960	2,200	2,393	715								14
卸売市場																
产地集荷市場																20
加工場、食品製造業	7,098	8,550	1,188		99,494											4
集出荷業者																
仲卸業者																
輸出向ナ	3,208	1,286	1,287					46	5,190							
生協	2,141															
産直、直販	3,071															
通販																
J.A.																
全農																
県内小売り																80
県外小売り																120
他県消費者																
その他																

資料6 (つづき)

(2) 赤道経路別流通量(割合)		青森県	1 農協	2 農協	3 農協	4 農協	5 農協	6 農協	7 農協	8 農協	9 農協	10 農協	11 農協	12 農協	13 農協	14 農協	15 農協
総量			100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
JA							0					39		100	69		
県内生産者			100	100	100	100	25				8	13	10		1		100
県外生産者							0										
県内出荷組合							74										
県外出荷組合							0					26					
県内集出荷業者																	
県外集出荷業者																	
产地集荷市場																	
県内卸売市場																	
県外卸売市場																	
仲卸業者																	
その他																	
総量			100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
県内卸売市場							0	0									
県外卸売市場							74	78	86	67	98	88	43				37
卸売市場																	100
产地集荷市場																	
加工場、食品製造業							12	15	7								
集出荷業者										100							
仲卸業者												2	11				
輸出向							5	2	7	12							
生協							4										
JA							5										
全農							2										
県内小売り							0								17		
県外小売り															11		
他県消費者												12					
その他												9					

長野県		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
総量	農協	出荷組合	集出荷業者	集出荷業者	集出荷業者	卸売市場	卸売市場	卸売市場	卸売市場	加工事業者	加工事業者	加工事業者	加工事業者	生産者	生産者
JA	31,000	31	6,000	10,400	64	2,512	2,487	300	7,936						
県内生産者	31,000	31	5,500	8,127	4	225	623	300	5						
県外生産者						55									
県内外出荷組合			390			78									
県内集出荷業者						354	57			5,835					
県外集出荷業者										719					
产地集荷市場															
県内卸売市場															
県外卸売市場															
仲卸業者															
その他(小売り)										419					
総量	31,000	31	5,950	10,400	64	2,827	1,973	300	0	315	95	119	148	42	
県内卸売市場	2,874		2,500		36	95	65								
県外卸売市場	20,665	31	2,450				184								
卸売市場															
产地集荷市場															
加工場、食品製造業	3,000		1,000	10,400	3	1,500				36		6	14	1	
集出荷業者						25	713	1,519				42			
中卸業者															
輸出向け															
生協															
産直、直販															
JA															40
全農	2,461														
県内小売り	2,000														
県外小売り															
他県消費者															
その他															

資料6 (つづき)

長野県		1 農協	2 出荷組合	3 集出荷業者	4 集出荷業者	5 集出荷業者	6 卸売市場	7 卸売市場	8 产地直売所	9 加工事業者	10 生産者	11 生産者	12 生産者	13 生産者	14 生産者
総量		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
JA					18		75	33			17				
県内生産者		100	100	92	78	6	9	25	100	0					
県外生産者							2								
県内出荷組合					4			3							
県外出荷組合															
八 荷 先															
県内集出荷業者															
県外集出荷業者															
産地集荷市場															
県内卸売市場															
県外卸売市場															
仲卸業者															
その他(小売り)															
総量		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
県内卸売市場		9		42		56	3	3							
県外卸売市場		67	100	41			7								
卸売市場															
産地集荷市場															
加工場、食品製造業		10		17	100	5									
集出荷業者						53									
仲卸業者							39	25	77						
輸出向 生協															
JA															
全農		8													
県内小売り		6													
県外小売り															
他県消費者															
その他															
出荷先															

(1) 流通経路別流通量(実数)

静岡		1 農協	2 農協	3 卸売市場	4 産地直売所	5 小売業者	6 加工業者	7 運送、販売代理業	8 生産者	9 生産者	10 生産者	11 生産者
総量		5,230	39,000	3,661	78	1,000	1,888	4,000				
JA				1,983			1,882					
県内生産者		5,230	39,000	120	78	50						
県外生産者								4,000				
県内出荷組合												
県外出荷組合												
県内集出荷業者						49						
県外他県集出荷業者							150					
产地集荷市場												
県内卸売市場					217		700					
県外卸売市場					85		100					
仲卸業者					1,207							
その他						6						
総量		5,060	39,000	3,661	78	0	0	4,000	80	200	60	220
県内卸売市場		160	4,200									
県外卸売市場		4,500	29,750									
卸売市場												
产地集荷市場												
加工場、食品製造業		230	3,000				200					
集出荷業者				1,000								
仲卸業者					2,930							
輸出向付												
生協												
産直、直販				1,050								
JA									16			
全農										40	185	55
県内小売り		170			585		24					2
県外小売り					146		3,800					
他県消費者							78					
その他												1

資料6 (つづき)

(2) 流通経路別流通量(割合)

静岡県		1 農協	2 農協	3 卸売市場	4 産地直売所	5 小売業者	6 加工業者	7 運送、販売代理業	8 生産者	9 生産者	10 生産者	11 生産者
総量		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
JA				54			100	100				
県内生産者		100	100	3	100	5						
県外生産者												
県内外出荷組合												
県内集出荷業者						15						
県外集出荷業者												
産地直売市場												
県内卸売市場				6		70						
県外卸売市場					6		10					
仲卸業者					33							
その他						0						
総量		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
県内卸売市場		3	11									
県外卸売市場		89	76									
卸売市場												
産地集荷市場												
加工場、食品製造業		5	8			5						
集出荷業者			3									
仲卸業者				80								
輸出向け												
生協												
産直直販			3									
通販								20				
JA									50	93	92	100
全農												
県内小売り		3		16					30		3	
県外小売り				4								
他県消費者						95						
その他							100				2	

(1)流通経路別流通量(実数)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
和歌山県	農協 出荷組合	集出荷業者	集出荷業者	集出荷業者	集出荷業者	集出荷業者	集出荷業者	卸売市場	卸売市場	小売業	産地直売所	加工事業者	生産者	生産者	生産者	生産者	
総量	30,708	3,680	1,822	150	70	400	3,455	1,300	1,300	41	6,469						
JA			779				783	110			123	6,469					
県内生産者	30,708	3,680	1,043	100	70	400	698	889			280						
県外生産者																	
県内出荷組合																	
県外出荷組合																	
県内集出荷業者																	
県外集出荷業者																	
产地集荷市場																	
県内卸売市場																	
県外卸売市場																	
仲卸業者																	
その他																	
入荷先																	
総量	30,708	3,680	1,819	150	70	400	3,455	1,340	0	0	120	80	37	80	38		
県内卸売市場	346	441															
県外卸売市場	27,552	3,239	1,484	40	23	400											
卸売市場																	
产地集荷市場																	
加工場、食品製造業	2,810		187	70	5												
集出荷業者																	
仲卸業者																	
輸出向け																	
生協																	
出荷先																	
全農																	
産直、直販																	
通販																	
JA																	
その他																	

資料6 (つづき)

(1) 流通経路別流通量(実数)

愛媛県		1 農協	2 集出荷業者	3 卸売市場	4 小売業	5 产地直売所	6 加工業者	7 出荷組合	8 生産者	9 生産者	10 生産者	11 生産者
総量		36,486	380	1,696	863	240	7,696	100				
JA				640		240	7,696					
県内生産者		36,486	20	620	66			100				
県外生産者				15								
県内出荷組合												
県外出荷組合												
県内集出荷業者												
県外集出荷業者												
产地集荷市場												
県内卸売市場				360		746						
県外卸売市場						10						
仲卸業者						11						
その他				8	30							
総量		36,486	380	1,696				100	50	270	90	180
県内卸売市場		3,638									10	70
県外卸売市場		26,832		80								
卸売市場												
产地集荷市場												
加工場、食品製造業		4,480							20	10		
集出荷業者												
仲卸業者												
輸出向付												
生協								80				
产地直販		1,536										
通販			380									
JA									10		80	
全農												
県内小売り								81				
県外小売り								384				
他県消費者									30	250		110
その他								332			20	

資料6 (つづき)

(2) 流通経路別流通量(割合)

愛媛県		1 農協	2 集出荷業者	3 卸売市場	4 小売業	5 产地直売所	6 加工業者	7 出荷組合	8 生産者	9 生産者	10 生産者	11 生産者
総量		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
JA				38		100	100	100				
県内生産者		100	5	37	8				100			
県外生産者				1					100			
県内出荷組合												
県外出荷組合												
県内集出荷業者												
県外集出荷業者												
产地集荷市場												
県内卸売市場												
県外卸売市場												
仲卸業者												
その他					0	3						
総量		100	100	100					100	100	100	100
県内卸売市場		10									11	39
県外卸売市場		74										
卸売市場					5							
产地集荷市場												
加工場、食品製造業								20	20			
集出荷業者					12							
仲卸業者						1						
輸出向 ト						47						
生協									80			
産直、直販		4										
JA					100						20	89
全農								5				
県内小売り								23				
県外小売り									60	93		61
他県消費者												
その他									20			7

熊本県		農協	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
総量		21,000	3,000	800	500	876	2,987	24	10	3,895						
JA			160			44	191			3,895						
県内生産者		21,000	3,000	320	500	399	2,428	2	10							
県外生産者								6								
県内出荷組合						175										
県外出荷組合																
県内集出荷業者																
県外集出荷業者																
产地集荷市場																
県内卸売市場																
県外卸売市場																
中卸業者																
その他																
総量		21,000	3,000	800	500	876	2,984			150	110	75	100	112		
県内卸売市場		200	120									29				
県外卸売市場		20,800	2,080					100				20				
卸売市場																
产地集荷市場																
加工場、食品製造業						150						25				
集出荷業者																
仲卸業者								257	2,838							
輸出向付																
生協																
産直直販																
通販																
JA																
全農																
県内小売り										519	121					
県外小売り											22					
他県消費者																
その他											500					
出荷先																

(1)流通経路別流通量(実数)

資料6 (つづき)

熊本県		1 農協	2 集出荷業者	3 4 集出荷業者	5 卸売市場	6 小売業	7 産地直売所	8 加工業者	9 生産者	10 生産者	11 生産者	12 生産者	13 生産者	14 生産者
総量		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
JA			20		5	6			100		100		100	
県内生産者		100	100	40	100	46	81	8	100					
県外生産者								0						
県内出荷組合							20							
県外出荷組合														
県内集出荷業者														
県外集出荷業者														
产地集荷市場														
県内卸売市場														
県外卸売市場														
仲卸業者														
総量		100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
県内卸売市場		1	4										39	
県外卸売市場		99	69										27	
卸売市場														
产地集荷市場														
加工場、食品製造業														
集出荷業者													33	
仲卸業者														
輸出向け														
生協														
産直、直販													1	1
通販														
JA														
全量													99	100
県内小売り													59	4
県外小売り													27	81
他県消費者														
その他													100	

(2) 流通経路別流通量(割合)

主要果実産地における流通の実態把握調査票(流通段階)

名称	
----	--

業種	所在地	
	都道府県	市町村

回答者

氏名	
所属	
連絡先	

調査員

氏名

資料7 (つづき)

1 入荷状況(平成28年産(以下同じ))

りんご又はみかんの入荷総量、総額	t	万円
うち、県外からの入荷量、入荷額	t	万円

	名称	業種	入荷量(t)		入荷額(万円)	
			生食用	加工用	生食用	加工用
入荷先1						
入荷先2						
入荷先3						
入荷先4						
入荷先5						
入荷先6						
入荷先7						
入荷先8						
入荷先9						
入荷先10						
入荷先11						
入荷先12						
入荷先13						
入荷先14						
入荷先15						

注:1 入荷先が生産者の場合は、まとめて一つの入荷先として記入して下さい。ただし、他県の

生産者からの入荷がある場合は県内生産者と県外生産者に分けて記入して下さい。

2 業種は生産者、JA、出荷組合、産地集荷市場、卸売市場、仲卸業、集出荷業、食品製造業、外食産業、小売業、その他に分類して下さい(以下、同じ)。

3 入荷先別入荷量(額)を回答できない場合は、総入荷量と総入荷額を100としたおおよその割合を教えて下さい(出荷量も同じ)。

2 出荷状況(小売業は調査不要)

りんご又はみかんの出荷総量、総額	t	万円
うち、県外への出荷量、出荷額	t	万円

	名称	業種	出荷量(t)		出荷額(万円)		連絡先
			生食用	加工用	生食用	加工用	
出荷先1							
出荷先2							
出荷先3							
出荷先4							
出荷先5							
出荷先6							
出荷先7							
出荷先8							
出荷先9							
出荷先10							
出荷先11							
出荷先12							
出荷先13							
出荷先14							
出荷先15							

注：連絡先欄は出荷先が県内の場合は市町村名と電話番号、県外の場合、所在地は都道府県名のみ記入て下さい。

3 果実の選別及び出荷について

果実の選別をおこなっていますか

行っている場合、何を基準とした選別を行っていますか

行っている	行っていない
糖度	
大きさ	
色、形	
その他	

選別された果実を上位品、中位品、下位品に区分した場合上位品の主な仕向先を教えてください。

また、中位品を100とした場合、どの程度の価格で出荷しているか教えてください。

選別された果実を上位品、中位品、下位品に区分した場合下位品の主な仕向先を教えてください。

また、中位品を100とした場合、どの程度の価格で出荷しているか教えてください。

主要果実産地における流通の実態把握調査票(加工場)

名称	
----	--

業種	所在地	
	都道府県	市町村
食品製造業		

回答者

氏名	
所属	
連絡先	

調査員

氏名

資料7 (つづき)

1 平成28年度の取扱量、購入額

りんご又はみかんの入荷総量、総額	t	万円
うち、県外からの入荷量、入荷額	t	万円

	名称	業種	入荷量 (t)	入荷額 (万円)	原材料調達の方法
入荷先1	生産者				
入荷先2	出荷組合				
入荷先3	JA				
入荷先4	産地仲買人、仲介業者				
入荷先5	産地集荷市場				
入荷先6	卸売市場				
入荷先7	その他()				

注:1 入荷先が生産者の場合は、まとめて一つの入荷先として記入して下さい。ただし、他県の生産者からの入荷がある場合は県内生産者と県外生産者に分けて記入して下さい。

2 業種は生産者、JA、出荷組合、産地集荷市場、仲卸業、集出荷業、その他に分類して下さい。

3 入荷先別入荷量(額)を回答できない場合は、総入荷量と総入荷額を100としたおおよその割合を教えて下さい。

4 原材料の調達形態欄には、事前契約であれば1、入荷先からの持ち込みは2、生産者や業者への出荷(集荷)依頼は3、競りによるものは4、その他は5を記入してください。

産地仲買人、仲介業者について(入荷量の大きい順に5番目まで記入下さい)

名称	所在市町村	連絡先

2 製造している加工品の種類及び果実使用量

加工品の種類	果実使用量
ジュース原料(濃縮還元果汁など)	t
ジュース飲料(製品)	t
ジャム	t
ゼリー	t
フルーツソース	t
ペースト	t
菓子、菓子原材料	t
その他	t

どのような果実を加工原料としていますか

(例: キズ果、落下果実、一定糖度以上の果実等。加工品によって異なる場合は加工品の種類毎に記入してください)

加工用原料の確保をどのように行っていますか

(例: 農協と連携しながら時期別の搬入計画を策定等)

今後、どのような製品を提供しようと考えていますか

(例: カットフルーツなどの手軽に食べられる製品の提供等)

主要果実産地における流通の実態把握調査票(生産者)

業種	所在地	
	都道府県	市町村
生産者		

回答者

氏名	
所属	
連絡先	

調査員

氏名

1 経営規模

リンゴ(又は温州ミカン)栽培面積、出荷量、出荷額	a	kg	万円
--------------------------	---	----	----

2 自家選果の状況

自家選果の有無	行っている	行っていない
---------	-------	--------

(自家選果を行っている場合)自家選果の方法	収穫時に選果	収穫後に手選	収穫後に機械選果
-----------------------	--------	--------	----------

選果に要する時間	(分)	(kg)
----------	-----	------

選果に要する時間は、コンテナ等単位当たりのおおよその時間と重量を記入下さい。

(機械選果を行っている場合)機械の価格	
---------------------	--

自家選果を行っている場合、選果の基準(キズの有無、果実の大きさ等)と選果区分数

選果の基準	
区分数	

3 出荷先別出荷数量及び販売価額

出荷先	出荷数量	うち上位品		出荷額(又は単価)
		うち上位品	うち裾もの	
JA	kg	kg	kg	万円
JA以外の集荷業者	kg	kg	kg	万円
産地集荷市場	kg	kg	kg	万円
卸売市場	kg	kg	kg	万円
出荷組合	kg	kg	kg	万円
小売業者	kg	kg	kg	万円
食品製造業・外食産業	kg	kg	kg	万円
直売所	kg	kg	kg	万円
ネット販売	kg	kg	kg	万円
その他()	kg	kg	kg	万円

注: 1 出荷先別出荷数量の回答が困難な場合は、総出荷量と総出荷量を100とした場合の出荷先別出荷量の割合で記入して下さい。

2 出荷額の回答はできないが、単価は回答できる場合は単価を記入し、欄外にその単位(10kg等)を記入して下さい。

3 JA以外の集荷業者については、余白に事業者名を記入して下さい。

4 出荷数量の内訳(上位品と裾もの)については自家選果を行っている方のみ記入下さい。

